

女性のためのアジア平和国民基金

三者合同懇談会

平成 10 年5月

98.3.26

ひと

新しい駐日韓国大使に内定した

金 興 圭 さん



三十八年間の外交官生活で、初めは日本駐米大使、その後、駐日韓国大使に内定した。金興圭さんは、大韓民国の外交官として、日本、韓国、アメリカ、ヨーロッパ、アジアの各大陸を歴任し、その間、第二次世界大戦と朝鮮戦争の激しい時期を過ごした。金さんは、駐日韓国大使に就任するにあたり、日本の歴史と文化を深く理解し、日韓関係の改善に貢献したいと考えている。

金さんは、大韓民国の外交官として、日本、韓国、アメリカ、ヨーロッパ、アジアの各大陸を歴任し、その間、第二次世界大戦と朝鮮戦争の激しい時期を過ごした。金さんは、駐日韓国大使に就任するにあたり、日本の歴史と文化を深く理解し、日韓関係の改善に貢献したいと考えている。

「歴史の問題を、韓日間の障害として子孫に残してはいけない」。82歳。

東京 98.3.26

ニュースメーカー

韓国の駐日大使に
内定した
金 興圭氏

「韓国と日本は隣国で、も知人が多い。一九六二年ソウル大学で、一学期だけ友人になりたかったんです」。

日本語は「勉強中」

本紙の電話取材に、日本に赴任する金興圭大使が、内定後初めて外交官としての外交官生活を送る。金さんは、日本語を勉強中と語り、日韓関係の改善に貢献したいと考えている。

金さんは、大韓民国の外交官として、日本、韓国、アメリカ、ヨーロッパ、アジアの各大陸を歴任し、その間、第二次世界大戦と朝鮮戦争の激しい時期を過ごした。金さんは、駐日韓国大使に就任するにあたり、日本の歴史と文化を深く理解し、日韓関係の改善に貢献したいと考えている。

「金大中大統領はベトナム政治家を駐日大使に起用する」との報道が流れたが、政界からの人選が難しく、韓国外交官としてのキャリアを買われたという。金さんは、日本語を勉強中と語り、日韓関係の改善に貢献したいと考えている。

「意外な人選」と受 「努力では足りませんが」 ソウル・山本三二

性暴力に取り組む 弁護士らがネット

あす
結成 情報交換・提言めざす

セクシニアル・ハラスメント裁判や、強姦・わいせつ事件、子どもに対する性的虐待など、性暴力の問題に取り組む弁護士約五十人が四日、性暴力裁判全国弁護士ネットワークを結成する。それぞれが個々に取り組んできた裁判の判決や鑑定書などを事務局に集め、情報交換しやすくする。また、研究会を組織し、将来的には刑事訴訟法の改正や新たな立法への提言をしてい

きたいという。四日は設立総会に続き、東京・渋谷でシンポジウムを開く。世話人の角田由香子弁護士(静岡岡部沼津市)によると、参加予定の大半が女性で、札幌から盛岡まで約二十の弁護士会にわたる。「東京偏重にならないよう、地方の被害者の問い合わせには近々の弁護士を紹介できるようにしたい」という。記者シンポジウム「被害

者の視点に立つて性暴力の根絶を」のパネリストは、神奈川県警捜査課捜査部長の板谷利加子さん、フェミニストカウンセラーの河野貴代美さん、福岡弁護士会の辻本貴子さん。シンポジウムは午後二時から、東京都渋谷区神宮前の東京ウイメンズクラブ大ホールで。参加費五百円。申し込み不要。ネットワークの問い合わせは、角田由香子弁護士(田中合同法律事務所 電話03-6303・502・5030 フAX03・590・344・0000)へ。

98.4.3. 朝日(夕)

New women in workforce cite gender inequality

Nearly 80 percent of women who began working at companies in Tokyo this month said they believe gender inequality remains in the workplace in Japan. However, 64.1 percent of their employers do not think so, according to a survey released by the Tokyo Metropolitan Government on Friday.

The metropolitan govern-

ment conducted the opinion survey in September and October of female university students who were to begin working this April, the starting month for the Japanese business and school year.

Nearly 58 percent of the women said they believe "inequality remains strong," while 19.8 percent said they believe almost no improve-

ments have been achieved in terms of gender equality in the workplace.

Only 0.9 percent of the women said that men and women are now on almost equal footing, although 29.3 percent of their employers believe so.

The survey also revealed perception gaps that exist between the newcomers and

their employers over how female workers should be evaluated.

While 64.2 percent of companies polled said that they most appreciate female workers' ability to "handle work in a precise and accurate manner," only 22.9 percent of the newcomers said it is the ability they want to utilize most in the workplace.

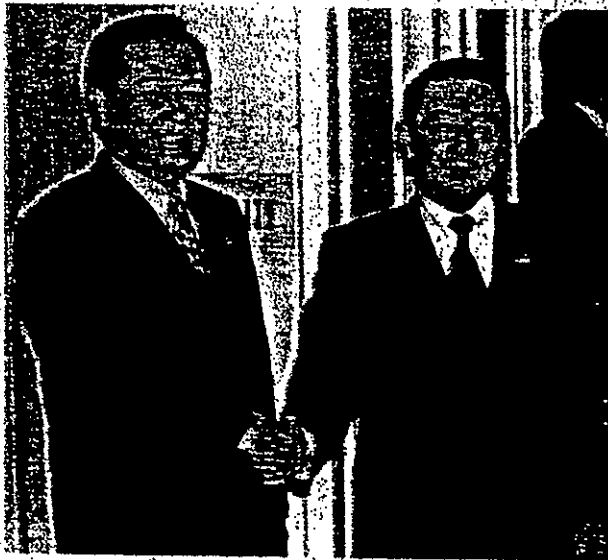
98.4.4. JAPAN TIMES

중국 관광객 상대 濟州 無비자 제의

金대통령 中-日-英과 안세 정상회담

英에 대규모 投資團 파견 요청

日과 過去史 본격 논의 밝혀



◇(左) 金대통령, (중) 아오리지사, (우) 일본 총리
金대통령은 아오리지사와 일본 총리를 만나 회담한 후 기념 촬영을 하고 있다. [본지=김영환 기자]

【서울 3일 연합뉴스】 김대중 대통령은 3일 오전 아오리지사와 일본 총리인 코이즈미 준이치로 총리를 만나 회담한 후 기념 촬영을 하고 있다. 김 대통령은 아오리지사와 코이즈미 총리에게 "한국과 일본은 오랜 친구이자 이웃이다. 두 나라가 서로 이해와 협력을 바탕으로 관계를 발전시켜 나가기를 바란다"고 말했다.

▶ 김대중 대통령은 3일 오전 아오리지사와 일본 총리인 코이즈미 준이치로 총리를 만나 회담한 후 기념 촬영을 하고 있다. 김 대통령은 아오리지사와 코이즈미 총리에게 "한국과 일본은 오랜 친구이자 이웃이다. 두 나라가 서로 이해와 협력을 바탕으로 관계를 발전시켜 나가기를 바란다"고 말했다.

【서울 3일 연합뉴스】 김대중 대통령은 3일 오전 아오리지사와 일본 총리인 코이즈미 준이치로 총리를 만나 회담한 후 기념 촬영을 하고 있다. 김 대통령은 아오리지사와 코이즈미 총리에게 "한국과 일본은 오랜 친구이자 이웃이다. 두 나라가 서로 이해와 협력을 바탕으로 관계를 발전시켜 나가기를 바란다"고 말했다.

【서울 3일 연합뉴스】 김대중 대통령은 3일 오전 아오리지사와 일본 총리인 코이즈미 준이치로 총리를 만나 회담한 후 기념 촬영을 하고 있다. 김 대통령은 아오리지사와 코이즈미 총리에게 "한국과 일본은 오랜 친구이자 이웃이다. 두 나라가 서로 이해와 협력을 바탕으로 관계를 발전시켜 나가기를 바란다"고 말했다.

【서울 3일 연합뉴스】 김대중 대통령은 3일 오전 아오리지사와 일본 총리인 코이즈미 준이치로 총리를 만나 회담한 후 기념 촬영을 하고 있다. 김 대통령은 아오리지사와 코이즈미 총리에게 "한국과 일본은 오랜 친구이자 이웃이다. 두 나라가 서로 이해와 협력을 바탕으로 관계를 발전시켜 나가기를 바란다"고 말했다.

- 〈見出し〉
「中国 観光客 相手
濟州 無ビザ 提議」
〈金大統領、中-日-英と経い首脳会談〉
「英因に大規模投資團 派遣要請」
「日本と過去史について本格的に論議」

- 〈関連部分要旨〉
・金大中大統領は、2月韓日両国の過去史についての正しい認識を基に、2002年韓日ワールドカップ共同開催、日本文化の開放、日王(天皇)の訪韓を見せた韓日関係の根本的な改善を成し遂げようと日本側に提案した。
・金大統領は、この日 橋本総理との会談で、「両国は友情のために新しい歴史を築くために 腐敗の深い対話を交わしたい」と、今後 過去史の問題も本格的に論議以上の表

また、金大統領は「日本はトイッる教科」とし、過去を真に反省し、韓国は独逸の民権と、非暴力化、国上国援助、91年の努力を正當に評価すべき」と語った。

경제위기 타개 實利외교 첫선

金大中 韓中 日英 首腦會談



김대중(金大中)대통령은 2일 오후(한국시간) 주홍지(朱鎭基) 중국총리를 시작으로 하시모토 류타로(橋本龍太郎)일본총리, 토니 블레어 영국총리 등과 연쇄 정상회담을 가졌다. 김대통령은 회담에서 명분 보다는 가시적 성과를 추구, '실리외교'라는 새 정부의 외교스타일을 본격적으로 선보였다.

• 한일 정상회담 이번 회담은 지난 2월과 3월 양국에 각각 새 정부가 출범한 직후 개최된 회담이라는 데 의미가 있다. 김대통령은 대북정책에 대한 중국의 지지와 이해를 얻는데 주력했다. 김대통령은 특히 남북대화 4차회담을 병행 추진한다는 원칙을 설명, 남북대화 재개에 대한 우리측 의지를 강조했다. 두 정상은 경제개혁 노선에 대해서도 깊은 공감대를 가졌다. 김대통령은 朱鎭基가 지난 3월19일 97 전인대에서 위안화 평가절하에 대한 우려를 불식하고, 금융개혁과 구조조정을 통해 개혁을 추진키로 한 데 대해 지지를 표명했다. 김대통령은 또 잡에서 깨고 있는 중국 관광시장 공략에 주력했다.

• 한일 정상회담 김대통령은 임기 중에 한일 관계를 근본적으로 다시 자리매김한다는 구상을 갖고 있다. 김대통령과 하시모토 총리는 65년 한일협정을 유지해온

양국 관계의 틀을 바꾸기 위한 새로운 '해법'에 원칙적으로 합의했다.

김대통령은 한일어업협정 등 양국 협안을 하나 하나 해결하자 보다는 먼저 양측의 신뢰를 구축한 뒤 포괄적으로 틀에 갇힌 것을 일본측에 제의했다. 이같은 제안에는 과거 역사를 정리하고, '전후(戰後)일본'을 재평가하겠다는 강력한 대일관계 개선 의지가 담겨있다는 해석이다. 하시모토 총리도 '21세기를 열기 위한 새로운 동반자관계(파트너십)'를 제안, 이에 화답했다. 그러나 김대통령은 대일관계 개선을 서두르지는 않겠다는 입장을 밝혀 일본이 과거 청산과 관련된 '선결 조건'을 철회할 것을 강력 촉구했다.

• 한일 정상회담 김대통령은 회담에서 노동당의 개혁 정신을 견지하면서, 보수당의 긍정적 경제노선을 수용한 블레어 영국 총리에 대해 깊은 친근감을 표시했다. 양측은 한국의 금융위기, 한반도 에너지개발기구(KEEDO)의 대북 지원 등 현안에 대해 유럽연합(EU), 특히 영국의 적극적인 역할을 기대한다는 데 의견을 모았다.

/유승우기자

<見出し>

経済危機打開, 策利外交 初戦

金大統領 中・日英 首脳会談

ASEM 首脳外交

<関連部局等>

◎ 韓日首脳会談 ◎

- 金大中大統領は、今世紀中に韓日関係を根本的に再構築したいという構想を抱いている。
- 金大統領と橋本総理は、65年の韓日協定以後、朝鮮半島の2つの関係の根本を、この新しい「解法」に原典のみに合意した。
- 金大統領は韓日漁業協定等、両国の懸案をひとつひとつ解決するよりは、先ず根本的な信頼を構築した後、包括的に解決していくことと日本側に提議した。このように提案には、過去の歴史を整理し、「戦後日本」と再評価するといった強力な対日関係改善の意図が込められているという解釈だ。
- 橋本総理も「21世紀を開くための新しい同伴者関係(パートナーシップ)」を提案、これに答えた。
- たが、金大統領は対日関係改善を急ぎたいという立場を明らかにし、日本が過去の清算に関する「先行措置」をとることと間接的に促している。

7.6.98

第3期第1回

主張・解説

子どもを対象にした買春や子どもを被写体としたポルノなどを禁止する法案が、自民、社民、さきがけの与野三党の議員立法で今月中にも国会に提出されようとしている。先月末にまとめた法案要綱をみると、子どもの権利の保護をうたった、従来にはない価値観が盛り込まれている。一九九〇年代に入ってから盛り上がりつつあった国際世論に押された形だ。しかし一方、公権力の不当な介入を心配する声も強い。具体的な法文づくりも運用面では、真に子どもの権利を守るための議論を深め、法確に実効性を果たせてほしい。

古川 寛人
(政治部)大久保真紀
(社会部)

でも警察は実際のところ、子どもたちを非行少女、非行少年として扱い、補導の対象としてきた。この法律の運用段階で、警察が子どもを非行少女として扱わないかが問題だ」とい

「子どもの権利を守る」明確に

児童買春・ポルノ禁止法案 国会へ

「児童買春、児童ポルノに係る行為等の処罰及び児童の保護等に関する法律案要綱」の主な内容

＜目的＞

児童買春、児童ポルノに係る行為等を罰するとともに、児童の保護のための措置などを定め、児童の心身の健全な成長を期し、あわせて児童の権利の擁護に資することを目的とする

＜児童買春等の罪＞

①18歳未満の子どもを買春は5年以下の懲役または100万円以下の罰金②あっせんは3年以下の懲役または300万円以下の罰金③娯楽としてのあっせんは5年以下の懲役及び500万円以下の罰金

＜児童ポルノに係る行為の罪＞

児童ポルノの頒布、業としての貸与、公然陳列、製造、輸出入などは3年以下の懲役または300万円以下の罰金

＜人身売買等の罪＞

児童買春の目的や児童ポルノを製造する目的とした児童の売買や移送は2年以上の懲役

＜児童ポルノの所持の禁止＞

自己の性的好奇心を満たす目的で児童ポルノを所持してはならない

＜捜査と公判での配慮＞

捜査と公判に職務上関係する人は、児童の人権と特性に配慮し、名誉と尊厳を害しないように注意しなければならない

る。「エクバット・ジャパン・関西」の森美さんは「もともとの目的がアジアの子どものためになっているのか。援助交際を取り締まるためのものだろうか」と疑問を呈する。

刑法では、十三歳未満であれば、国内外を問わず、同意の有無に限らず強かんやわいせつな行為については処罰の対象だが、六カ月以内に報告する(被害者が訴え出る)ことが必要だ。そのため、外国の子どもの被害を訴えるのは、実際は難しかった。法案要綱では非親告罪としているため、外国でのケースに網がかける。その一方、国内では被害者の子どもの同意とかわりなく、警察が介入する恐れもある。

子どもの人権に詳しい平瀧真井弁護士は「運用条例文をつけている。対象となる子どもは売春防止法の適用除外とすることで与脅で懲罰されているが、このように担保をとることも問題だ。」

「非行扱い」の運用懸念

法案要綱によると、買春は「対価を供与しまたはその供与の約束をして、子どもに対して性交等(性交もしくは性交類似行為をいふ)をせよと誘引し、または自己の性的好奇心を満たす目的で性交等、肛門もしくは乳首に接触すること」をすることと定義された。当初の「運用」または「わいせつな行為をする」という文案と比べると、かなり客観的な表現となった。

また、大人と子どもを区別することなく、わいせつ文書や処罰する刑法の規定があるだけだったポルノについては、「性交等にかかわる子どもの姿を視覚によって認識することができ、方法で描写した」写真、ビデオテープなどと規定。製造、頒布は処罰対象とな

外圧が議員動かす 与党側は合意成立

与野三党のプロジェクトチームがまとめたのは九七年六月。きっかけは「外圧」だった。世界のNGOの連合体「アジア観光子ども買春根絶国際キャンペーン(ECPAT)」の成果として、九六年八月にスウェーデンで開かれた「子どもの商業的性的搾取に反対する世界会議」(国際児童基金など主催)で、アジア諸国での日本人的子ども買春や、日本国内で大量に作られる子ども

ポルノが問題視された。欧米では子ども買春などを規制する法整備が進んでいる。日本は何も政策を持っていないという恥をかき、政府代表だった清水澄子参議院議員(社民)は振返る。現行の法律系で十分対応できるとし、新規立法には消極的だった政府の重い腰を上げさせるように議員立法で、と働き出したのは衆議院の与野女性議員たちだった。九七年五月にスウェ

デン大使館で世界会議のフォローアップ会議が開かれた際、公益第一代議士(自民)が「法整備を早急に進めなくては」と発言、直後にプロジェクトチームが賛成したが、メンバーの大半は女性議員だ。しかし、三党間の協議は細部に及ぶと紛糾した。社民側が、親子間や教師と生徒といった関係で性交を迫るような「援助交際」など、地位利用による性行為なども盛り込んでほしいと主張

したが、自民党は難色を示した。協議は時間切れとなり、当初予定していた昨年の臨時国会への法案提出は見送られた。

一月、子どもの買春、ポルノ、人身売買の三点に絞った立法を社民側が改めて提案、合意した。与野間は野党に賛同者を求め、「NPO法のように全会一致で成立させたい」と(基本法)を急ぎたい。だが、国会は大連補正予算案の提出が予定されているなど、成立の可成りはきびしいと見えてきた。

「日本は責任回避」

國連人権委が最終報告

謝罪や一時金支給は評価

慰安婦問題

「ジュネーブ6日田中
英也」國連人権委員会から
女性に対する暴力について
報告を依頼されている。ラ
オス・クマラスワミ特別
報告者の三回目の報告書が
六日公表された。日本の従
軍慰安婦問題も取り上げら
れ、日本政府や首相たちの
反省や謝罪、さらに元慰安
婦への償いに充てる女性
のためのアジア平和国民基金
（アジア女性基金）につい
て触れ、「日本はこの問題
で歓迎すべき措置を取っ
た」と評価した。

問題に関する「ジュネーブ
特別報告者の三回目の報告
書」が六日公表された。日
本軍の従軍慰安婦問題など「女
性に対する暴力」問題を調査して
いた國連人権委員会のラオス・ク
マラスワミ特別報告者（スリラ
ンカ）の報告書が六日、公表され
た。報告書は「女性のためのアジ
ア平和国民基金」設立など日本の
努力を評価する一方で、「日本に
法的責任がある」ともする内容。

「ジュネーブ6日田中
英也」國連人権委員会から
女性に対する暴力について
報告を依頼されている。ラ
オス・クマラスワミ特別
報告者の三回目の報告書が
六日公表された。日本の従
軍慰安婦問題も取り上げら
れ、日本政府や首相たちの
反省や謝罪、さらに元慰安
婦への償いに充てる女性
のためのアジア平和国民基金
（アジア女性基金）につい
て触れ、「日本はこの問題
で歓迎すべき措置を取っ
た」と評価した。

98.4.5 北海道新聞

日本の努力評価の一方
法的責任指摘の報告書
慰安婦問題で國連人権委
「ジュネーブ6日田中
英也」國連人権委員会から
女性に対する暴力について
報告を依頼されている。ラ
オス・クマラスワミ特別
報告者の三回目の報告書が
六日公表された。日本の従
軍慰安婦問題も取り上げら
れ、日本政府や首相たちの
反省や謝罪、さらに元慰安
婦への償いに充てる女性
のためのアジア平和国民基金
（アジア女性基金）につい
て触れ、「日本はこの問題
で歓迎すべき措置を取っ
た」と評価した。

98.4.7 毎日

な。また一人あたり200万円の
「国民基金」を約50人に支給、関
係国の老人介護に充てている。
賠償をめぐり遠くないために教科書
で問題を指摘してもおり、歓迎す
べき努力だ。
法的責任 しかし、日本政府は
法的責任を認めていない。日本國
内で行われている（慰安婦）を求
める元慰安婦の（訴訟結果を待
っているのではない）。

98.4.7 日経

「慰安婦」の法的責任
日本は認めずと指摘
國連人権委へ報告
「ジュネーブ6日田中
英也」國連人権委員会の
クマラスワミ特別報告者は
六日、女性に対する暴力問
題を扱った報告書をまと

慰安婦問題で日本を評価
「ジュネーブ6日田中
英也」國連人権委員会から
女性に対する暴力について
報告を依頼されている。ラ
オス・クマラスワミ特別
報告者の三回目の報告書が
六日公表された。日本の従
軍慰安婦問題も取り上げら
れ、日本政府や首相たちの
反省や謝罪、さらに元慰安
婦への償いに充てる女性
のためのアジア平和国民基金
（アジア女性基金）につい
て触れ、「日本はこの問題
で歓迎すべき措置を取っ
た」と評価した。

98.4.7 朝日

め、同委員会に提出した。
この中で、第二次世界大
戦中の日本の従軍慰安婦問
題について、「女性のため
のアジア平和国民基金」
を指摘した。

日本政府が「圧力」

シュネーンの日記

上海图书馆藏

書で書いてほしいなら」と
求めた。しかし、新田は
「力がないから」といふので、
今回の新田書にも日本政府
が法蘭西を支援するようい
めた」として、新田書の中
性を指摘した。

一方、今回「女性のため
のアジア平和国際基金」設

融れておのゝ、目新しい部分
ではない」とと理。また、
88年の動世だといふは、私
の基本的立場で、今後は
論じられるべき課題だ」とし
た。

報告書は、前回の報告書で日本の責任者宛宛や、閣内解決のための行政調査機関の設立などを示す報告書だ。しかし、今回の報告書では日本政府の努力への評価が目立ち、一語で「責任者が促進した」との奥方がでている。

98. 8. 7 毎日

“위안부, 보고서서 빼라” 日정부 보고관에 압력

유엔 인권특별보고관 폭로

【도쿄=연】 유엔에 군대위안부 문제를 포함한 「여성에 대한 폭력」 보고서를 제출한 유엔인권위원회의 라디카 쿠마라스와미 특별보고관은 일본 정부가 위안부 문제를 거론하지 말

도록 자신에게 압력을 행사했음을 폭로했다고 마이니치(毎日)신문이 7일 보도했다. 쿠마라스와미 보고관은 이날 제네바에서 열린 유엔인권위원회에 참석한 다나카 고(田中甲) 일 중의원과 만난 자리에서 이 같이 밝혔다. 이 신문은 전했다.

〈見出し〉「慰安婦, 報告書から除け」

日本政府 報告官に圧力

国連人権特別報告官 暴露

〈要旨〉・国連に従軍慰安婦問題を含む「女性に対する暴力報告書」を提出した

【東京=連合】国連人権委員会のラディカ・クマラスワミ特別報告官は、日本政府が「慰安婦問題」を取り上げないよう自分自身に圧力を行使したことを暴露した。毎日新聞が7日、報道した。

・クマラスワミ報告官はこの日、ジュネーブで開かれた国連人権委員会に参席した田中甲(田中甲)日本衆議院議員と会った席でこのように語った。毎日新聞が伝えた。

朝鮮日報 4月8日(木) 8面

“위안부 거론 말라”

日, 報告書 작성자에 압력

【東京=連合】 유엔 인권위원회에 종군위안부 문제를 포함한 「여성에 대한 폭력」 보고서를 제출한 라디카 쿠마라스와미 특별보고관은 일본 정부가 위안부 문제를 거론하지 말도록 자신에게 압력을 행사했음을 폭로했다고 마이니치(毎日)신문이 7일 제네바발(發)로 보도했다.

스리랑카인인 쿠마라스와미 보고관은 비정부기구(NGO)와 유엔 인권위원회에 참석한 다나카 고(田中甲) 일본 중의원 과 6일 만난 자리에서 이같이 밝혔다.

〈見出し〉「慰安婦, 論すゐるな」

日, 報告書 作成者に圧力

〈要旨〉・国連人権委員会で従軍慰安婦問題と

【東京=連合】含む「女性に対する暴力」報告書を提出

したラディカ・クマラスワミ特別報告官は、

日本政府が「慰安婦問題」を論じないよう、自分自身に圧力をかけたことを暴露した。毎日新聞が7日、ジュネーブで報道した。

・ス리랑カ人であるクマラスワミ報告官は、非政府機構(NGO)と国連人権委員会に参席した田中甲(田中甲)日本衆議院議員と6日、席を共にし、このように明かした。

日本の現状

犯罪被害者の権利金給について、定めた法はない。憲法に被害者の権利の定めはあるが、被害者についてはない。刑事訴訟法でも、被害者については、「押収した贓物で償還の必要がないものは、被害者に返付すべき理由が明らかでない限り(略)返付しなければならない」と「犯罪により被害を受けた者は、告訴をするのができる」としている程度だ。

約四百人が死傷した三度重工業ビル爆破事件(一九七四年)をきっかけに、八〇年に犯罪被害者給付制度が誕生した。適用には被害金を支給する財団法人犯罪被害者救済基金も、八一年に設立された。

警察庁が被害者対策の検討を始めたのは、約十年後。九六年に精神的被害が大きい殺人事件などの遺族と犯罪被害者、少年被害者を重視し、被害者への対応を重視した。

裁判情報の通知、地域で差

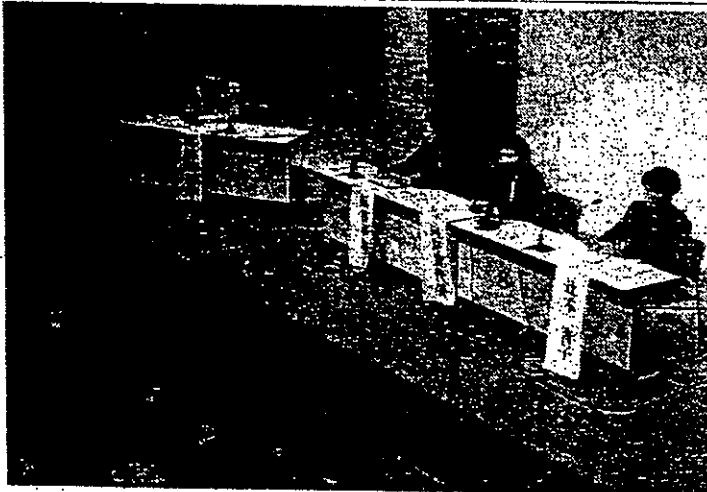
権利定めた法なし

だが、各県を通じて被害者に連絡するようになっていたのは、起訴された場合とこの裁判所で裁判が行われるか、まで。「被害者等通知制度」を設けた地域もあるが、「制度を設けるかどうかは各検察庁の判断」(法務省)。全国でも公判期日や判決内容が被害者に知られる仕組みにはなっていないのが現状だ。

また、被害弁償の制度がなく、通院費などを加害者に払わせようとするは、被害者が新たに損害賠償請求訴訟を起こすことになる。法務省は昨年春から、刑事裁判で被害弁償を命じる制度の研究や、刑事裁判資料を民事裁判に早期に活用できないかなど、法制度の検討を始めている。

「〇番」などの相談電話が設置され、昨年七月までに全国の県警で、希望する遺族と体に被害を受けた被害者に被害者連絡などを知らせる「被害者連絡制度」がとに分かれて調査している。

性暴力被害者



経済的負担、被害者に重く

「性暴力の被害者があつかる困難の多くは、法が生み出すものだ」―四日、性暴力裁判全国弁護士ネットワークが結成され、東京・渋谷で約三百人が参加して、シンポジウムが開かれた。悪気もふり絞って、ここに来ました「もう治った」と思っていたけれど、話をすると体がふるえてしまいます。被害を受けた女性も、三人発言し、自らの体験と弁護士ネットワークへの強い期待を話した。

■頭、パネリストが問題点を挙げた。神奈川県警の板谷利加子・性犯罪捜査係長は、最も苦勞するのは告訴期限の問題だと話した。

●〇力月の告訴期限
「家から一歩も出られなくなる、社会から脱落していく被害者が少なくない。ようやく立ち上がったときには、告訴期限を過ぎていくことが多い。負傷した被害者などを除き、性犯罪は「犯人を知った日から六カ月」までに被害者が告訴しないと容疑者を刑事裁判にかけることができない。

板谷さんはまた、「刑事がためなら民事訴訟がある」というが、被害者はその前に出資を強いられている」と指摘した。「まず病院に行く。その治療費はもとより、十数万円の中絶費用も被害者が払っている。一人暮らしの若い女性には考えがけない。いくらかかってもわからない弁護士にじっくり相談するのは難しい」

福岡市の江本青子弁護士は、民事訴訟の問題点を話した。「原告に立証責任があるが、被害者は忘れたい気持ちや強さ、問題の目を特定できないこともある。一方で、証拠に制限がなく、相手はプライバシーを強く証拠を次々出せる」「体を洗う前に…」

参加者から「被害にあったら、家に帰って体を洗うのではなく、交番に行き」「一緒に病院に行ってもいいか」と質問があった。板谷さんが「被害者は肌を血がにじむほど洗う。でも

そのままだと〇番していい。今は警察に被害を報告する」と答えた。

父親から性暴力を受けたという女性に聞いた「ボディ・シャンプー」切るほど体を洗うのはよくわかる。でも、強い拒否の証拠とすることができないのか。」「さんが「悪に反するは刑法の罪にはならない。強姦などには「暴行や脅迫を用いて」というところがある。警察のハルが高い」と説明。板谷さんが「体を洗った後何もできないのでは、その悔しさを全部吐き出したことある」と話した。

最後に、代表の江本青子弁護士(福岡県)が行法の改正や立法の必要は、すぐに取組まなければならないと答えた。一緒に考えてほしいと締めくくった。

ネットの問い合わせは田中合同法律事務所(井ノ上(電話03-6277-7333))。

夫婦間の家庭内暴力や性犯罪事件を手がける弁護士らが「性暴力裁判官・国弁護士ネットワーク」を設立した。今月初めに東京で開いたシンポジウムでは、捜査・裁判の過程における二次被害や法制度上の問題点も浮き彫りになった。「泣き寝入りしたくない」と声をあげる女性たちが増える中、警察・司法の枠を超えたネットワークの必要性が高まっている。

参加者から質問続々

「実際、被害者が告訴しづらい場合、どう行動すればいいのでしょうか。よく、服も着替えずにそのまま警察に飛び込むべきだといふようなことを聞くのですが……」「扱った事件のなかで、告訴した被害者に対し、犯人が仕返しをしたというケースはあつたのでしょうか」

会場はパネリストのちのちの議論が、神奈川原野・性暴力被害者支援の左からパネリストの板谷利加さん、河野貴代さん、辻本茜子さん(東京・神宮前)。



性暴力問題で弁護士ネット

捜査に「法の壁」も

板谷利加さんに向けて、参加者からの質問が相次いだ。

第一線の捜査員がパネリストとして登壇するのは珍しい。矢張り早く寄せられ

る質問からは、警察の捜査ミス・カウンセラーの利加さんへの不協和音を抱えながら、野貴代さん、国内初のセクシュアル・ハラスメントなかつた女性たちの大きな期待も感じ取れた。

「被害者が加害者の出所をばかかれ、法廷の場で再び被害者が謝罪してしまいうにしている」「警察に訴える」「被害者を守る」「ケア

少なすぎる賠償額。心理的被害の大きさに比べ、賠償額が少ないことも大きなネックだ。辻本さんが手がけた福岡セクシュアル・ハラスメント訴訟の場合、被害女性が受け取った賠償額は百六十五万円(九二年四月・福岡地裁判決)。その後のケースでも、セクハラ訴訟の賠償額は二百万~三百万円といった金額にとどまっている。

国弁護士ネットワーク」設立を記念して。告訴は6カ月以内

開かれた。コリー・ネットタ性暴力被害者が設置された神奈川警察には、これまでトワク代表で延べ四千件にも上る被害者からの相談が寄せられ、刑事事件として裁判で争われる板谷さんののは、そのごく一部に過ぎない。

「相殺の中には告訴期間を過ぎてしまったものも多い。そういうケースに對して警察として何もできないことに被害者が悩んでいる。板谷さんは性暴力被害に立ち上がった「法の壁」の現状をこう説明した。

刑事事件として扱うのが難しい場合、被害女性が原告となり民事の損害賠償請求訴訟で争うこともある。だが、そこにも被害者にとっての壁はある。

まず民事の損害賠償請求とあらゆる場合、男女差別をなくすような社会をつくるという立憲責任は原告の側にある。

性暴力裁判官国弁護士ネットワークは、性暴力被害者に対する支援の一環として、全国の弁護士が参加している。医師や研究者、行政担当など、弁護士以外の人も、弁護士として参加できる。問い合わせは福岡県福岡市南区二〇二御幸ビル五階・田中合同法律事務所(092・633・1111)まで。



世間の目・報復被害者に不安

「被害者が加害者の出所をばかかれ、法廷の場で再び被害者が謝罪してしまいうにしている」「警察に訴える」「被害者を守る」「ケア少なすぎる賠償額。心理的被害の大きさに比べ、賠償額が少ないことも大きなネックだ。辻本さんが手がけた福岡セクシュアル・ハラスメント訴訟の場合、被害女性が受け取った賠償額は百六十五万円(九二年四月・福岡地裁判決)。その後のケースでも、セクハラ訴訟の賠償額は二百万~三百万円といった金額にとどまっている。

刑事事件として扱うのが難しい場合、被害女性が原告となり民事の損害賠償請求訴訟で争うこともある。だが、そこにも被害者にとっての壁はある。

韓国の元慰安婦支援金

「対日関係に微妙な影響」

【ワウル14日（日本時間）】韓国政府は金大中大統領が主宰した日の閣議で、国内に生計する元慰安婦支援金（シニア女性基金）の支給を決定した。この決定は、韓国政府が元慰安婦問題に対する姿勢を示す重要な一歩と見られる。

韓国政府は、元慰安婦支援金の支給を決定した。この決定は、韓国政府が元慰安婦問題に対する姿勢を示す重要な一歩と見られる。支援金は、元慰安婦一人当たり約3億8千万ウォン（約3億8千万円）と見られる。この決定は、韓国政府が元慰安婦問題に対する姿勢を示す重要な一歩と見られる。

この決定は、韓国政府が元慰安婦問題に対する姿勢を示す重要な一歩と見られる。支援金は、元慰安婦一人当たり約3億8千万ウォン（約3億8千万円）と見られる。この決定は、韓国政府が元慰安婦問題に対する姿勢を示す重要な一歩と見られる。

元従軍慰安婦への支援金 韓国政府、決定先送り

「対日関係に微妙な影響」

【ワウル14日（日本時間）】韓国政府は、元従軍慰安婦への支援金（シニア女性基金）の支給を決定した。この決定は、韓国政府が元慰安婦問題に対する姿勢を示す重要な一歩と見られる。

韓国政府は、元従軍慰安婦への支援金（シニア女性基金）の支給を決定した。この決定は、韓国政府が元慰安婦問題に対する姿勢を示す重要な一歩と見られる。支援金は、元慰安婦一人当たり約3億8千万ウォン（約3億8千万円）と見られる。この決定は、韓国政府が元慰安婦問題に対する姿勢を示す重要な一歩と見られる。

98.8.15 読者

慰安婦問題 独自支援で韓国良識

【ワウル14日（日本時間）】韓国政府は、元慰安婦支援金の支給を決定した。この決定は、韓国政府が元慰安婦問題に対する姿勢を示す重要な一歩と見られる。支援金は、元慰安婦一人当たり約3億8千万ウォン（約3億8千万円）と見られる。この決定は、韓国政府が元慰安婦問題に対する姿勢を示す重要な一歩と見られる。

98.8.15 朝日

韓国政府は、元慰安婦支援金の支給を決定した。この決定は、韓国政府が元慰安婦問題に対する姿勢を示す重要な一歩と見られる。支援金は、元慰安婦一人当たり約3億8千万ウォン（約3億8千万円）と見られる。この決定は、韓国政府が元慰安婦問題に対する姿勢を示す重要な一歩と見られる。

〈見出し〉「未来志向はよいけれど」

外交通商部、各都府・民間団体
と協議あるとか。

挺身隊協「政府が一方向の決定は辛い」

〈要旨〉

- ・(韓国)政府の日本軍隊慰安婦被害者(ママ)に対する支援金支給案が、閣議で採否両論の末、保留されたのは、政府による関係都府及び民間団体との協議と説得の努力が不足(関連)していることを反映するものとみられる。
- ・外交通商部は、昨年、日本の民間団体である「女性のためのアジア平和国民基金」が被害者らに一時金の支給を遂行するや、これに対する対応策の準備に着手した。特に昨年6月「フン・ハルニ(カンボジアの元従軍慰安婦が確認された)」の件で、慰安婦問題が浮き彫りにされるや、外交通商部は「挺身隊慰安婦問題対策協議会(挺身隊協)」と共同で対策を協議した。この時あげられた対策が、民間基金運動をくり上げ、アジア女性基金の国内流入を断絶せよという方針だった。しかし、基金額が目減りにあまりにも反ばす。政府は、政府支援の支援金支給案を採択している。
- ・朴東源(ムトンカ)青瓦台外外交保衛官は14日、「日本政府次元の賠償金支給は期待できない。おはあんなの余生も取らねばならぬに、いままでもこの問題を訴える引はするわけにはいかぬ」とし「金大統は閣議の活発な討論をうながした。当初の決心(支援金支給の決定)に変わりはない」と語った。
- ・挺身隊協は、この日、支援金支給の決定が保留されたという話を聞いて、「政府が一方向の決定は辛い」としつつ「日本政府は当然賠償及び謝罪をすべき」と主張した。
- ・青瓦台と外交通商部は民間団体と関係都府と十分に説得、既存の案に固守するつもり。ゆえに、挺身隊協は強い反発が強い場合、支援金支給案は平議の閣議を経て通過するものと見られる。

미래지향은 좋지만...

외통부, 부처·민간단체와 협의 소홀
정대협 "정부가 일방결정 안해 다행"

정부의 일본군대위안부 피해자에 대한 지원금 지급 방안이 14일 국무회의에서 난상토론 끝에 보류된 것은, 정부와 군대위안부문제 해결 의지에도 불구하고, 관계 부처 및 관련 민간단체와의 협의와 실무 노력이 부족했음을 반영한다.

군대위안부 문제물, 담당해온 외교통상부는 지난해 봄 일본의 민간단체의 「여성을 위한 아시아 평화국민기금(아시아여성기금)」이 피해자들에게 일시금 지급을 강행하자 이에 대응기위한 대책 마련에 착수했다. 특히 지난해 6월 「준」할머니로 위안부 문제가 더욱 부각되자 외통부는 「한국정신대문제대책협의회(정대협)」와 공동으로 대책을 협의했다. 이때 다른 대책이 민간단체운동 등을 벌여 아시아여성기금의 즉각 유입을 막자는 방안이었다. 하지만 모금에 실패한 것만 보아도, 정부는 정부차원의 지원금 지급안을 검토해 왔다.

이같은 방안은 특히 김대중(金大中)대통령의 미래지향적 대일정책과 맞아 떨어지면서 정책의안에 가속도가 붙어 14일 국무회의에 상정됐다. 외통부는 정책이 입안되기까지 청와대와 긴밀히 협의했으며, 정대협 등 과도 상의했다고 밝혔다.

임동원(林東源)청와대 외교안보수석도 13일 지원금 지급결정에 대해 「대통령의 결단에 따른 것」이라고 밝혔다. 임수석은 이어 14일 「일본 정부차원의 배상금 지급은 기대할 수 없다. 피해 할머니들의 여성이 일대일 많은 마중을 언제까지의 문제를 해결할 수 있다. 먼저 김대중 대통령은 국무회의의 결정한 투표를 유도했을 뿐 당초 결심에 변화가 없었다고 말했다.

그러나 국무회의에서 나타났듯이 이 방안의 상정에는 여러 문제점이 노출됐다. 주무부처인 외통부가 다른 관계부처와 충분한 협의를 거치고 취지를 충실히 설명했느냐는 것이다. 반대한 국무위원들 일부는 정부방안을 제대로 이해하지 못한 측면도 있다. 한 관계자는 「일부 장관이 정부차원의 배상요구와 피해자 개인의 배상요구는 별개라는 점을 이해하지 못한 것 같다」고 말했다.

그렇다해도 정부가 굳이 유엔인권위원회도 권고한 「일본정부의 배상책임」을 포기할 필요가 있었느냐는 비판이 나오고 있다. 외통부가 긴밀히 협의했다는 정대협의 김윤옥(金允玉)공동대표는 「지원금 지급에 대해서는 환영하지만 일본정부에 대한 피해자 개인 배상 청구 포기는 반대한다」고 밝혔다.

정대협은 이날 기자회견 도중 지원금 지급결정이 보류됐다는 소식에 「정부가 일방적인 결정을 하지않아 일단 다행이라고 말했다. 정대협은 또 「일본정부는 당연히 배상 및 사죄를 해야 하며 진정한 사죄는 법적 배상 없이 불가능하다. 「전쟁범죄 인정, 진상규명, 공식사죄, 전일자 처벌, 사료관 건립, 피해자 배상, 역사교과서 기록 등」까지 요구를 관철하는 것이 군대위안부 문제를 올바르게 해결하는 길이라고 주장했다.

그렇지만 청와대와 외통부는 민간단체와 관계 부처를 충분히 설득, 기존안을 고수할 방침이다. 따라서 정대협 등의 강한 반발이 없을 경우, 지원금 지급안은 다음주 국무회의를 통과할 것으로 보인다.

/노환관·권혁범기자

元慰安婦への 支援金支給を保留

【ワシントン十四日山本】韓国政府は十四日の閣議で、元慰安婦の韓国女性への支援金支払いを保留した。女性側は日本政府の賠償と謝罪が必要として、韓国政府が内部決定していた支援金支給に異議を唱えたため、金大中大統領は決定を保留にし、継続協議を指示した。韓国各メディアの報道によると、同日の閣議では、次官會議で決定された元慰安婦百五十二人に対し、一人当たり三千八百万円（約三百八十万

韓国 日本への賠償めぐり紛糾

【ワシントン十四日山本】韓国政府は十四日の閣議で、元慰安婦の韓国女性への支援金支払いを保留した。女性側は日本政府の賠償と謝罪が必要として、韓国政府が内部決定していた支援金支給に異議を唱えたため、金大中大統領は決定を保留にし、継続協議を指示した。韓国各メディアの報道によると、同日の閣議では、次官會議で決定された元慰安婦百五十二人に対し、一人当たり三千八百万円（約三百八十万

東京 4/15 '98

国連人権委の慰安婦報告書

『留意』から『評価』に 政府『前回より客観的』

政府は、シネネアで開かれた国連人権委員会で、元慰安婦問題をめぐり「女性に対する暴力」に関する非難決議が採択されるのを伴って、決議の中で、クマラスワミ特別報告者（スリランカの報告者）を「留意」するとの表現を盛り込むことに同意した。外務省幹部は十四日、明らかにした。前回一九九六年の決議は、報告書に「留意」するといふ表現にとどめており、政府対応の転換と見える。決議は採れば、今通中にも全会一致で採択される見通しだ。【関連記事三丁面】

国連人権委員会は今日六日、元慰安婦問題をめぐり女性に対する暴力に関する調査について、同委員会が依頼している特別報告者・クマラスワミさんの報告書を公表した。外務省の訳文によると、今回の報告書は、日本政府が元慰安婦問題で過去に取った措置を「歓迎すべき努力」と評価。日本政府や歴代首相の反省や謝罪にも言及している。

客観的（外務省幹部）と判（）て読み込んだ。

国連委決議で対応転換 政府、対韓関係配慮

慰安婦問題

国連人権委員会の「女性に対する暴力」非難決議の採択で、日本政府が特別報告者の元慰安婦問題をめぐり「留意」するとの表現を盛り込むことに同意した。外務省幹部は十四日、明らかにした。前回一九九六年の決議は、報告書に「留意」するといふ表現にとどめており、政府対応の転換と見える。決議は採れば、今通中にも全会一致で採択される見通しだ。【関連記事三丁面】

書への評価だ。二年前の報告書では、日本政府に責任者の処罰を求めるなど、厳しい内容だった。これに対し、今回の報告書は「日本政府は歓迎すべき努力をしてきた」と、日本政府の取った措置を評価している。もう一つの背景は、韓国の金大中政権が示している対日関係正常化への意欲。報告書を受け、韓国、朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）は国連人権委員会に日本非難発言を行った。政府としては、これに對抗し、決議の表現を前向きに「留意」するとの表現に転換した。しかし、これでは慰安婦問題をめぐり日本と韓国、北朝鮮の対立が際立つてしまふ。金大中政権の下で日韓関係の修復を図るの考慮も、政府が対応を変えざるを得なくなったようだ。

（編集委員・奈良原浩）

東京 4/15 '98

[illegible]

정부 外交현안
이례적 보류

[illegible]

대통령에 보고; 日에도 전달

여성정관용반발거세

반대파 설득! 곧 재상정할듯

[illegible][illegible]

「真」ブリーフ、
交通省のこの調査
局で、14日、記者
に授けられ、検査
済に因するブリー
フとされている。

〈要旨〉 従軍慰安婦支援案「閣議で免ブレーキ」—政府外交懸案“異例的保留”
大統領に報告…日本にも伝達

女性長官 韓の反発が勢いくしく
反対派 説得…必ず再上程するつもり

- 〈要旨〉
- 大統領にまじり報告された「日帝下日本軍隊慰安婦被害者(20)に対する政府支援金案」が14日、閣議でブレーキがかかる「事態」が発生した。
 - 林東源(イ・ドンゴン)青瓦台外交安保首席は、13日午後5時45分慰安婦個人に対する日本政府の賠償を政府次元で要求しないこととし、日本には「外交通商部声明を通じて過去の歴史に対する謝罪を促すこと」に止まり、事前に「フリー・フランク」した。
 - 林首席はまた、「韓日間に絡んだ最大の障害要因を被害者が先に解く大胆な政策」、「これを通じて我々が道徳的優位を占め、韓日間の新しい関係を築く土壌を準備することになる」と意味を付け加えた。この方向方針はこの日朝、金大中大統領も出席した首席秘書官会議で報告され、駐韓日本大使館を通じて日本側にも伝えられた。
 - しかし、提議協例は、96年国連人権委員会が日本政府の真相究明、被害者に対する個人賠償、関連者処罰など勧告事項として挙げ、韓国政府が「低姿勢」に出る理由はないとすぐに反発した。閣議会議でブレーキがかかったのもこのよう理由のため。
 - 閣議会議で、李模成(イ・ギヨン)財政部長官及び朴定湊(パク・ジョン)外交通商部長官が先頭する中、李海賢(イ・ヘン)教育部長官、尹厚淳(ユン・フン)女性特委員長、申榮均(シン・ヤン)文化観光部長官、朴相干(パク・カン)法務部長官は、異議を唱えた。李長官は「国民感情の上でも重要なこと」とし、「政府で支援可能な範囲内でも日本政府の代わりに支給するかのように見えるから、貸付形式をとるのがいい」と主張した。
 - これに対し、金大統領は「既資金を支給することはいいが、日本との問題は、それとして解決しなければならない。これで終わるようには考えてはいた」と語った。
 - 申長官が再び、「既資金を支給しても問題は残る」とし、貸付形式を提議する中、金大統領は「政府で既資金を支給し、日本からお金が出ればそれも支給可能か」と語った。
 - しかし、朴法務部長官は「金泳三政府が国家賠償を要求しないと言った時、野党は賠償を要求した」と指摘した。これに続いて金大統領は、被害者、市民連帯団体などと協議するように指示、決定は留保された。
 - ② 政府は、一担提議協例は関連団体や関係者処と説得する過程を経た後、遅かれ早かれ、この案件を再上程する方針だ。政府は大まな軌道修正なく当初の計画通り押し進めるものと見られる。
 - ③ しかし、日本が民間資金支援を強行する場合の対処、日本に対する謝罪要求水準の変更の可否は、宿題として残っている。

「갈팡질팡하는 위안부 정책」

정부가 일본군 군대위안부들에게 1인당 3,150만원의 정부지원금과 민간기부금으로 3,800만원을 지급할 예정인 사실이 국무회의에서 보도된 것을 갈팡질팡하는 위안부정책의 한 상징이다. 이것을 위안부정책이 중요한 외교안보안에도 정부의 기밀일자리와 관련되어 있지 않았음을 뜻한다.

정부가 위안부정책을 통해 민간 피해자 단체와 종전의 의견을 나누었다면 이같은 혼란을 일으키지 않았을 것이다. 정부 정책은 확실한 것은 상에서 일을 서두른다 오히려 혼란만 부추키게 된다.

지급할 것을 위안부정책에 결정에 1. 종래를 아끼지 우리가 있기 때론이론적이다. 돈이 위안부정책의 핵심적 비전 이상을 지향, 위안부정책은 단순한 과거사가 아닌 인권과 도덕성의 문제인 기밀안에서 해결하기 위해서이다. 지만 위안부정책이나들은 지를 자원을 이 급하다는 사실을 잊지 말아야 한다.

위안부정책은 일본에 배상과 사과를 요구할 것이나, 사죄를 요구할 것이나 는 문제로 연결되어 있다. 갑작스런 정책변은 지난 3월 종말적 보상은 요구하지 않겠다고 했으나, 위안부 자금 1백 50만장 같은 것을 뒤집고 일본의 배상책임을 거론했다. 14일 박정수 외교통장관은 아랍대시 부장이 사죄와 반성만을 요구했다고 말했다.

정부는 만일 경제가전에 전기를 마련한

다른 차원에서 배상금을 요구하지 않기로 했다고 하지만 납득할 수 없다. 비인간적 잔혹을 저질렀으며 배상하는 것이 당연하다. 위안부정책이나들은 아들은 일본의 사죄와 배상없이 위안될 수 없다. 외교관 제관 이름으로 아들을 찾아바릴 수는 없다.

위안부정책은 김대중대통령의 밀저장 만일간의 「정신적 기밀」이다. 만일간의 과거사를 자정되고 양국정책을 대립지향적으로 아들이 위해서도 이 문제를 우선적으로 처리해야 한다. 이를 위해서도 정부와 지만 위안부의 무관심에 대한 책임을 통감하고 위안부정책의 기밀일직을 확실하게 정리해야 한다.

위안부정책은 정부의 소극적인 태도와 일본정부의 미발조로 진상이 아직도 배설에 가해지고, 고령의 위안부들이나들은 배상을 받을 수 없다가 하나를 배상을 못하고 있다. 정부의 자원은 대부분으로 위안부정책이나들은 지를 받고 일본에서 배상금을 받은 것으로 해야 한다.

일본군위안부들이 한국 해안방장(통영)성에 살고 있는 종말순살더니(80)가 한국일보 주선으로 83년만에 가족을 찾은 가슴저민 사연(한국일보 14일자 31면)은 이 문제 해결이 얼마나 시급하고 중요한가를 말해준다. 정부는 많은 나라에서 망명의 한을 안고 살고 있는 위안부들이나들을 찾아내어 전상규정과 실태조사할 서둘러야 한다. 그리고 일본정부의 사죄와 배상 실현에 힘을 기울여야 한다.

「まごわく慰安婦政策」

<要旨>

- 政府が日本軍軍隊慰安婦(マ)へ、1人당 3,150万円の政府支援金と民間基金等合計 3,800万円を支給するといふ。大臣が、国務會議で保障されたのは、まごわくを英う慰安婦政策のひとつの象徴である。これは慰安婦問題が重要な外交懸案であるのに政府の基本立場がまた整理されていないことを意味している。
- 政府が関係部処はむろん民間団体と十分に意見を交わしていれば、このようは混乱は起こりたかたにいう。政府の方針をえはまりしてはいない状態であることをいって、この混乱はかりに整理するにせよ。
- 慰安婦問題は、単なる過去の歴史ではなく、人権と道徳性の問題という基本認識で解決するにめとはいえ、慰安婦のおぼあさんらに、今、支援金が急を要するといふ事実を、あらわにはばらこい。
- 政府は韓日関係改善の転機を整える。という次元で、賠償金を要求しないことにして、いかに納得して、非人間的な行為を犯したの賠償するのは当然に、慰安婦のおぼあさんらの痛みは、日本の謝罪と賠償はくして慰められることはいない。外交問題という名目のもとにこれを覆い隠してしまふことはできない。
- 慰安婦問題は、金大中大統領の言葉の通り、韓日間の「精神的なトゲ」である。韓日両国関係を未来志向的に導くためには、この問題を優先的に処理しなければならない。そのためには、政府が対する50年間の無関係に、対する責任を清め、慰安婦政策の基本的立場を、はっきりと整理すべきである。
- 政府の支援金は、貸付形式で、慰安婦のおぼあさんらに支給し、日本の賠償金を受けとら返すようにすべきである。
- 政府は、韓日関係で、望郷の情を抱いて起している慰安婦に、慰め、真相究明と謝罪を急がなければならぬといふ。
- 上記、日本政府の謝罪と賠償の実現に力を傾けなければならぬ。

- 168
- * この他にも、同日、他紙で、社説が掲載されているのが、
- 東亞日報 社説「日本の賠償責任放棄はためた」
 - ソウル新聞 社説「慰安婦支援は早いほど」

〈内閣府要旨〉。五月十五日。千二五の審議 フォーラムで 第2次大戦の 千子義雄氏 に対して

・ キンケルが語った「歴史的責任」に度外視する場合、「歴史的除外」の意味の中にはいるといふことは大阪地方議員会館にどこかで説明すべきであろう。

韓国、支援金支給を決定

元従軍慰安婦に 日本への要求は継続

【ワウル21日武田安弘】 被審者（元従軍慰安婦）個々人の賠償は要求しない。韓国政府は二十一日午前の閣議で、国内に生存する元従軍慰安婦百五十二人への支援金四十九億一千七百円（約四億六千八百万円）を、本年度一般会計予算費と元従軍慰安婦支援団体が、日本政府へ賠償要求はしないという方針を撤回した。

十四日に閣議決定する予定だったが、朴定滄外交通の支給の継続——など、意図が今後日本政府に説明し、この日の閣議に

政府の支援金と、民間団体の募金一人当たり六百五十万、計三千八百万が支給される。金泳三前大統領は元従軍慰安婦問題について「日本政府に物質的請求はしない」と表明、謝罪を求める政策を展開してきた。

韓国、支援金支給へ

元慰安婦 1人 30万円 日本への基金に對抗か

【ワウル21日伊藤彰浩】 韓国政府は二十一日午前、国内の元日本軍従軍慰安婦に対し、一人当たり三千八百万（約三百八十八万円）の支援金を支払うことを閣議決定した。支援金額は、日本の民間団体「女性のためのアジア」により日本に対し歴史

的、道義的責任を問ひ、謝罪を要求することを放棄したわけではない」と述べ、引き続き政府責任を追究する立場を表明した。さらに「（韓国の）民間団体が日本政府に賠償を求めるところについて政府は介入しない」と述べた。また、今後、日本政府が韓国元慰安婦に賠償を行った場合でも、「われわれはその賠償金を（元慰安婦

日本の謝罪を求める声明

7/21 '98
063/9

人道的行爲を本質で反省する計画だ。

朝鮮政府に「被害者たち
の苦痛を自ら軽減させるた

めの指圖」(外交通商省)と説明しているが、日本が

性のためのアジア平和国民

史認識問題を含め日本側の

るのみられる。

うたていぶ。

十四日の開議に、いったん撤出したが、日韓關係への影響を懸念する声や日本の責任があいまいになるなどの指摘が出て、決定を先送りし、韓獨独自の支援金は回収しない考えを示した。

中大統領は閣議で、日本が自主的に賠償に応じた場合も、韓國独自の支援金は回収しない考えを示した。

國政府は二十一日午前、閣議を開き、同國に住む韓國

○ 水 井
○ 井 口
○ 井 底
○ 井 壁
○ 井 沿

元慰安婦支援金
韓国政府が
支給を決定
ワウル21日 樺村隆

ワウル21日ニ梅村陸奥

人元從慰安婦百五十二人に對して、一人当たり三千八百萬円（約三百六十萬円）を支援金として支給することを最終的に決めた。支援金のうち、三千五百萬円は政府予算から支出し、六百五十萬円は民間団体の募金から拠出する。

この支援金は、日本の民間団体「女性のためのアジア平和國民基金（アジア女性基金）」が韓國の元慰安婦が「償い金」を受け取らずに済むようにするものだ。

金大中大統領は閣議の中で、「日本政府が自発的に反省・謝罪し賠償するなら、それはそれとして、その方々に支給されるべきだ。民間団体が日本政府に懇請して賠償要求することに対し、韓國政府は介入しないだろう」と断言した。

見出し:政府「慰安婦支援金」支給の意味

要旨:○政府が21日、日本軍隊慰安婦被害者に支援金を支給することにしたことは、長い間、韓一日間にくりひろげられてきた「賠償」要求に対する法理上の論争を終え、新しく確立するためのものと解釈できる。政府当局者は、「政府の今回の措置は、韓日両国間の障害物となっていた過去の歴史の問題を解き、未来志向的関係へと発展させることができる転換点となるだろう」と強調した。

○また、今回の措置には、日本が昨年から政府の代わりに「アジア女性基金」という民間のチャンネルを掲げて、生計が苦しい被害者のハルモニに接近しているのを遮断しようという意志が込められている。慰安婦問題から「お金の問題」をなくし、本質である「国家が犯した人権倫理」の部分より浮き彫りにさせ、日本政府の「心からの反省と謝罪」を得ようというものだ。

○政府当局者は、「今回の措置で我々政府がより強力な『道徳的優位』を持つことになったわけで、日本政府に相応の措置をとらせる一層強い圧迫効果があるだろう」と語った。

○今回の措置が政府の期待通り韓日両国の過去の歴史をきれいさっぱり払い落とし、「21世紀の同伴者」関係を結ぶ契機となるかどうかは、今や日本の態度にかかっているといえよう。

同記事

見出し:支援金の支給方式

要旨:○韓国政府から支援金を受け取ることになるハルモニは152名。当初政府が確認した155名中、最近3名が死亡した。ハルモニたちは今月末から保健福祉部を通じて政府支援金3,150万ウォンと民間募金額650万ウォンを合わせ3,800万ウォンずつが支給されることになる。だが、昨年、挺対協などから一人当たり300万ウォンずつ支給したことがあり、今回実際に支給される支援金は、3,500万ウォンである。ハルモニたちには、日本の「アジア女性基金」からお金を受け取らないことを約束させる予定だ。

○支給対象のうち7名は、昨年初め、日本の民間団体である「アジア女性基金」から一時金200万円と医療福祉事業の名目で228万円ずつを受け取った。また、追って79万円等、総額508万円(ママ)ずつ受け取った。このハルモニたちには、508万円を当時の換率で計算した3,600万ウォンを除く差額200万ウォンずつのみを支給する。3,600万ウォンは、挺対協を通じて「アジア女性基金」に戻す方針だ。

○支援金は保健福祉部から慰安婦ハルモニ個々人に直接支給するが、地方に住んでいる場合、福祉部の職員が出張するか、地方自治体長に支給を委任することになると伝えられた。(了)

98.4.22 東京

98.4.22 JAPAN TIMES

日本政府に個人賠償を要求せず
韓国政府が説明
【ソウル22日電】韓国政府は21日、元慰安婦被害者一人一人に3億8千万円（約490億円）を賠償する方針を明らかにした。この額は、日本政府が個人賠償を要求しないという立場を踏まえ、韓国政府が説明した。

Seoul offering redress to 152 'comfort women'

SEOUL (Kyodo) The South Korean government said Tuesday it will grant 38 million won (about ¥3.8 million) to each South Korean woman forced into sexual slavery for the Japanese military during the war.

Seoul said it will not seek compensation from Japan but wants Tokyo to make a heartfelt apology and repent.

The government measure was approved at a Cabinet meeting presided over by President Kim Dae Jung at the Blue House, a Foreign Affairs and Trade Ministry spokesman said.

Under the plan, the government will distribute 31.5 million won to each of 152 registered former "military comfort women," as they were euphemistically referred to by wartime Japan, from reserve funds in the general budget, he said. The payment would total 4.9 billion won.

The additional 6.5 million won to be paid to the sex victims will come from funds raised by domestic civic groups last year.

Tuesday's decision is expected to deal a blow to the Asian Women's Fund, a private fund in Japan initiated by the Japanese government to give financial aid to the former comfort women.

South Korea has reportedly decided not to press demands for compensation for the former sex slaves from the Tokyo government.

Kim told the Cabinet meeting that his government made the "right decision to pay money to help the victims."

"However, this does not mean withdrawing a demand for the Japanese government to accept historical and moral responsibility for the comfort women issue," Yonhap News Agency quoted Kim as saying.

4/22 '98 JT.

98.4.22 DAILY YOMIURI

'Comfort women' to get money from S. Korea

By Akhiro Ito
Yomiuri Shimbun Correspondent

SEOUL—The South Korean Cabinet resolved Tuesday to grant 38 million won (about ¥3.8 million) per person to surviving South Korean women who were enslaved in Imperial Japanese Army brothels during World War II.

About 4.9 billion won will be divided among 152 registered former "comfort women."

Observers said the amount each of the women is to receive is close to the per capita compensation money prepared by the Asia Women's Fund, a private organ set up by the Japanese government.

(The decision to grant the money) does not mean that we are withdrawing our demand for the Japanese government to accept historical and moral responsibility for the comfort women issue, and apologize for it," said South Korean President Kim Dae Jung.

Kim added that the government will not stop private organizations in South Korea from demanding compensation from the Japanese government.

Referring to the possibility that the Japanese government may offer compensation to the comfort women in the future, Kim said his government would allow the women to receive it.

This is understood as meaning that

Seoul did not intend to take over the responsibility to compensate the women.

The Japanese government has said Tokyo would not compensate the comfort women, but that the private Asian Women's Fund should pay them.

On April 14, South Korea's Foreign Affairs and Trade Ministry provided media organizations with an advance statement declaring that Kim's administration would not press the Japanese government to compensate former comfort women.

However, the ministry later retracted the statement on the same day following strong opposition to the proposal during the Cabinet meeting.

[illegible]

日本のアジア女性基金がその支援金を提供するためのものだが、村岡長實は「『韓国政府の発表ではアジア女性基金に関する言及はない』と通知しており、わが方としては今回の措置と韓国との関係をもみぬくつもりで、これは善い」と言及を避けた。

世宗

日本
国政府
支援金
「元野」
善行
ていふ

開で、
ビンの
土、
「
決を
ム」
解「
る金
日弁
この

た。このため、マリアアザラシの捕獲は、政府の支給決定について「吉しきの中にあるハルニニ」などの苦痛を和らげるものとなるならば、喜ばしい。しかし、マリアアザラシは、金からの取り取りを好むので、とてつもない味をもつのである。日本国民の和親と友好のために不義な事柄と書かれたを得た。「日本政府の配軍と日本国民の償いの事柄を、ともに生かす事を思いだして、われわれは、日本国民の「吉しきの中にあるハルニニ」を、マリアアザラシの捕獲した。

韓國政府
決定

閣係改
日

•

政府に
うな致
構委員
を要求
に固執
ていた。
「今回の
しての
だが、
日本の
いる支
目的で
は、國
合わせ
八百萬

... 以上各人... 以上各人...

[illegible]

朝鮮日報 4月22日(水) 5面

[illegible]

＜要旨＞。日本政府は、従軍慰安婦被害者に対する韓国政府の慰労金支給決議にもかかわらず、民間基金を通じた補償金支給というこれまでの解決方式を
かえたいことを明らかにした。

・村岡義造官房長官は21日午後、記者会見で『韓国政府の発表にはアジア女性基金に
関し、特別に言及がなされたものと認識している』とし、『今回の措置と女性基金の
相互関係について言及する立場ではないが、両方(韓国政府の慰労金と女性基金の補償金)共に被害者の生活改善につはかるものと見う』と論評した。
また、『韓国政府から日本政府に個人補償を要求しない』という説明を聞いた。
と言った。

・だが、日本政府は韓国政府の措置が事実上、女性基金を通じて民間次元の
解決策に過ぎないことを強調し、韓国政府の責任を問うべきであるとの立場を示した。

閣議, 위안부 49억원 지원 의결

1인당 3,800만원 지급

정부는 21일 김대중(金大中)대통령 주재로 국무회의를 열어 일본 군대위안부 피해자들에게 49억1,700만원의 지원금을 지출키로 의결했다.

이에따라 이르면 이달말부터 피해자 152명은 3,150만원씩의 정부지원금과 민간모금액 650만원씩을 보전복지부 통을 통해 지급받는다.

이날 의결직후 박원화(朴源華)의 교통상부 대변인은 성명을 발표, '일제시대 구 일본군에 의해 형인할 수 없는 고통과 시련을 당했고, 여생이 얼마남지 않은 피해자들은 지금도 심신의 고통으로 불행한 삶을 살고 있다. 『일본은 과거에 행한 반인도적 행위에 대해 진심으로 반성하고 사과해야 할 것』이라고 밝혔다. ★관련기사 4면

이에 앞서 김대통령은 국무회의

에서 '언제 세상을 떠날 줄 모르는 그 분들에게 위안을 드리기 위해 지원금을 지급하기로 한 것'이라며 '그러나 이것으로 일본에 대해 역사적, 도의적 책임을 묻고 사과를 요구하는 것을 포기하는 것은 아니다'고 밝혔다. /이영설기자

"한국정부 대처노력 표현"

日 관방장관 논평

【도쿄=합영식특파원】 무라오가 가네조(村岡兼造) 일본 관방장관은 21일 구일본군 위안부에 대한 한국 정부의 지원금 지급 결정에 대해 '한국 정부의 대처 노력 표현으로 이해하고 있으며, 모든 중군위안부의 생활형편이 개선되기를 기대한다'고 논평했다.

일본내각 대변인인 무라오가 장관은 이날 기자회견에서 '이번 발표에는 일본의 『여성』을 위한 아시아평화국민기금에 관한 언급이 없어 이번 조치와 기금과의 관계를 운운하는 것은 불가하다. 먼저 『한국 정부로부터 일본 정부에 대 일보상 요구 철회에 관한 설명이 있었다』고 밝혔다.

<見出し>「閣議, 慰安婦 49億円の支援議決」

1人当たり 3,800万円の支給

「韓国政府, 対処努力の表現」と理解—日本官房長官論評

「アジア女性基金」に関する言及はないので、今回の措置と基金との関係は云々するのは不可能、と官房長官、語る。

한일 과거사 능동적 해결 포석

'위안부' 지원금 지급 결정... 日사과는 계속 요구

정부는 21일 일본 군대위안부 피해자에게 지원금을 지급하기로 결정함으로써 한일 과거사 해결에 있어 도덕적인 우위에 서게 됐고 향후 대일관계에서 능동적인 자세를 견지할 수 있게 됐다. 우리 정부가 지원금을 지급함으로써 지루한 한일간 법리는쟁에 종지부를 찍고 본격적으로 일본의 전향적인 사과와 반성을 요구하는 계기로 작용할 것이라는 게 정부측 설명이다.

정부는 우선 지원금의 성격을 인도적인 차원으로 설명하고 있다. 정부당국자는 '배상을 둘러싼 기나긴 한일간 논쟁과정에서 비참한 삶을 살아가는 위안부 피해자들에게 인도적 견지에서 지원금을 지급함으로써 문제를 일단락 짓자는 것이 정부의 뜻'이라고 밝혔다.

이번 지원금 지급 의결 과정에서 '정부는 일본정부에 피해자 개

개인에 대한 배상을 요구하지 않는다는 정부의 당초 입장이 논란거리로 등장했었다. 정신대문제대책협의회 등 민간단체와 정부 일각에서는 이 경우 '일본정부에 대한 피해자 개인차원의 배상요구 포기' 또는 '정부의 배상요구 포기'로 오해될 수 있다고 지적했다. 결국 정부는 이날 당초의 입장을 삭제한 성명서를 작성, 일본의 사과와 반성을 촉구했다.

앞으로 정부는 위안부 문제와 관련, 일본정부측에 지속적으로 사과와 반성을 요구하겠지만 한일정기간 배상문제를 더이상 외교화안으로 다루지 않겠다는 자세를 견지할 것으로 예상된다. 정부는 이와 함께 민간단체와 피해자들이 일본 정부를 상대로 배상을 요구할 경우에 도이에 관여하지 않을 방침이다.

7도합한 이영설기자

<見出し>「韓日過去の歴史、能動的な解決に布石」

「慰安婦」支援金支給決定

...日本におかむ継続を要求

<要点>

- 韓国政府は、被害者に対し人道的見地で支援金を支給するに依り、この問題を一終落せようといふもの
- 今後、政府は慰安婦問題を日本政府側に持続的におかむと反響を要求するが、韓日政府間の賠償問題をこれ以上外交懸案として扱われないといふ姿勢を堅持するものと予想される。
- また、これと共に民間団体や被害者らから日本政府と相手と賠償を要求する場合も、これに關与しない方針。政府は

98.4.22 H.T.

Seoul, Tired of Asking Japan, To Pay 'Comfort Women' Itself

98.4.22

By Stephanie Strom
New York Times Service

TOKYO — The South Korean government said Tuesday that it would drop its efforts to win compensation from the Japanese government for South Korean women forced into brothels to serve the Japanese military during World War II.

Instead, the government itself will pay each of the 152 registered "comfort women" who comes forward 31.5 million won, about \$22,760, which will be supplemented by 6.5 million won apiece raised by victims' rights organizations, for a total of nearly \$27,500.

At a cabinet meeting, President Kim Dae Jung vowed that Seoul would continue to seek an apology from Japan, which reluctantly acknowledged in 1992 that Japanese military officials were involved in setting up the brothels but has refused to offer compensation to the women.

"This does not mean the abandonment of demanding from Japan an apology and acceptance of its historical and moral responsibilities," a spokesman for

Mr. Kim said. "The government will not interfere with continued demands by the former comfort women and nongovernmental organizations for compensation from the Japanese government."

The Ministry of Foreign Affairs and Trade in Seoul demanded that Japan apologize for its wartime atrocities.

"We reiterated that a true future-oriented and mutually beneficial relationship between Korea and Japan can be achieved only if Japan recognizes past history and remorsefully reflects on its deeds," it said in a statement.

South Korea had been expected to approve the compensation plan last week, but Mr. Kim postponed the decision in order to seek the approval of groups representing the women.

Yang Mi Kang, a spokeswoman for the Korea Council for Women Drafted for Military Sexual Slavery in Japan, said Tuesday the group was pleased that the government would give the women, many of whom are in their 70's and 80's, a means of support, but added that the group would not give up its demands for compensation from Tokyo.

98.4.20 Daily Yomiuri

Ex-British prisoners of war to turn backs on Emperor

LONDON (Reuters)—About 2,000 British survivors of Japanese prisoner of war camps plan to snub the Emperor on his state visit to London next month.

The Sunday Times said the former prisoners will turn their backs in a mass demonstration when the emperor is taken to Buckingham Palace by coach with Queen Elizabeth.

They will then hand in a letter demanding an apology for their wartime treatment.

It said plans for the demonstration were given in a letter sent by the leaders of the Japanese Labour Camp Survivors Association.

ation.

Camp survivor Bill Holtham, 77, told the paper: "You only had to turn your back on any Japanese soldier to get a bayonet through you. Now it is our turn to show our disgust at our treatment."

British former POWs have expressed outrage that the queen will present the emperor with Britain's highest honor for chivalry, the Order of the Garter.

Buckingham Palace says the award, also presented to the three previous Japanese emperors, is a conventional gesture of goodwill.

98.4.22 日経

買収法案、国会提出を了承
自民、社民、新進が
けの三党は二十一日の与
政調整会議で、児童買収
(かいしゅん)や児童ポル
ノを規制する法案の国会提
出を了承した。議員立法で
今月中の国会提出を目指す。

98.4.22 朝日

22 児童買収法案
4、国会提出へ
98.4.22 朝日
自民、社民、新進がけ
の三党は二十一日の政
策調整会議で、児童買収
ポルノや児童ポルノを禁
止する「児童買収、児童ポ
ルノに係る行為等の処罰及
児童の保護等に関する法
案」を了承し、今国会に提
出することと正式に合意し
た。
同法案は、児童買収の罰
則による議員立法で、児童
買収や児童ポルノを対象に
したのが国初の法制。

閣議, 위안부 49억원 지원 의결

1인당 3,800만원 지급

정부는 21일 김대중(金大中)대통령 주재로 국무회의를 열어 일본 군대위안부 피해자들에게 49억1,700만원의 지원금을 지급키로 의결했다.

이에따라 이르면 이달말부터 피해자 152명은 3,150만원씩의 정부지원금과 민간모금액 650만원씩을 보 건복지부 등을 통해 지급받는다.

이날 의결직후 박원화(朴源華)의 교통상부 대변인은 성명을 발표, 「일제시대 구 일본군에 의해 형인 할 수 없는 고통과 시련을 당했고, 여생이 얼마남지 않은 피해자들은 지금도 심신의 고통으로 불행한 삶을 살고 있다.며 「일본은 과거에 행한 반인도적 행위에 대해 진심으로 반성하고 사과해야 할 것」이라고 밝혔다.

★관련기사 4면

이에 앞서 김대통령은 국무회의

에서 「언제 세상을 떠날 줄 모르는 그 분들에게 위안을 드리기 위해 지원금을 지급하기로 한 것」이라며 「그러나 이것으로 일본에 대해 역사적, 도의적 책임을 묻고 사과를 요구하는 것을 포기하는 것은 아니다」고 밝혔다.

/이영섭기자

“한국정부 대처노력 표현”

日 관방장관 논평

【도쿄=황영식특파원】 무라오카 가네조(村岡兼造) 일본 관방장관은 21일 구일본군 위안부에 대한 한국 정부의 지원금 지급 결정에 대해 「한국 정부의 대처 노력 표현으로 이해하고 있으며, 모든 중군위안부의 생활형편이 개선되기를 기대한다」고 논평했다.

일본내각 대변인인 무라오카 장관은 이날 기자회견에서 「이번 발표에는 일본의 「여성들을 위한 아시아평화국민기금에 관한 안건」이 있어 이번 조치와 기금과의 관계를 운운하는 것은 불가하다」면서 「한국 정부로부터 일본 정부에 대 일보상 요구 철회에 관한 설명이 있었다고 밝혔다.

〈見出し〉「閣議, 慰安婦 49億円の支援議決」

1人当たり 3,800万円の支給

「韓国政府、対処努力の表現」と理解—日本官房長官論評

「アジア女性基金」に関する喜反はないが、今回の措置と基金との関係は云々するのは不可能」と官房長官、語る。

韓國日報 4月22日(水) 4面

한일 과거사 능동적 해결 포석

‘위안부’ 지원금 지급 결정... 日사과는 계속 요구

정부는 21일 일본 군대위안부 피해자에게 지원금을 지급하기로 결정한으로써 한일 과거사 해결에 있어 도덕적인 우위에 서게 됐고 향후 대일관계에서 능동적인 자세를 견지할 수 있게 됐다. 우리 정부가 지원금을 지급함으로써 지루한 한일간 법리논쟁에 종지부를 찍고 본격적으로 일본의 전향적인 사과와 반성을 요구하는 계기로 작용할 것이라는 게 정부측 설명이다.

정부는 우선 지원금의 성격을 인도적인 차원으로 설명하고 있다. 정부당국자는 「배상을 둘러싼 기나긴 한일간 논쟁과정에서 비참한 삶을 살아가는 위안부 피해자들에게 인도적 견지에서 지원금을 지급함으로써 문제를 일단락 짓자는 것이 정부의 뜻」이라고 밝혔다.

이번 지원금 지급 의결 과정에서 「정부는 일본정부에 피해자 개

개인에 대한 배상을 요구하지 않는다는 정부의 당초 입장이 논란거리로 등장했었다. 정신대문제대책협의회 등 민간단체와 정부 일각에서는 이 경우 「일본정부에 대한 피해자 개인차원의 배상요구 포기」 또는 「정부의 배상요구 포기」로 오해될 수 있다고 지적했다. 결국 정부는 이날 당초의 입장을 삭제한 성명서를 작성, 일본의 사과와 반성을 촉구했다.

앞으로 정부는 위안부 문제와 관련, 일본정부측에 지속적으로 사과와 반성을 요구하겠지만 한일정부가 배상문제를 더이상 외교협안으로 다루지 않겠다는 자세를 견지할 것으로 예상된다. 정부는 이와 함께 민간단체와 피해자들이 일본정부를 상대로 배상을 요구할 경우에 도이에 관여하지 않을 방침이다.

/도한림·이영섭기자

〈見出し〉「韓日過去の歴史、能動的な解決に布石」

「慰安婦」支援金支給決定

...日本にわが国が要求

〈要点〉

- 韓国政府は、被害者に対し人道的見地で支援金を支給すること、この問題を一段落とせよといふもの
- 今後、政府は「慰安婦」問題、日本政府側に持続的にわが国が反響を要求するが、韓日政府間の賠償問題をこれ以上外交交渉として扱わない、という姿勢を堅持するものと予想される。
- また、これと並び、民間団体や被害者に対し、日本政府と相手には賠償を要求する場合も、これに南与しない方針。

政府は

“日국가배상 요구없이 매우 유감”

관공단 제반

【서울 22일 특보】 관공단 제반(관공단 제반)은 21일(월)에 서울에서 열린 제1차 관공단 제반 회의에서 “일본은 배상 요구 없이 매우 유감”이라는 결의문을 채택했다. 이 결의문은 “일본은 배상 요구 없이 매우 유감”이라는 결의문을 채택했다. 이 결의문은 “일본은 배상 요구 없이 매우 유감”이라는 결의문을 채택했다.

<見出し> 関連団体の反応

“日本に對する國家賠償要求なく、非常に残念。”

- 〈要旨〉・ 華僑挺身隊問題対策協議会(は、支援金支給を歓迎しつつ、日本政府に賠償を要求しないのは、非常に残念。と語り、韓国政府は真相究明、賠償、責任者処罰はいからなる国連人権委員の勧告策の遵守を日本側に促すべし。とし、
- ・ 太平洋戦争犠牲者遺族会も声明を出し、政府の支援金支給を歓迎する。とし、太平洋戦争期間中、強制連行された犠牲者についての真相調査は必要とした。

“民間차원 보상 제동걸렸다” 당혹

日本군민 기금

【東京 22일 특보】 일본군민 기금(日本軍民基金)은 21일(월)에 도쿄에서 열린 제1차 일본군민 기금 회의에서 “일본은 배상 요구 없이 매우 유감”이라는 결의문을 채택했다. 이 결의문은 “일본은 배상 요구 없이 매우 유감”이라는 결의문을 채택했다. 이 결의문은 “일본은 배상 요구 없이 매우 유감”이라는 결의문을 채택했다.

<見出し> 日本政府の反応

“民間次元の補償、ブレーキかかった” 当惑.

- 〈要旨〉・ 日本政府は、従軍慰安婦被害者に対する韓国政府の慰勞金支給決議に何かかわらず、民間基金を通じた補償金支給 というこれまでの解決方式を かいけないと明らかにした。
- ・ 村岡兼造官房長官は 21日午後、記者会見で、韓国政府の発表には アジア女性基金に 関し、特別に 言及がなかったと認識している。とし、今回の措置と女性基金の 相互関係について 言及する立場ではないが、両方(韓国政府の慰勞金と 女性基金の補償金)共に被害者の生活改善につはかるものと見う。と論評した。
- また、韓国政府から、日本政府に個人補償は要求しない。という説明を聞いた。と述べた。
- ・ たが、日本政府は韓国政府の措置が事実上、女性基金を通じて民間次元の 補償にブレーキをかけたという点で、改めて 当惑していると東京のある外交筋は伝えた。

‘慰安婦’ 위로금 49억 지급 결정

閣議의결... 155명에 1인당 3,800만원

日에 반성·사과 촉구

대한민국 정부는 21일, 일본군 위안부 피해자들에 대해 위로금 49억을 지급하기로 결정했다. 이 결정은 155명의 피해자에게 1인당 3,800만 원씩 지급되는 것으로, 이는 일본군 위안부 피해자들에 대한 정부의 공식적인 사과와 반성의 표시로 평가된다. 또한, 이 결정은 일본 정부에 대해 반성과 사과의 촉구를 위한 조치로 여겨진다.

〈見出し〉 ‘慰安婦’ 慰勞金, 49億 支給決定

閣議議決... 155名 1人당 3,800万円

日本に賠償・謝罪 促す

〈要旨〉 政府は 21日, 日本軍隊慰安婦被害者に対し, 1人당 3,150万円の政府支援助金と民間募金額 650万円等, 3,800万円ずつを支給することと決り, 日本政府に対し反省と謝罪を促した。

・ 政府は青瓦台で金大中大統領主宰による國務會議を開き, 慰安婦被害者 155名に対する支援金の額を 49億1,700万円を今年度一般會計予備費から支出することと議決した。

・ 金大統領は支援金議決後, 慰安婦被害者らに “これまで苦勞に報い, 1인당 3,150万円を支給することと決り, 日本政府に対し反省と謝罪を促した。” とし,

“だからといって歴史的責任を問ひ, 謝罪を要求することと放棄するつもりはない。” と語った。

・ “慰勞金(支援金) 歡迎”

戦後賠償議員會議

대한민국 정부는 21일, 일본군 위안부 피해자들에 대해 위로금 49억을 지급하기로 결정했다. 이 결정은 155명의 피해자에게 1인당 3,800만 원씩 지급되는 것으로, 이는 일본군 위안부 피해자들에 대한 정부의 공식적인 사과와 반성의 표시로 평가된다. 또한, 이 결정은 일본 정부에 대해 반성과 사과의 촉구를 위한 조치로 여겨진다.

‘과거史 청산’ 도덕적 우위 확보



◇아시아연대 “日정부 사과하라” 지난 15일 서울에서 열린 아시아 연대회의에 참석한 한국, 일본, 중국, 필리핀 등 각국 대표들이 일제사관 앞에서 결연히 대한 일본 정부의 사과를 요구하고 있다. <조선일보 22일자면>

日에「돈」아닌 사과 요구

對日관계 개선 결렬될 제지

정권 「아시아 연대」 기록 아파

【서울 22일 연합뉴스】 아시아연대회의가 15일 서울에서 열렸다. 이 회의는 아시아 각국에서 열린 일제사관 앞에서 결연히 대한 일본 정부의 사과를 요구하고 있다. 이 회의는 아시아 각국에서 열린 일제사관 앞에서 결연히 대한 일본 정부의 사과를 요구하고 있다. 이 회의는 아시아 각국에서 열린 일제사관 앞에서 결연히 대한 일본 정부의 사과를 요구하고 있다.

정부로부터 지원금을 받게 될 취약부 할머니는 1백50명이다. 많은 정부부가 후원한 1백50명 중 최빈곤 3명이 사망했다. 아들은 이날 정부부 보건복지부를 통해 정부 지원금 3천1백50만원을 연간 100만원 6백50만원을 합쳐 3천1백50만원의 지급을 받게 된다. 그러나 작년 결산대문자대회(결산대문)에서 1인당 3백만원의 지급한 것 외에, 아들에게 실제 지급되는 지원금은 3천5백만원이다. 아들에게는 일련의 「아시아

민간모금 합쳐 7명엔 반환권유

아 아산가을」으로부터 돈을 받지 못했다는 의혹을 받음 여경이다. 지급대상 중 7명은 작년 초 일본 민간단체인 「아시아 아산가을」으로부터 일사각 2백만원과 의료 복지사업 명목으로 2백50만원, 그리고 추후에 750만원 등 총 9백50만원을 받았다. 아들에게 6백50만원을 당시 출생료 계산한 9백50만원을 제한 차액 2백만원 반환한 지급한다. 3천5백만원의 결산금을 통해 「아시아 아산가을」에 의뢰한 부도복 할 예정이다. 지원금은 보건복지부에서 취약부 할머니에게 개개인에게 직접 지급하지만 지방에 거주하고 있는 경우 복지부 직원이 출장을 가거나 지방자치단체 장에게 지급을 위임하게 될 것으로 전해졌다. <송민기기자>

【서울 22일 연합뉴스】 아시아연대회의가 15일 서울에서 열렸다. 이 회의는 아시아 각국에서 열린 일제사관 앞에서 결연히 대한 일본 정부의 사과를 요구하고 있다. 이 회의는 아시아 각국에서 열린 일제사관 앞에서 결연히 대한 일본 정부의 사과를 요구하고 있다. 이 회의는 아시아 각국에서 열린 일제사관 앞에서 결연히 대한 일본 정부의 사과를 요구하고 있다.

〈見出し〉 ‘過去の歴史清算’ 道徳的優位確保
日本に「お金」2"は高い 謝罪要求、対日関係改善の障害物と除去
民間募金あわせ… 昨の募金受けとった7名には返却勧誘
政府「歴史学支援金」支給の意味
支援金支給方式

内容続

見出し:政府「慰安婦支援金」支給の意味

要旨:○政府が21日、日本軍隊慰安婦被害者に支援金を支給することにしたことは、長い間、韓一日間にくりひろげられてきた「賠償」要求に対する法理上の論争を終え、新しく確立するためのものと解釈できる。政府当局者は、「政府の今回の措置は、韓日両国間の障害物となっていた過去の歴史の問題を解き、未来志向的關係へと発展させることができる転換点となるだろう」と強調した。

○また、今回の措置には、日本が昨年から政府の代わりに「アジア女性基金」という民間のチャンネルを掲げて、生計が苦しい被害者のハルモニに接近しているのを遮断しようという意志が込められている。慰安婦問題から「お金の問題」をなくし、本質である「国家が犯した人権倫理」の部分により浮き彫りにさせ、日本政府の「心からの反省と謝罪」を得ようというものだ。

○政府当局者は、「今回の措置で我々政府がより強力な『道徳的優位』を持つことになったわけで、日本政府に相応の措置をとらせる一層強い圧迫効果があるだろう」と語った。

○今回の措置が政府の期待通り韓日両国の過去の歴史をきれいさっぱり払い落とし、「21世紀の同伴者」關係を結ぶ契機となるかどうかは、今や日本の態度にかかっているといえよう。

同記事

見出し:支援金の支給方式

要旨:○韓国政府から支援金を受け取ることになるハルモニは152名。当初政府が確認した155名中、最近3名が死亡した。ハルモニたちは今月末から保健福祉部を通じて政府支援金3,150万ウォンと民間募金額650万ウォンを合わせ3,800万ウォンずつが支給されることになる。だが、昨年、挺対協などから一人当たり300万ウォンずつ支給したことがあり、今回実際に支給される支援金は、3,500万ウォンである。ハルモニたちには、日本の「アジア女性基金」からお金を受け取らないことを約束させる予定だ。

○支給対象のうち7名は、昨年初め、日本の民間団体である「アジア女性基金」から一時金200万円と医療福祉事業の名目で228万円ずつを受け取った。また、追って79万円等、総額508万円(ママ)ずつ受け取った。このハルモニたちには、508万円を当時の換率で計算した3,600万ウォンを除く差額200万ウォンずつのみを支給する。3,600万ウォンは、挺対協を通じて「アジア女性基金」に戻す方針だ。

○支援金は保健福祉部から慰安婦ハルモニ個人に直接支給するが、地方に住んでいる場合、福祉部の職員が出張するか、地方自治体長に支給を委任することになると伝えられた。(丁)

元慰安婦に決
支援助金贈

韓国、未来志向へ布石

賠償の重い石を迂回

金大中大統領の日本の対応促す 今秋訪日にらみ

韓国政府が二十一日、金大中大統領主催の閣議で韓国人の元慰安婦安福五十二人に政府支援金の支給を決定し、金大統領が支援金日本政府の賠償を代わりますものではないと表明した。日本に対して「真の反省と謝罪」(外交通商部がトクスマン声明)を求め、賠償を待たずして「新しい韓日関係」の樹立に、つまり「過去の石」を迂回して「過去の歴史問題」中でのその結果として韓日慰安婦賠償問題の除去に乗り出したものだ。日本がこれだけの対応をするかにもよるが、韓国関係は結果の「未来志向」へ向けて新たな局面を迎えそうだ。

韓国政府の閣議決定は、元慰安婦安福の被害者五十二人に政府支援金の支給を決定し、金大統領が支援金日本政府の賠償を代わりますものではないと表明した。日本に対して「真の反省と謝罪」(外交通商部がトクスマン声明)を求め、賠償を待たずして「新しい韓日関係」の樹立に、つまり「過去の石」を迂回して「過去の歴史問題」中でのその結果として韓日慰安婦賠償問題の除去に乗り出したものだ。日本がこれだけの対応をするかにもよるが、韓国関係は結果の「未来志向」へ向けて新たな局面を迎えそうだ。

98.4.23 統一日報

の賠償は要求しない」となっていたが、元慰安婦支援団体である韓国慰安婦問題対策委員会(統対委)が反発。外通部と統対委の協議で「これは制約された。しかし韓国政府は、日本に賠償責任があるものの、韓国政府がそれを要求することはない。すでに韓国日本大使館を通じて日本政府に伝達した。

韓国政府はこれらの決定によって「国家による人権じゅうり」(という)問題の本質に核心を突き、「道義的優位性」(寛政台高位関係)をもつて「日本政府の相対する責任」(問)を求め、いく方針。賠償金の返還要求など真実問題と日本政府の「より進んだ」が焦点とみられる。

同時に、今回の決定を契機に韓日関係を未来志向的に変換させるのが韓国政府の大きな意図で、日本の大衆文化開放を導く一カ、今秋予定されている金大統領の日本訪問では、二〇〇三年のサッカー・ワールドカップ共催をにらんで「天の恵み」(天の恵み)とどの高調を奏し、抗議した。

每日 9.8.6.23

正統品類考の國名考

英國政府已宣佈

謝 景 雲

て従つて、國庫の取組むべき事業が、22、田

襖本龍太郎甚相と衆参面談

の國家賠償とそれが必要

新刊 日本書紀卷之六

を授けられた。

大和郡大和町大和

ニラマシオ・ギレニ下院議

この物語の文藝的価値は、

「さうだ。」

朝日

外務省に抗議

第五・知識の蓄積

東京電報新聞社の新聞

スリーエム出席のために来
ていた数人、急遽、プ

17

「女性のための
二五二四
アジア平和基金が計画」

に事業を進めたと、

者に混亂をもたらししてい

る」として、日本政府が國

卷之六

—

•
• •
•
•

100

い金を受け取った元朝安撫

い「些の要請を付し、本

「フナイバシー」

を理由に拒否した。この

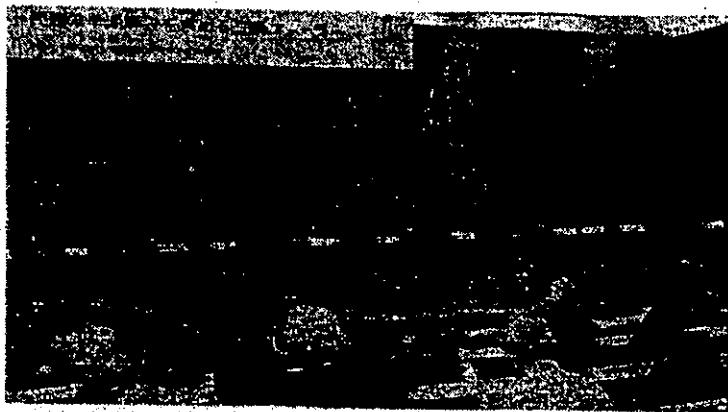
する」などと反響、弁明す

ゆたか健康食の恵り！ 藍肥

以上にわたり議論が終い
じ。

1

袋小路のアジア女性基金



「アジア女性基金は日本政府の補償とはいえない」との声があがった国際フォーラム(21日、日本弁護士会館)

韓国政府の元慰安婦支援決定

從軍慰安婦問題で韓国政府は二十一日、被害者一人当たり三千八百万円の支援金を支給するとして決定した。台湾に暮らす韓国政府の国内の元従軍慰安婦に対する給付の補償措置を打ち出した。田中本政府にも真相を説明、国家補償など求める声はあつたと言つてきた。アジアの被害者に償ひ金を支給してゐた「女性のためのアジア平和国民運動」(英文はAsian Women's Fund)は対応に苦慮してゐる。

社會部・朴光春

被害者団体

真相究明の声強く

公式謝罪、責任者処罰も

韓国政府が被害者個人に

支給する三十八萬圓は、
アジア女性基金から支払わ
れるお蔭ひ金（一人二萬圓
）より少し多めとなつて
いる。内訳は因國から三千
百五十万、因國専使から
六百五十万、なお、台灣
でもすでに九七年五月、二
萬圓を立て替へ払いして
アジア女性基金に対する拒
絶の姿勢を明確にしてい
る。

また、フィリピンでは
すでにアジア女性基金を
購へ受け取つた被害者五
名が今年一月に「因國
専使は國家補償ではない」「因
國の手紙を指さす、返却
したと強弁したばかり。ハ
ンドネシアでも国内の被害
者二人がスバルト大統領に
直訴状を提出し、因國基金
を批判し、日本政府によら

この目的のフォーラムは、戦後処置の立法解決に向け、韓国、台湾、フィリピン、日本で活動している国会議員と法務省が意見交換を行ない、連携するものと客目的として開かれたもの。台湾の「高英平立法委員」は「第二次大戦中、軍部が性的奴隷を造ったことも含め、法的責任を負うべき」と主張した。フィリピンのボニファシオ

「韓日友好に不幸」
アジア女性
基金声明

元「慰安婦」に対する日本政府の謝罪と反省と表明に立脚し、国民的責任の事象を指摘している女性のためのアジアン女性連帯会（東京地区）は十二日、韓国政府が、元「慰安婦」に対し、三十八百万円の支援金を支給するも、昨二十一日の国連会議で決定したことを非難し、この日の傍ら、アジアン女性連帯会から、受け取りを拒む理事会いせも、韓国、日韓国民の和解と友好のために不平等な事象であるとして、韓国政府

府の決定で、基金事業の支
援を受けとつたハルモニ二
人が今後、どのような立場
に立たされ、どのように処
遇されるか、重大な関心を
もつて注視するとの声明文
を掲載した。

決定

オシオ・ギレゴ下院議員からは「被害者の食しをだつてはみんな分断の方向に出てくめるのは残念」と述べた。一方、日本の国会議員からも「民間委員会がまだ不透明であることが心配している」。大連市の国家賠償を請求するのを拒否した。

ち取るための立法化が必要（二台井雄義委員長、民権）との声が上がった。これと関連して、韓国の李榮基議員（ハンナチン）も「責任者処罰もなく、真相も明らかにならず、個人への賠償もなく解決されないと考えられてきたという問題がある。民間委員会が皮肉を招いたのが、ある意味で韓国憲法が尊重したものの数える」と述べた。

「위안부」
解法

[illegible][illegible]

ॐ नमो भगवते वासुदेवाय ॥ १ ॥
 ॐ नमो भगवते वासुदेवाय ॥ २ ॥
 ॐ नमो भगवते वासुदेवाय ॥ ३ ॥
 ॐ नमो भगवते वासुदेवाय ॥ ४ ॥
 ॐ नमो भगवते वासुदेवाय ॥ ५ ॥
 ॐ नमो भगवते वासुदेवाय ॥ ६ ॥
 ॐ नमो भगवते वासुदेवाय ॥ ७ ॥
 ॐ नमो भगवते वासुदेवाय ॥ ८ ॥
 ॐ नमो भगवते वासुदेवाय ॥ ९ ॥
 ॐ नमो भगवते वासुदेवाय ॥ १० ॥

[illegible][illegible][illegible]

朝鮮日報 4月23日(木)3面
＜社説＞「慰安婦」解法

政府は紆余曲折の末、日本軍隊慰安婦出身(ママ)ハルモニのための慰労金を支給することにし、日本政府に対しては、政府次元の賠償を要求しないことに決定した。その代わりに、日帝(ママ)の慰安婦強制動員の部分については日本政府に対し強くお詫び(原文:謝過、以下同様)を要請するという方針だ。政府のこのような決定は最善策ではないだろうが、被害当事者のために、そして韓日関係の発展のための転向的な決定と見てもよいだろう。慰安婦賠償問題は、過去の歴史の清算の性格も重要だが、被害者当事者たちが全て70代以上の高齢という点を考慮する時、これらの方々の余生のためにも一日も早く解決されなければならない問題だった。

我々国民の微妙な感情と一部の反対にもかかわらず、政府が慰安婦問題をこうしたやり方で解決することにしたのは、おそらく韓日両国関係の将来を包括的かつ実利的な主眼で解決してみるという意志の表現なのであろう。金大中政府のこのような韓日関係への接近方法は問題が全くないというわけではないけれど、遠くを眺め、これが我々の国家利益に役立つことならば、批判することではないと考える。

今、韓国と日本の間には漁業協定再交渉、独島(竹島)領有権問題、対日貿易不均衡をはじめとする経済協力等、早急に解決しなければならない問題が一つや二つではない。金大統領は就任初めから梗塞した韓日関係の解決のために「未来志向的」解法を強調してきた。また、大統領が長い間タブー視されてきた日本の大衆文化に対し段階的、選別的に門戸を解放するとしたことも、そうした対日外交戦略からでてきたものと思われる。対日外交において我々が最も重要視しなければならないのは、経済協力であり、好き嫌いにかかわらず、IMF管理体制克服のためには、どの国よりも日本の協力が切実に必要な状況にある。

だが、いくら状況が困難だとしても、我々が要求すべきことは徹底して要求するという外交的な毅然さを忘れてはならない。慰安婦強制動員に対する日本政府の確かなお詫び(謝過)、歴史教科書への記述等がそうしたことだ。また、個人次元の賠償要求についてもいわゆる「女性のためのアジア平和国民基金」というやり方の民間次元ではなく、政府次元で日本政府が答えをださなければならないだろう。今や、韓日間の梗塞した関係を未来志向的に解くにあたって鍵となる球は日本へ投げられた。外交とはやりとりである。日本政府は今こそ真の同伴者として、そして経済大国らしく韓日協力の当為性に積極的に耳を傾けなければならない。(了)

Japan criticizes book on Nanjing atrocities

WASHINGTON (Kyodo) The Japanese government criticized on Tuesday a controversial book on the atrocities committed by the Imperial Japanese Army in Nanjing during the Sino-Japanese war as "inaccurate" and "erroneous."

Ambassador to the United States Kunihiro Saito said at a regular press conference, "The book contains very inaccurate descriptions. There are also one-sided views, and erroneous and distorted interpretations."

But he failed to elaborate on which parts of the book are inaccurate and erroneous.

The book, entitled "The Rape of Nanking: The Forgotten Holocaust of World War II," was written by Iris Chang, a Chinese-American writer who says her own grandparents survived the massacre.

Since the book went on sale in mid-December last year, 125,000 copies have been sold in the United States. The book was among the top 15 of the New York Times' weekly Book Review ranking three times.

The author is said to be traveling across the nation to deliver speeches to the American people, most of whom she says are unaware of the alleged atrocities committed by Japanese soldiers.

"The Japanese government is not considering taking any action against the author at the moment because the book is a product of an individual," Saito said.

"But I would say it is not a happy thing to see such a book drawing major attention in the U.S.," Saito said.

In the book, Chang said the Japanese army swept into the

ancient city of Nanjing, then the capital of China, in 1937 and within weeks not only looted and burned the defenseless city but systematically raped, tortured and murdered more than 300,000 Chinese civilians.

She said Japanese soldiers used Chinese men and women for bayonet practice, held decapitation contests throughout the city and used corpses as human bridges for army tanks.

Sex slave 'accuracy'

WASHINGTON (Kyodo) Japan wants an upcoming exhibition on women forced into sexual slavery for the Japanese military during the Pacific War to be "as accurate as possible," Japanese Ambassador Kunihiro Saito said Tuesday.

Saito, speaking at a regular news conference, was referring to a display titled, "Comfort Women of World War II: An Indisputable Tragedy," sponsored by an independent nonprofit organization in Washington to be held here in June.

Historians estimate that up to 200,000 Japanese, Korean, Chinese and other women served as "comfort women" — a euphemism for both willing prostitutes and those forced into sexual slavery — at frontline brothels for Japanese soldiers in Asia between the 1930s and 1945.

The Washington Coalition for Comfort Women Issues will host the June 1-12 exhibit at the Cannon House Office Building on Capitol Hill.

"The Japanese government is contacting parties concerned so that messages in the exhibition will not be distorted or unilaterally critical of Japan," Saito said.

Britain to honor woman with OBE for POW support

LONDON (Kyodo) Britain plans to honor a Japanese woman living in London for supporting former British prisoners of war forced to labor at Japanese camps during World War II, a Japanese Embassy official said Wednesday.

Queen Elizabeth II intends to bestow on Keiko Holmes, 50, the title of Officer of the Order of the British Empire on April 28, ahead of the Emperor's visit between May 25 and May 31, the embassy official said.

Holmes has been involved in the POW cause since 1992, inviting former British POWs to Japan to encourage reconciliation with their former Japanese captors.

Former British POWs plan to stage a protest in London during the Emperor's visit.

4/23 '98 JT.

4/23 '98 JT.

Friends, family influence 'enjo kosai'

JAPAN TIMES 01/2/98

One in 20 high school girls date men for money and most are influenced by conversations with their friends and the attitudes of their families, according to a study released Thursday by the Asian Women's Fund.

In the study on causes of and attitudes toward "enjo kosai," or "compensated dating," among female high school students, more than 600 high school girls were asked their opinions about dating and sexual and nonsexual contact with men in return for money or presents.

The results were compared with those concerning their attitudes about family,

friends and society.

According to the study, 5 percent of the 600 high school students surveyed said they have gone out with men in return for money or presents. About half of them, or 2.3 percent of the total, have had sex with the men.

The study also revealed that students who are easily influenced by their friends are more likely to engage in "compensated dating." It also showed that students who are less attached to their family are more likely to go on "compensated dates."

"The study showed how education at home, such as parents discussing women's is-

ssues with their children, affected girls' attitudes," said Mamoru Fukutomi, of Tokyo Gakugei University.

Nearly 90 percent of the girls questioned were opposed to the idea of having sex with men for money themselves. But only 46 percent were opposed to the idea of others going on dates for money or presents, the study showed.

Fukutomi pointed out that students with higher awareness of gender equality are less likely to go on compensated dates.

"Fostering a keener sense of gender equality may be an initial step to reduce compensated dating," he said.

98.4.24 Japan Times

エッチ? やだ

援助交際(性交)した理由
(回答者14人、複数回答)

- お金が欲しかったから
- 男性から誘われたから
- 人に迷惑をかけないから
- 遊び半分で
- 友達もやっていたから
- やめようと思えばやめられるから
- 刺激がほしかったから
- さびしかったから
- その場の勢いで
- 何だかヤケになって
- 性交がしたかった

18 4 3 3 2 2 1 1 1 1 1 1

援助交際(性交)経験後の気持ち
(回答者14人、複数回答)

- 後悔した
- 相手の男性は気持ちが悪かった
- 妊娠・病気が心配になった
- このことは人には言えない
- 親に悪いと思った
- またやろうと思った
- もうまともな生活は送れない
- 別に何とも思わなかった

9 8 6 5 4 2 1 1

お茶も6割「お断り」

調査は、同基金が「援助交際は女性の権利の問題だ」として、東京女子大学の福澤教授(心理学)らに委託。昨年十月に首都圏の女子高校生九百六十人を住民基本台帳から無作為に選んで行われ、六百人(六三%)から回答を得た。

調査は、同基金が「援助交際は女性の権利の問題だ」として、東京女子大学の福澤教授(心理学)らに委託。昨年十月に首都圏の女子高校生九百六十人を住民基本台帳から無作為に選んで行われ、六百人(六三%)から回答を得た。

援助交際、経験は5%

では、性交が二・三%、性交以外の性的行為は二・三%、お茶やデートは四・八%、三つのうちどれかの経験があるのは全体の五%だった。また、そうした行為に抵抗感を覚える女子高生は、それぞれ八八%、八四%、六四%だった。

援助交際 20人に1人経験

首都圏の女子高生調査
財団法人「女性のためのアジア平和国民基金」(以下「基金」)が、昨年十月調査した。有効回答は600だった。調査結果によると、援助交際の経験は、「金品と引き換えにお茶やデートをした」が29人(4・8%)、セックス以外の性的行為が14人(2・3%)、性交が10人(1・7%)だった。また、お茶やデートをした経験がある女子高生は、それぞれ八八%、八四%、六四%だった。

女子高生20人に1人が援助交際

首都圏で調査
「女性のためのアジア平和国民基金」(以下「基金」)が、昨年十月調査した。有効回答は600だった。調査結果によると、援助交際の経験は、「金品と引き換えにお茶やデートをした」が29人(4・8%)、セックス以外の性的行為が14人(2・3%)、性交が10人(1・7%)だった。また、お茶やデートをした経験がある女子高生は、それぞれ八八%、八四%、六四%だった。

98.4.24 毎日

98.4.24 報知

日법원 '위안부 국가배상' 첫 판결

**'강제연행 93년 인정하고도
피해회복 재율리한건 잘못
3명에 30만엔씩 지급 하라'**

시모노세키 지부
근로정신대는 가라

제2차 세계대전 당시 일본
군위안부 피해자에 대해 일본
의 국가적 배상책임을 인정하
는 최초의 판결이 일본 법원에
서 나왔다.
이 판결은 그동안 일본정부가
무정답한 "일본의 법적 배
상책임은 없다"는 입장을 강연
으로 뒤집은 것에서 한국 피
해자들이 내 제기했던 5건대
위안소송과 중국 필리핀 네덜
란드 피해자들이 낸 소송에도
큰 영향을 미칠 전망이다.

(3·18일매 권민기시)
일본 야마구치(山口)지방법
원 시모노세키(下関)지부는 27
일 한국인 아사노(阿佐)씨를
제 1위안부 피해자 3명대
어지근로정신대 피해자 7명
중 모두 10명이 일본 국가를
 상대로 낸 손해배상(총 5억6
천4백만엔) 소송에서 "일본

국가는 위안부 피해자 3명에
대해 국가 배상으로 각각 30만
엔씩을 지급하라"고 원고 일부
승소판결을 내렸다.

재판부(재판장 지카시라 히
데아키·近下秀明)는 판결에서
"통군위안부제도는 철저한 어
선자살이자 인종차별로 일본
헌법상 기본적 인권침해에
해당한다"며 "일본 국가는 피
해자들의 고통을 덜어주기 위한
합법 조치를 취하지 않아 의무
를 다하지 않았다"고 밝혔다.

재판부는 또 "1945년 8월 내각
조사회고서가 제출된 당시 내각
관방장관 담록(일본군의 관여
인정)가 발표되었음에도 국가가
압박을 행하지 않았다"며 "때문에
국가적 '위안부자위'에 따른
배상책임을 있다"고 명시했다.

재판부는 나아가 "국가는 피
해가 커지지 않도록 배려를 의
무가 있는데도 다년간에 걸쳐
위안부를 부정했으며 고통을
배가시켰다"고 지적했다.

재판부는 그러나 근로정신대

피해자들이 낸 소송에 대해서
는 "강제연행은 인정되나 위안
부와 비교해 고통의 정도가 다
르고 종래한 인권침해를 가해
했다고는 볼 수 없다"며 기각
했다. 또 1945년 내각 조사회고서
(東條内閣)가 위안부상을 "위안부
는 공종(公娼)이었다"고 "위안
관에 대해 권고하여" "인종차
별을 배설했다"며 시과 등을
요구함에 대해서도 "원고들 지
정된 법인이므로 볼 수 없다"
며 받아들이지 않았다.

(도쿄=연상삼·김소영특파원)

日정부 '유감' 표명

일본정부 대변인인 무라오카
가네조(村岡謙三) 관방장관은
27일 일본군 위안부 출신 한국
인 여성 피해자에 대한 일본의
국가적 배상책임을 인정한 판
결에 대해 "일본정부가 지급
까지 주장해온 대우에 일부 인
정받지 못한 유감스럽다"고 밝
혔다.

무라오카장관은 이날 오후
경제기자회견에서 이렇게 논평
하고 "앞으로 일본정부가 어떤
개입을 할지는 관공(官公)
관(官公)에 관공(官公)을
충실히 검토한 다음 결정하
고" 밝혔다.

(도쿄=연상삼·김소영특파원)



법정 들어서는 위안부 할머니

2차대전 당시 일본군에 끌려가 차마를 겪은 위안부 출신 한국인
할머니들이 27일 선고공판을 지켜보기 위해 야마구치지법 시모노
세키지부 법정으로 들어가고 있다.

<見出し> 日本の裁判所 '慰安婦 国家賠償' 初判決

"強制連行 93年 認められ 被害回復と免ったのは誤り、

3名に 30万円ずつ支給せよ"

下関支部、勤労挺身隊は棄却

●日本政府 '遺憾' 表明

村岡兼造官房長官は27日、日本政府が24日主張していた内容が一部認められ遺憾、

今後、日本政府がどのような対応するかは関係府省間で判決内容を十分に検討した後

決定する、と語った

'賠償책임' 일부 인정... '謝罪'는 배제

【東京28日電】日本裁判所(裁判所)が27日、慰安婦問題で日本政府に賠償を命じた判決を言い渡した。判決は、慰安婦問題が「戦争行為」に属するとして、日本政府が賠償責任を負うべきであると認めた。一方、日本政府が「謝罪」をしたという主張は認められなかった。判決は、慰安婦問題が「戦争行為」に属するとして、日本政府が賠償責任を負うべきであると認めた。一方、日本政府が「謝罪」をしたという主張は認められなかった。

정부입장과 상치되는 '민감한 부분'은 피해나가

日本政府の立場とぶつかる「敏感な部分」は避ける。判決は、慰安婦問題が「戦争行為」に属するとして、日本政府が賠償責任を負うべきであると認めた。一方、日本政府が「謝罪」をしたという主張は認められなかった。判決は、慰安婦問題が「戦争行為」に属するとして、日本政府が賠償責任を負うべきであると認めた。一方、日本政府が「謝罪」をしたという主張は認められなかった。



◇“모든 피해자에 배상물”
이마구치(山口) 지방법원 시모노세키(下関) 지부가 27일 일본군 위안부 경력 한국여성 3명에 대해서만 일본정부의 배상금 선고하자 걸어 소송을 제기하고도 배상금 받지 못하게 한 한국 여성이 법정앞에 드러누워 항의하고 있다. (下關—AP社)

朝鮮日報 4月28日(火) 乙酉

〈見出し〉 '賠償責任' 一部認める... '謝罪'는 排除
政府の立場とぶつかる '敏感な部分' は避ける

日本裁判所 "慰安婦 國家賠償" 判決 裏表

- 〈要旨〉 日本裁判所の今回の従軍慰安婦賠償判決は、國家賠償の責任と初め、明確にしている点で高く評価するところはある。たが「敏感な部分」は、目度わらず避けて通る制限的判決に止まった。
- 結局、地裁の苦心の末、65年韓日請求権協定で過去の賠償問題は解消済みとの従来の日本政府の立場とぶつからず、國家賠償も一部認定するという方向に法論理を構成したものと思われる。
 - 従軍慰安婦行為(マダ)自体の違法性を認める場合、「請求権協定で戦後補償問題が終わったのでは無い」という被害者側の主張に手をあけるわけで、これは財 政 上 たいへんな負担となる。

〈写真〉

◇“全ての被害者に賠償を”
……略……訴訟公に提起
して賠償を受けたいと主張
したのは一人の韓国人女性が
法廷前に木炭たわいて痛哭
している。

“위안부 國家배상” 日법원 첫 판결

야마구치지법 “인격침해 회복 마땅”

李順德(1927) 3인 勝訴... 「선례」 국문

【東京=共同通信社電】山口地裁(三田) 11日判決、慰安婦被害者3人(李順德、李順子、李順子)の請求を認め、日本政府に対し、国家賠償を命じた。判決は、原告らが提起した訴訟は、日本政府が戦時中に強制連行した慰安婦被害者を救済する義務を負っているとして、日本政府がこれを怠ったことを理由とする。判決は、日本政府が国家賠償を行うべきという判決が初めて出た。原告らは、日本政府が慰安婦被害者を救済する義務を負っているとして、日本政府がこれを怠ったことを理由とする。判決は、日本政府が国家賠償を行うべきという判決が初めて出た。

〈見出し〉 “慰安婦 國家賠償”
日 裁判所 初判決
山口地法 “人格侵害 回復”
李順德(1927) 3人 勝訴... 「先例」となりそう

- 〈要旨〉。日帝(22)時代 強制徴用され性的搾取を受けた
韓国人ら 従軍慰安婦被害者に対し、日本政府は 被害賠償
のための法律をつくる義務があり、こうした立法義務を
違反して日本政府は 国家賠償を行くべきという判決が初
めて出された。
- 従軍慰安婦の法的関与史上、初めて下された今回の判決
は 韓国、フィリピンなどの従軍慰安婦被害者らが提起した
類似の訴訟(東京地方裁判所に17件、5件)に先例と
なるのはもちろん、国家賠償を拒否している日本政府にも
圧力として作用するものと予想される。
 - 裁判は、しかし 国家賠償の他に 原告が要求した
日本政府の公式謝罪については “謝罪を促しはけいれ
たらない義務はない” と認定しなかった。
 - 一方、これについて 韓国政府は 山口地方裁判所の
判決文の内容と 日本政府の立場を把握した後、
はたけいれ 28日、公式の立場を明らかにするもの
と思われる。

World War II Sex Slaves Win Court Case in Japan

Tokyo Must Compensate South Korean Women

The Associated Press

TOKYO — In a surprising condemnation of government policy, a court on Monday ordered Japan to pay the equivalent of \$2,300 to each of three South Korean women who were forced into sexual slavery for Japanese soldiers during World War II.

Japan has persistently refused to pay individual redress to former sex slaves and other war victims, arguing that post-war treaties settled all claims.

But Judge Hideaki Chikashita, at the Yamaguchi District Court in southwestern Japan, ruled that the government must compensate the women for their suffering, calling it a "fundamental violation of human rights."

Both the Japanese Foreign Ministry in Tokyo and the South Korean Foreign Affairs Ministry declined comment until the court order could be studied.

The ruling, the first in a lawsuit filed by former sex slaves, is likely to have a profound effect on five pending cases and may encourage others to come forward and file new lawsuits.

Historians say as many as 200,000 Asian women, euphemistically referred to as "comfort women," were taken to front-line brothels and repeatedly raped by the soldiers.

It was only in 1992, after many years of silence, that Japan admitted that the army had been involved in setting up and running the brothels. The women filed their lawsuit that year.

In this case, 10 women demanded a total of \$4.2 million for their suffering.

The court rejected claims by seven of the women, who were forced to work in Japanese military plants but were not sex slaves, a court official said.

National television showed the women, some wearing traditional Korean dress, slowly walking into the courtroom hand-in-hand. When the ruling was announced, supporters outside the courthouse clapped and cheered.

The court found that the government should have passed laws to repay the former sex slaves for their suffering.

Their right was guaranteed under the constitution, the judge ruled, and was acknowledged in 1993 when the government admitted it had forcibly kidnapped them into sexual slavery.

But some said the ruling did not go far enough.

"The ruling should be praised for admitting responsibility, but the amount of compensation is too small," said Yoshiaki Yoshimi, a professor of history at Chuo University in Tokyo.

Japan has paid some assistance to former sex slaves through a privately funded body, the Asian Peace National Fund for Women, as a way of skirting official responsibility.

Many women have refused to accept payments from the fund, calling it part of Japan's attempts to avoid responsibility for its actions during World War II.

The fund has paid out more than \$760,000 the last two years.

Last month, South Korea decided to compensate its former sex slaves directly. Taiwan made payments to surviving sex slaves in December.

No one is sure how many former sex slaves are still alive since many keep their past a secret out of shame.

Tibetan Burns Self To Protest India's Ending of Strike

The Associated Press

NEW DELHI — A Tibetan exile set himself on fire Monday to protest a decision by the Indian police to end a 49-day hunger strike against Chinese rule in Tibet.

Tseten Norbu, president of the Tibetan Youth Congress, said the police were preparing to carry the remaining three of a group of six hunger strikers to an ambulance when protesters saw a man running toward them with his clothes on fire. The protesters smothered the flames with blankets.

A doctor at Rama Manohar Lohia Hospital who refused to give his name said the victim, identified by the Tibetan Youth Congress as Thupten Ngodup, 60, had been burned over his entire body and that his chances of survival were slim.

■ China-India Talks

General Fu Quanyou, the chief of the Chinese People's Liberation Army who is visiting India, said China and India had agreed to make special efforts to safeguard regional stability, Reuters reported.

General Fu, opening a visit to India that analysts see as an attempt to ease mutual suspicion between the two countries, held meetings with Indian government and military leaders in New Delhi.



Yomiuri Shimbun

A supporter holds up a banner in front of the court after the ruling on Monday.

Court orders government to pay 'comfort women'

Yomiuri Shimbun

YAMAGUCHI—The Shimonoseki branch of the Yamaguchi District Court on Monday ordered the state government to pay ¥300,000 each to three former South Korean "comfort women" in compensation for their suffering. Presiding Judge Hideaki Chikashita said the government neglected its responsibility to enact laws to compensate the women.

It was the first time a court acknowledged a claim against the government for compensation for damages or suffering during World War II.

About 50 such suits have been filed with Japanese courts.

"The comfort women system was outright discrimination against women and the (Korean) race, and violated fundamental human rights guaranteed by the Constitution," the judge said.

"It was the responsibility of the government to consider and ensure ways to stop the former comfort women's suffering from intensifying," he said. "Nevertheless, it did not take any action for the women for many years, furthering their suffering."

The judge said the government's duty to initiate compensation dated from 1993, when then Chief Cabinet Secretary Yohei Kono apologized to the former comfort women.

"At that point, (the government) became responsible vis-a-vis the Constitution to promptly implement compensation for damages inflicted on former comfort women," the judge said.

He said the government did not take any action for three years, which the court considered was "a reasonable length of period for the government to have introduced the necessary legislation."

"This made the government responsible for compensation under the State Redress Law," the judge said.

The three women were "brought to the comfort-women facilities without knowing their destination, and was coerced to work as comfort women by force," the judge said.

In acknowledging the plaintiffs' claim that they had been forced to serve as comfort women, the judge said the facilities had "a close link with the Imperial Japanese Army." He added that the women had been forced to work in a virtual confinement until the war ended in 1945.

Chief Cabinet Secretary Kaneko Muraoka said Monday he regretted the ruling. "I regret (the ruling) denied part of what the government has been arguing," Muraoka said. "We would like to decide on our stance after each of the related ministries and agencies consider the ruling."

'Comfort women' redress ordered

CONTINUED FROM PAGE 1

seven other women were forced to perform long hours of labor in the factories, which were mainly in Toyama Prefecture.

The plaintiffs said their lawsuit was based on the government's obligation under the Constitution to apologize and pay compensation to victims of its colonial rule.

They also said a remark in 1994 by then Justice Minister Shigeto Nagano that comfort women were no more than "licensed prostitutes" inflicted injury to their character and honor.

The government, insisting that all war claims were settled by postwar treaties, has consistently refused to pay individual compensation to victims.

Instead of state reparations, Tokyo set up in 1995 the

private Asian Women's Fund, which started offering the following year a letter of apology from the prime minister and ¥2 million in livelihood assistance to the victims.

The issue, which has aggravated the nation's already strained relations with South Korea, took a new turn last Tuesday when the new Seoul government of President Kim Dae Jung decided to grant 38 million won (about ¥3.6 million) to each of 152 documented victims.

South Korea said it will not press for compensation from Japan and instead called for Tokyo to make a heartfelt apology and repent for the sex slavery.

Taiwan group to sue

HONG KONG (Kyodo) A government-backed organization for former Taiwanese "com-

fort women" on Monday welcomed a Japanese court's decision to award compensation to women who were forced to work in wartime brothels and vowed to sue the Japanese government as well.

"It's encouraging," said Jane Ho, a leader of the Taipei Women's Rescue Foundation. "I hope it will become the first step toward a radical solution of the issue," she said from Taipei in a telephone interview.

She said the court's ruling, the first legal victory for former sex slaves, is fueling her group's plans to sue the Japanese government for compensation.

"The Japanese judiciary should let justice prevail and throw out the Japanese government's conservative stance," she said.

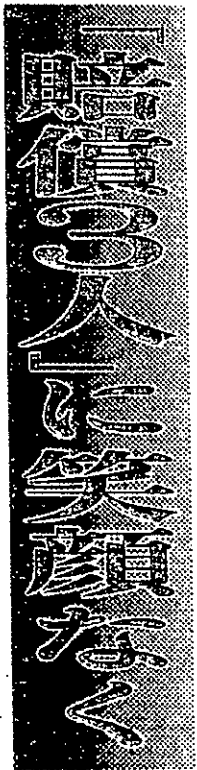
98.4.28 J.T.

98.4.28 東京

1998年(平成10年)4月28日(火曜日)

元慰安婦裁判

元慰安婦 低額・線引き「ばかに」



「日本のために働いたのにたたきつけた。」「すごいに。元慰安婦だけに賠償判決だ」と主張者から激しい反響が上ったものの、法廷の判決は、元慰安婦側は判決を認めようとして立ちつくしたが、元慰安婦側は賠償金を求めることは「大変に過酷」と非難した。

元慰安婦側は賠償金を求めることは「大変に過酷」と非難した。元慰安婦側は賠償金を求めることは「大変に過酷」と非難した。元慰安婦側は賠償金を求めることは「大変に過酷」と非難した。

また、元慰安婦側の小幡さん(元慰安婦)は「一時帰国して連絡を待て」と言われ、戻らなかつた。いまだに連絡を待っている。人は「原告には不利もある話だ」。

『立法義務』は評価

元慰安婦側は賠償金を求めることは「大変に過酷」と非難した。元慰安婦側は賠償金を求めることは「大変に過酷」と非難した。元慰安婦側は賠償金を求めることは「大変に過酷」と非難した。

『抜本的解決』の第一歩に

元慰安婦側は賠償金を求めることは「大変に過酷」と非難した。元慰安婦側は賠償金を求めることは「大変に過酷」と非難した。元慰安婦側は賠償金を求めることは「大変に過酷」と非難した。

国家賠償の道広げる

元慰安婦側は賠償金を求めることは「大変に過酷」と非難した。元慰安婦側は賠償金を求めることは「大変に過酷」と非難した。元慰安婦側は賠償金を求めることは「大変に過酷」と非難した。

一種の『暗黒裁判』

元慰安婦側は賠償金を求めることは「大変に過酷」と非難した。元慰安婦側は賠償金を求めることは「大変に過酷」と非難した。元慰安婦側は賠償金を求めることは「大変に過酷」と非難した。

元慰安婦への賠償命令

3人に「立法義務怠る」
計90万円

山口地裁下関支部

第二次大戦中、慰安婦として女子勤労挺身隊員だった韓国人女性十人が「強制労働に就かされた精神的、身体的な苦痛を受けた」として日本政府に公的謝罪や総額三千万円以内の賠償を求めた「慰安婦訴訟」の判決が十七日午後、山口地裁下関支部であった。近々有明裁判所は「元慰安婦への精神的苦痛の賠償は賠償しているのに、賠償は賠償立法を怠った」と述べ、原告の元慰安婦の三人について、国に二千万円、計九千万円の賠償を支払うよう命じた。公的謝罪や元慰安婦の訴えは退けられた。【注釈4面、開調記事も、7、23面に】

初の司法判断

元慰安婦求めた賠償は
中国人、フィリピン人など
五件が東京地裁で係争中

で、今回の司法判断。原告らは賠償が認められ、これまでも、開調記事は決断の訴えが認められなかった。たゞと未決で、控訴する意向を明らかにした。これまで、開調記事は決断の訴えが認められなかった。たゞと未決で、控訴する意向を明らかにした。

●判決の骨子

一、慰安婦強制性は女性の人権や民族の尊厳を侵害した。一九九三年の東京地裁判決は、慰安婦強制性は女性の人権や民族の尊厳を侵害した。一九九三年の東京地裁判決は、慰安婦強制性は女性の人権や民族の尊厳を侵害した。

一、国家賠償として一人につき三千万円支払う義務があるが、公的謝罪の義務はない。一、慰安婦強制性は女性の人権や民族の尊厳を侵害した。一九九三年の東京地裁判決は、慰安婦強制性は女性の人権や民族の尊厳を侵害した。

歴史認識含め内外に影響

元慰安婦訴訟は、慰安婦強制性を認め、賠償を命じた。この判決は、慰安婦強制性を認め、賠償を命じた。この判決は、慰安婦強制性を認め、賠償を命じた。

判決は、慰安婦強制性を認め、賠償を命じた。この判決は、慰安婦強制性を認め、賠償を命じた。この判決は、慰安婦強制性を認め、賠償を命じた。

98.4.28 東京

『既に解決済み』 政府は控訴へ

元慰安婦訴訟訴訟

政府は二十七日、山口地裁下関支部が韓国人の元慰安婦三十三人に対し、国が各三千万円の賠償を支払うよう命じた判決を出した。この判決は、慰安婦強制性を認め、賠償を命じた。この判決は、慰安婦強制性を認め、賠償を命じた。

日韓両国政府は一九六五

第4/13/98

社説

これで一件落着にはするな

証人局長を事実上拘束した処分は、身内に甘く大蔵省にしては思い切った措置だ。だが、業界の不透明な態度を断ち切るには、さらに踏み込んだ自治努力がほしい。

松永光蔵相は二十七日、金融機関などから過剰な接待を受けたと、内閣府で調査した結果を公表した。内閣府は「風土」といって、業界の不透明な態度を断ち切るには、さらに踏み込んだ自治努力がほしい。

同省が一連の接待汚職事件に関連して内部調査をした結果である。黒野氏とともに接待回数や金額の多寡が指摘されていた杉井孝蔵行風審判官も懲戒処分を受け、やはり事実上更迭された。

同省は三年前、不正蓄財や脱税の疑いがあった中島謙雄元主計局長を解任して、自ら調査した。同省は三年前、不正蓄財や脱税の疑いがあった中島謙雄元主計局長を解任して、自ら調査した。

司法が弾劾した慰安婦放置

戦後補償の無効に抗議していた裁判所が、初めて存在を示した。「国が従軍慰安婦問題を放置したのは違法」という判決だ。政治は歴史を否定してはならない。

アジアや元連合国の戦争被害者が日本政府などから補償を受けられず、戦後補償の無効に抗議していた裁判所が、初めて存在を示した。「国が従軍慰安婦問題を放置したのは違法」という判決だ。

原告は、戦後補償の無効に抗議していた裁判所が、初めて存在を示した。「国が従軍慰安婦問題を放置したのは違法」という判決だ。

腐敗を断て

「中島疑獄」がやみの中に封じ込められたことで、国民から「身内に甘い」「同省の体面が強い批判を浴びた。今回、同省には厳しい処分内容となった。中島問題などでの不透明な対応を二応は反省したからだろう。

それに、同省だけで逮捕者四人、自殺者一人も出した金融汚職事件の渦中だ。国民に明確に分かる形の処分を打ち出す必要を感じたはずだ。

では、今回の処分では、大蔵省は自治能力を失った。金融界の腐敗を断ち切るには、さらに踏み込んだ自治努力がほしい。

「中島疑獄」がやみの中に封じ込められたことで、国民から「身内に甘い」「同省の体面が強い批判を浴びた。今回、同省には厳しい処分内容となった。

それに、同省だけで逮捕者四人、自殺者一人も出した金融汚職事件の渦中だ。国民に明確に分かる形の処分を打ち出す必要を感じたはずだ。

では、今回の処分では、大蔵省は自治能力を失った。金融界の腐敗を断ち切るには、さらに踏み込んだ自治努力がほしい。

「中島疑獄」がやみの中に封じ込められたことで、国民から「身内に甘い」「同省の体面が強い批判を浴びた。今回、同省には厳しい処分内容となった。

した金融機関からの接待は、日米関係の改善に役立った。その理由は大蔵省の金融行政が、最も経済力の弱い金融機関に合わせた「同省の体面が強い批判を浴びた。今回、同省には厳しい処分内容となった。

「中島疑獄」がやみの中に封じ込められたことで、国民から「身内に甘い」「同省の体面が強い批判を浴びた。今回、同省には厳しい処分内容となった。

それに、同省だけで逮捕者四人、自殺者一人も出した金融汚職事件の渦中だ。国民に明確に分かる形の処分を打ち出す必要を感じたはずだ。

では、今回の処分では、大蔵省は自治能力を失った。金融界の腐敗を断ち切るには、さらに踏み込んだ自治努力がほしい。

「中島疑獄」がやみの中に封じ込められたことで、国民から「身内に甘い」「同省の体面が強い批判を浴びた。今回、同省には厳しい処分内容となった。

それに、同省だけで逮捕者四人、自殺者一人も出した金融汚職事件の渦中だ。国民に明確に分かる形の処分を打ち出す必要を感じたはずだ。

では、今回の処分では、大蔵省は自治能力を失った。金融界の腐敗を断ち切るには、さらに踏み込んだ自治努力がほしい。

「中島疑獄」がやみの中に封じ込められたことで、国民から「身内に甘い」「同省の体面が強い批判を浴びた。今回、同省には厳しい処分内容となった。

元従軍慰安婦へ慰謝料支払い命令

元従軍慰安婦への賠償に
関する初の司法判断として
注目された「慰安裁判」の
判決で、山口地裁下関支部
は、救済方法について国の
立法不作を問ひ、元慰安
婦の原告三人に対する慰謝
料支払いを命じた。
下関支部 津江 秀晃
(本文記事2面)

各地で争われている元慰安
婦の賠償問題の戦後賠償裁
判は、原告側と被告側との
間で大きな争点となつてきた。
戦後賠償の救済は、高度の政
治的裁量判断によるもの立法成
果に属する問題で、司法の手で
は解決できないと判断した。

「特殊な被害」認定
国に救済策促す

この日の判決でも、元安子勲
労務隊の原告七人について
は、「政治問題である立法府
行政の裁量のものである」と
して請求を退けた。
背景では、一九五一年のサン
フランシスコ講和条約、六五年
の日韓条約の批准などによつて
国同士の賠償問題は決着済みと
する国側の立場がある。個人補
償もその中で含むとされ、これ
まで裁判で個人賠償が認められ
た例はない。

その上で判決は、「心
からおわびと反省の気
持ちは申し上げる」と
の河野洋平内閣官房長
官談話が出された一九
九三年八月四日を、賠
償立法の責任発生の時
期と見なす。「談話から三年経
過した九六年八月末には立法を
なすべき合理的期間を経過した
といえるから、この立法不作が
が国家賠償法上の違法となつた
と認められる」とした。
国は施策挙げ反論
これに対し、国側は「国の主
張が一部認められなかったのは
遺憾。政府としても引き続き
努力を怠らない」と述べた。

側の被害などの事実関係につい
て国側は、訴訟自体が法的にな
じまないとする立場から争つて
おらず、今後、被害についての
事実認定なども問題となること
が予想される。
原告側は慰謝料について「被
害そのものに対する賠償額では
ない」と不満を漏らした。また、
慰安婦の慰謝料が認められなか
ったが、被害の程度の高さを根拠
としており、これも今後の賠償
の対象となる。
一方、賠償額が三千万円だつ
たのは「将来の立法による被害
回復がなされることを考慮
して」と判決文の理由で原告側
の山本晴夫弁護士は、「裁判所
は救済立法は当然という立場
に立っている」と期待を込める。
今回の判決は司法府から立法
府へ問題を解決を迫ったものだ
が、上級審で賠償を呼び止めた
問題は数多く残されている。原
告らは高裁化している。近頃は
史の暗部にも対処していく
か、残された問題は多々ある
ない。

慰安婦訴訟初の賠償命令

山口地裁「国は立法義務を怠った」 下関支部

従軍慰安婦だった韓国人女性らが日本国に損害賠償と公費訴訟を求めた「慰安婦訴訟」の判決が二十七日午後、山口地裁下関支部で開かれた。近下地裁判決は、国に対し、元慰安婦三人に各五十万円の賠償料を

支払うよう命じた。判決は「国会は元慰安婦に対する賠償立法をすべき義務があったのに、これを怠った」と指摘、立法の不作態による国の賠償責任を認めた。慰安婦訴訟判決で原告の請求が認められたのは初めて。

判決は、従軍慰安婦について「女性の人格の尊重を根拠から見て、民族の誇りを傷つける差別だった」と指摘、これを国について「元慰安婦の女性の被害を増大しないよう配慮、保証すべき義務があったのに、

多年にわたって元慰安婦を放置、新たな被害を行った」と、元慰安婦保護の法的義務があったことを認めた。そのうえで、一九九三年八月、当時の河野洋平官房長官が元従軍慰安婦に謝罪する発言を発表したことを

と認め、「この時以降、早い段階で損害を回復する特別立法をなすべき憲法上の義務が生じた」と判断した。しかし、国会は「立法をなすべき合理的期間」と認められる三年が経過しても立法行動がなされなかったこと

に国家賠償法上の賠償義務が生じた」と結論した。

原告の韓国人女性三人については、「慰安婦とされることを知らないままにされた」と慰安所に連れて行かれ、暴力的に慰安婦とされた。慰安所はいずれも旧日本軍と深くかかわっており、一九四五年の終戦まで慰安所は運営され、戦後間もなく閉鎖された。被告は、慰安所が閉鎖された後、慰安婦とされた女性らが被害を受けたと主張し、賠償を求めた。判決は「元慰安婦の原告は被害を受けたと認められ、賠償を求めた」として、賠償を求めた。判決は「元慰安婦の原告は被害を受けたと認められ、賠償を求めた」として、賠償を求めた。

今回の訴訟の原告は十人で、他の七人の韓国人女性も「慰安婦とされた」として同様に賠償を求めた。判決は「元慰安婦の原告は被害を受けたと認められ、賠償を求めた」として、賠償を求めた。

判決は、河野官房長官の発言を踏まえ、国は元慰安婦に謝罪をめぐって立法義務が生じたことを認めた。

新たな賠償を呼び求めた。今回の訴訟の原告は十人で、他の七人の韓国人女性も「慰安婦とされた」として同様に賠償を求めた。判決は「元慰安婦の原告は被害を受けたと認められ、賠償を求めた」として、賠償を求めた。

判決は、河野官房長官の発言を踏まえ、国は元慰安婦に謝罪をめぐって立法義務が生じたことを認めた。

判決は、河野官房長官の発言を踏まえ、国は元慰安婦に謝罪をめぐって立法義務が生じたことを認めた。

判決は、河野官房長官の発言を踏まえ、国は元慰安婦に謝罪をめぐって立法義務が生じたことを認めた。

判決は、河野官房長官の発言を踏まえ、国は元慰安婦に謝罪をめぐって立法義務が生じたことを認めた。

判決は、河野官房長官の発言を踏まえ、国は元慰安婦に謝罪をめぐって立法義務が生じたことを認めた。

認められず残念。慰安婦で判決内容を十分検討したうえで対応を決めたい」

25日
9月25日
9月25日
9月25日

「画期的」あくまで謝罪

アジア各国関係者、評価分かれ

◆韓国

【ソウル支局】韓国政府は25日、東京の韓国大使館に判決内容の詳細な検附を、日本政府の立場の把握を促すために出した。公式の声明などは出していない。

◆インドネシア

【ジャカルタ支局】インドネシアのジョクジャカルタの法務長官は

協会が従軍慰安婦問題を専門にしているフディ・ハルトノ弁護士は27日、「インドネシア人の元従軍慰安婦が損害賠償を請求できる可能性を示すもので希望が出てきた。至急、日弁連と連絡を取り合って今後の対応を検討したい」と語った。しかし、引き続き謝罪を求めていく方針も明らかにした。

◆フィリピン

【マニラ支局】フィリピンの元慰安婦と支援者の団体「リラ・ピリピン」のネリヤ・サンチョ議長は27日、「画期的な判決だ」と歓迎する声明を発表した。慰安料が一人につき30万円とされたことについては「慰安婦が受けた苦痛に見合ったものではない」と批判した。国に謝罪の義務を認めなかった点も「非常に残念だ」とした。

国の償いに一石

「画期的」と支援者にも驚き

「関釜裁判」判決

「従軍慰安婦とされた女性に対し、被害回復の措置をとるべき立法義務を尽くさなかった」。山口地裁下関支部は27日、元慰安婦の「数々の苦痛」に最大の配慮を示し、国の違法性を明かに断じた。支援者らの間にさえ、従軍慰安婦問題に対するこの初めての司法判断に、「画期的」との驚きが広がる。「被害者の気持ちに添った判決とは驚きだが、戦後補償運動全体に弾みがつく」。国を相手に長い裁判を闘う人々は、そんなふうにも受け止めた。「償い」に関する日本の歴史に、一石を投じる判決になった。

【明珍 美紀】

現在、東京地裁で係争中の在日韓国人の元慰安婦、宋神道さん(76)は「公式謝罪なしに出される慰謝料30万円にどんな意味があるのか」と不満の声を上げた。宋さんを支援する会のメンバー、山崎ひろみさんは助

労慰安婦に賠償が認められなかったのは残念。でも元慰安婦の女性たちが戦後もずっと苦しんできたことを

あくまで謝罪求める

元慰安婦に喜びの声なく

地裁下関支部の3号法

入った。

元慰安婦の李順徳さん(79)は國代代理人と向きあい、原告側の様子で判決を待った。近下秀明裁判長が判決を読み始めると、体を震り出し、涙の激げに顔を

李さんは1987年から8年間、中国・上海市近くの日本領事館前の慰安所

で拘束された。軍人に同行

された時の背中や腹の傷跡

が残り、今も痛みとともに

た。30万円は少なすぎる

という。

判決言い渡しは約20分

終了。李さんは悔しさをに

じませながら「若い時に人

間として最低の扱いを受け

た。30万円は少なすぎる

という。

判決言い渡しは約20分

終了。李さんは悔しさをに

じませながら「若い時に人

間として最低の扱いを受け

た。30万円は少なすぎる

という。



関釜裁判で請求が認められず泣き崩れる原告の元慰安婦の女性＝山口地裁下関支部で27日午後2時、上入来尚写す

受けた判決で、私たちにも大きな力になる」。元慰安婦への補償を主張してきた三木武夫さん(故三木武夫元首相夫人)も日本政府には何を言っても無駄かとおきめかけていた。これで政府は「二国間条約で解決済み」という旗振りをやめ、考え直さなければならぬ」とホッとする。現在、財団法人「女性受け取れない。今後慰安婦と賠償を求めていく」と断った。

もう一人の元慰安婦の原告、林順徳さん(73)は「日本政府に謝罪してもらおうまで死ねない。3000年くらいいたら謝罪してもらえらるかもしれない」と皮肉った。

賠償、まだ不十分
1992年に防衛庁防衛研究所図書から従軍慰安婦への謝罪の謝罪を証明する資料を発見した吉田義明・中央大学法学部教授(日本近現代史)の話。元慰安婦に謝罪を認めたのは(戦前の)賠償を認めていないのは不十分。また(旧日本軍の強制的な関与を認めた)河野洋平元官房長官の談話発表

後に国民基金が発足したのだから、国民基金では責任が果たせないというところだ。立法による補償をしない限り、問題は解決しない。

国家解体の第一歩
「新しい歴史教科書をつくる会」副会長の藤田信勝・東大教授(教育学)の話。国は何の証拠もなしに慰安婦の強制連行を認めた河野元官房長官談話にはばら

98. 4. 28

毎日

元慰安婦への賠償命令

「国は補償立法怠る」

地裁下関支部判決

第二次世界大戦中に従軍慰安婦や女子勤労従軍隊員として強制的に働かされたとする韓国女性10人(80・88歳)が国に対し、国会や国連総会で公式謝罪と計5億8400万円の賠償を

求めた「関釜裁判」の判決が27日、山口地裁下関支部で言い渡された。近下秀明裁判長は元慰安婦3人について「損害回復のため特別の賠償立法をすべき憲法上の義務を怠った」と国の違

法を一部認め、一人30万円(計90万円)の賠償を命じた。元慰安婦7人については「慰安婦の被害に比べ性質と程度に差がある」として請求を棄却。また韓国側の請求はないとした。元慰

安婦・元挺身隊員ともに過去の被害に対する賠償が認められていない」として控訴する方針。
(3面に解説と判決要旨、社会面に関連記事)
元慰安婦や元挺身隊員が

国を相手に起こした訴訟は、関釜裁判を含めて全国3地裁に8件あるが、判決は初めて。
判決理由で近下裁判長は「従軍慰安婦制度は徹底的に女性差別、民族差別、基本的人権の侵害とみられる」と指摘。しかし憲法制定前のもので、直ちに賠償立法の義務は導き出せないとした。一方で、人権侵害の重大性から「国には被害の増大をもたらさないよう、賠償、保証する法的義務があった。多年にわたって放置し、その苦しみを

倍加させて新たな人権侵害をした」と指摘した。
賠償義務を認めた根拠は、旧日本軍の強制的な動員を認め、おわびと反省の気持ちを示した1993年8月の河野洋平首相発言(当時)の経緯。これによつて「(慰安婦への保証は)憲法上の賠償立法義務になった」と判断し「合理的立法期間の3年を過ぎても、立法しなかった」とした。

訴えていたのは、元慰安婦が朴順理さん(73)ら▽元挺身隊員が朴小曼さん(88)ら。朴さんらは02年から4年にかけて提訴し、「たまたまされて台湾に連れて行かれ、軍人の相手させられた」「唐山島などの軍需工場などに連行され、強制的な労働をさせられた」など主張。国は「(元慰安婦等に賠償するための)法律はなく、賠償責任はない」と請求棄却を求めている。
関釜は山口県下関市と韓国・釜山市の意味。原告の一部が初めて暮らした現在の日本の地が下関市だったことなどから、地裁下関支部に提訴した。
【高倉 友彰】

判裁釜関

政府
迫られる
立法化

戦後補償訴訟48件
他に大きな影響も

この点について判決は「聖安箱に対する人権侵害の重大性と救済の高度の必要」を指摘。さらに「個々の権利保護を採らないことと新たな人権侵害」と國を賠償責任に結び付けた。

開かれ、この面からも影響は大きい。

判決は賠償立法は法的義務だと明確に指摘した。慰安婦問題解決のため國が主導した民間基金による「償い金」支給について懸れてゐるが、「償い金」では

不十分だと断じたに等しい。国は改めて国内外から立法による明確な賠償・謝罪を迫られることになる。

【高倉 友彰】

判決理由要旨

山口地裁下関支部が27日

從軍慰安婦制度は徹頭徹尾に女性差別、民族差別であり、女性の人格の尊厳を根柢から侵し、民族の誇りを踏みにじるもので、日本国憲法13条の定める根柢的個人権の侵害をもちたしている場合、例外的に違法をいふことができる。

を法廷檢察官に願ふべきこととが許可されている。

右法廷による、帝國田本と同一性ある國家の被婚國は、從軍慰安婦とされた女性の被婚増大をもたらしなないよう配属、保護すべき法的作為義務があつたのに、多年にわたり慰安婦ら

の3年をすぎても被選国会議員は立法をしなかつたから、被選国は右立法不作による國家賠償として慰安料金等に金30万円の慰謝料(國は将来の立法による被選回復を考慮)支払い義務がある。公式慰謝の義務ではない。

国は控訴の
可能性強い

元從軍醫長崎の韓國人入
性が日本政府に損害賠償な
どを求め、山口地裁下関支
部が27日、国の責任を認め
て賠償するよう命じた判決
について、政府は28日にも
法務、外務両省など関係省
庁と対応を検討する。また
「日本政府の基本的立場は
変わらぬ」。今後の対応も
その点を踏まえたものにな
らざるをえない」（朝井彼
二外務事務次官）との姿勢

で、判決を不服として控訴する可能性が高い。

原告側の山本晴太弁護士の結、元從軍慰安婦への賠償金各50万円は何の救済にもならず不十分。しかし、慰安婦の被害事実をかなり駁して明確に認定している部分などは釋明で済む。判決は国会や行政に法解釈を任せて賠償するよう命じているに等しい。今後のほかの戦後補償裁判で、原告の主張が認められる余地が出て来た。

の3年をすぎても被選国会議員は立法をしなかつたから、被選国は右立法不作による國家賠償として慰安料金等に金30万円の慰謝料(國は将来の立法による被選回復を考慮)支払い義務がある。公式慰謝の義務ではない。

元慰安婦訴訟

国に慰謝料支払い命令

山口地裁 支部判決 「賠償立法怠る」

起こされておき、影響を及ぼすとみられる。

一方、公式謝罪の請求については「必要性が認めら

第二次世界大戦中、従軍慰安婦や女子勤労挺身隊員にされた韓国人女性十人が、国に総額五億六千四百万円を求めた「慰謝料」を求めた「慰謝料」で、山口地裁下関支部は二十七日、元慰安婦三人に慰謝料として三十万円ずつを支払うよう国に命じる判決を言い渡した。近下秀明裁判長は「国会議員は、慰安婦とされた女性に彼ら彼女らの苦痛について、被害回復の措置を取るための賠償立法をすべき憲法上の義務があるのに、これを怠った」と理由を述べた。元慰安婦が国を訴えた裁判で初めての判決で、下級審とはいえ、今後、戦後賠償問題に新たな論議を呼びそめた。

判決要旨

原告は韓・釜山市などに住む元慰安婦三人と元挺身隊員七人。釜山から連絡船に誘はれた挺身隊員らが上陸した場所が山口県下関市だったことから、一九九二年から九四年にかけて山口地裁下関支部に提起した。元慰安婦らへの補償を定めた法律がない中で、国に賠償をこの裁判があるかどうかが争点。昨年九月に結審した。

れない」として退けた。また、元挺身隊員の被害についても「重大な人権侵害をもちあわしている」とまでは認められない」として棄却した。原告側は「控訴してさらに争う」としている。

元慰安婦らの被害について判決はまず、「基本的人権の侵害が重大で、救済の高度の必要性が認められ、国会が立法の必要性を十分認識しながら放置している場合は、立法不作為による

時が一九九三年八月、慰安婦問題が重大な人権侵害だと認める断言を表明した時点で「賠償立法の義務が憲法上の義務に具体化されていた」とし、「合理的期間として認められる三年を経過しても国会議員が立法をしなかったのは違法だ」と国家賠償義務を認めた。賠償額は「将来の立法により被害回復がなされる」とを考慮して、それぞれ三十万円と算定した。

元慰安婦判決

「真剣な対応」探る各党

政府、「解決済み」変えず

国会議員が韓国人元慰安婦への賠償措置を定める立法義務を原くさなかつたことを理由に挙げて、国に賠償を命じた二十七日の山口地裁下関支部判決について、各政党の受け止め方は分かれている。一方、政府は、韓国との間では個人も含め賠償問題は決着済みとの立場を崩していない。

自民党の加藤弘一幹事長は同日の記者会見で「判決をよく読んでからコメントしたい」と述べるにとどまった。社民党の伊藤茂幹事長は「国の責任をはっきりさせて対応を真剣に考えなければならぬ。もう一度、真剣に考える価値のある判決だ」と述べ、判決を契機にこの問題への対応を

見直そう求めた。民主党の田中申代議員は「立法府として過去の戦争への経過、戦中・戦後の補償にかかわる一連の真相究明を行わなければならない。超党派の議論をつくらせて真相究明法案を国会に提

出した」と、議員立法を進める考えを示した。平和改革の草川昭三国対委員長も「初の判断であり、重く受け止めるべきだ。日韓議員連盟に戦後処理委員会をつくらせて真正面から検討すべきだと主張している」と語り、戸惑いをみせている。政府は、日韓議員連盟などの活動を通じて決着を模索する考えを示した。共産党は「国の責任で十分な補償をすべきだと主張してきただけに、画期的な判決だと思ふ」と評価している。

いる。橋本龍太郎首相は同日夕、記者団に対して「報告を受けていないから、内容を知らずにコメントして問題を生じさせてはいけな」とコメントを避けた。村岡謙三官房長官も記者会見で「政府が主張してきた内容が一部認められなかつたことは残念」と述べた。柳井俊二外務事務次官は同日の記者会見で「日本政府の基本的立場は変わらぬ。今後の対応もその点を踏まえたものにならない」と述べた。政府は、韓国人元慰安婦の賠償問題は決着済みとの立場を基本的に変えないという考えを示した。

「慰謝料少なすぎ」韓国・比関係者

「ソウル27日＝橋村隆」
「慰謝料」で韓国人元慰安婦三人への賠償金支払いが認められたことは韓国でも二十七日午後三時ごろからテレビや通信社のニュー

スで流れた。関係者は口々に、慰謝料としての支払額の少なさを批判している。原告の朴理恵さんと同じ「ナムの家」(京畿道広州郡)に住む元慰安婦の金

順徳さん(65)は農作業中に判決を伝え聞いた。三十万円なんて子供にアイスクリーム代でもあげると思っているのか。金はいらない。重要なのは日本政府の謝罪

だ。私も(原告の)朴理恵さんも死ぬまで闘うよ」と興奮しながらしゃべった。【マニラ27日＝奥田明久】フィリピンの元慰安婦安藤らでつくる「リラ・ピリナ」のネリア・サン

「今後の賠償となる判決で慰謝料の支払いを命じたことは歓迎する」としたうえで「なんで額が少ないのか承服できない」と不満を表明した。判決が公式謝罪の要求を認めなかった点も「強い懸念を表明する。謝罪は犠牲者の要求を認める過程において重要な要素になるからだ」と反発した。

慰安婦制度は人権侵害

日本政府に賠償命令

立法不作為責任認める

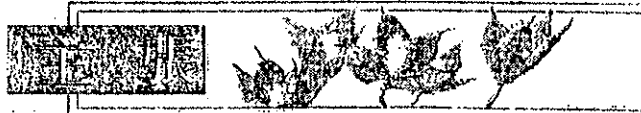
山口地裁下関支部

しかし、慰安婦と挺身隊では性質や程度に開きがあるとし、挺身隊には何の法的救済措置もなく、元挺身隊の原告らは終戦後も裁判所に訴え込み「私たちが生活するお金もない。このまま死ねと言ったのか」と泣きじゃくりながら抗議し、法廷内に入らなかった支援者らと共にシェブレイコールなどの抗議行動を行った。

【下関27日＝金明憲】韓国籍の元従軍慰安婦や女子挺身隊員として強制的に動かせられたとして十人の女性らが国に総額五億六千四百万円の損害賠償と公式謝罪を求めた「関釜裁判」の判決が二十七日、山口地裁下関支部で言い渡された。元従軍慰安婦が国を訴えた訴訟は東京地裁にも六件起訴されているが、今回が初の司法判断となる。

近下秀明裁判長は、慰安婦制度が民族差別・女性差別であるとの観点から政府が賠償立法義務を放棄してきた責任を認め、河原女子大の元慰安婦李順徳さん（八十八）、朴順理さん（八十八）、李順徳さん（八十八）の三人の元「従軍慰安婦」に対し、各三十万円の支払いを求める画期的な判決を下した。しかし法的な賠償義務ではないと、また慰安婦に対する公式謝罪の義務ではないと、女子挺身隊員七人の訴えについてはすべて棄却した。同訴訟は九二年十二月に提訴、これまで二十回の口頭弁論を重ね、昨年九月二十九日に結審していた。

判決の要旨では原告側の求めた道義的責任、国家賠償、損害賠償など五つの焦点について説明がされ、「慰安婦については、以上の被害を言えないよう訴えなければならなかったがそれをおこたり、立法不作為に基く国家賠償責任がある」と請求の一部を認める判決を下し、今後政府としての対応が迫られる内容となった。



産経

官僚の行動に厳しい目を

大蔵省が、過剰な接待を受けた職員に処分を求めた。対象は国家公務員法に基づき懲戒処分を求め百人を超え、官僚風土に根差す弊害の深さを物語する。政策に対する国民の不信感を増幅させた罪は極めて大きい。悪弊の清算に自浄能力を発揮し、信頼の回復に全力をあげるべきだ。

今回の処分では、杉井孝官房審議官(銀行局担当)を停職、長野麻土証券局長を減給扱いにしたうえ、自主退職の形で更迭した。杉井氏は捜査当局が立件していないものの、大蔵省の内部調査で浮かび上がった接待は常軌を逸している。妥当な措置だろう。

金融機関との密接な癒着関係の背景にあるのは、集権組織にはびこるおごりと退廃だ。強大な権力をかさに業者の行動を抑制する一方、落ちこぼれを防ぐ護送船団行政がいびつな共生を生み、「情報交換」という名目で接待漬けを常態化させてきた。

財政、金融を通じた大蔵省の「無罪

(むびゅう)神話」は崩壊している。処分の発表を前に独断的な行政を問う半強硬論者による懲戒会が発足した。国民や市場の目は冷徹だ。地に落ちた信頼の回復は容易でない。

公務員倫理法や情報公開法など法制面の整備では十分だ。職員一人ひとりが、国民全体の奉仕者として自己改革していく必要がある。同時に組織や人事政策も改めるべきだ。

透明で効率的な行政への転換に向け

た財政と金融の分離問題を再検討する必要がある。さらには二世代後半のキャリアを税務警察に配属するような「うねりエリート」づくりは、やめ、官僚が使命をもって業務を推進できる環境や条件を整えることだ。

大蔵省史に大きな汚点を残した今回の処分を再生への転機に捉えるのは、政治の役割である。

一連の接待汚職事件では、キャリア一人を含む大蔵官邸四人、日本道路公団理事、日本銀行監事局課長の計六人が逮捕・起訴された。わいろの総額は起訴事実分だけで三千三百万円余にも

のぼり、金融機関側は大手銀行十行と四大証券が関与している。

金融機関の責任も重い。救済行政の下で不透明な慣行を温存し、そのツケを納税者や預金者に回した。しかし、贈賄側として汚職事件にかかわった大手銀行の行内処分は、様子を正すにほど遠い。MOF担うにけん責や注意の横並びで、最高責任者として引責辞任した頭取は一人もいなかった。

官民の癒着構造にメスを入れ、社会の公正をチェックする「倫理の達人」は国民である。大蔵省処分を汚職事件の導きにしてはならない。

判決は「従軍慰安婦」「従軍慰安婦制度」など最近の遺言をそのまま使っているが、当時、「従軍慰安婦」という言葉も「制度」もない。

第三の問題点は、「立法作業」による国家賠償責任を認めなかった。河野談話によって、日本の国家賠償責任は、それに基づく立法義務が生じるのか。三権分立のもとでは、政府の意向で国会が立法義務を負うことはあり得ない。仮に政府提出法案が国会で否決したとしても、義務を果たさなかったことにはならないのと同じことだ。

第三に、この判決では、昭和四十年に日本と韓国間で戦後処理をめぐって締結された日韓基本条約との関係が不明瞭である。日本と韓国は交戦状態にはなかったため、領土地の財産関係を清算する「請求権」に基づく経済協力協定として処理され、千八億円を無償供与している。国家間の戦後補償問題は北朝鮮と台湾を除くすべての国と法的に決着している。三十三年後の今、なぜ、国家賠償が必要なのか、判決では明確ではない。

いずれにしても、河野談話は先の教科書問題に続いて、今回の慰安婦訴訟にも影響を与え、大きな揺り動かしたといえる。

禍根を残した「河野談話」

戦前、戦中、慰安婦や女子勤労挺身隊員だった韓国人女性十人が日本政府に謝罪と損害賠償を求めた訴訟で、山口地裁下関支部は国に対し元慰安婦三人に三十万円ずつの慰謝料支払いを命じた。「強制連行」を認めた平成五年八月の河野洋平官房長官談話を根拠にしているが、「強制連行」

の事実は今も何ひとつ証明されていない。その不確かな河野談話に基づいた判決は事実誤認、審理不尽くのそりを免れない。

判決は河野談話の後、国会議員に賠償立法の義務が生じたとしたうえで、その義務を尽くさなかったとした。問題点の第一は河野談話に対する認識だ。河野談話は宮内省一内閣時代、日本政府が韓国政府の要請などを受けて、一年半がかりで集めた三百点以上

の公的資料を中心に作成されたといえる。しかし、その資料のどこにも軍や警察による「強制連行」を裏付ける証拠はなかった。しかも、当時の石原莞爾官房副長官らの証言により「強制連行」のくだりは談話発表の直前にソウルで行った元慰安婦からの聞き取り調査だけを根拠にし、その裏付け調査も行われなかったことが判明している。

裁判は刑事事件であれ民事事件であれ、まず、正確な事実認定が大前提である。憲法判断や法律の解釈以前に、河野談話の信ぴょう性について、もっと審理を尽くすべきであった。また、

元慰安婦3人に慰謝料

1人30万円 国に支払い命令

山口地裁
支部判決

第二次世界大戦中、慰安婦や女子勤労挺身隊員として強制的に動かせられ、戦後も精神的、肉体的苦痛を感じているとして韓国人女性十人が日本に公式謝罪と総額五億六千四百万円の賠償などを求めた「関釜裁判」の判決が二十七日、山口地裁下関支部であった。

近下関裁判長は「戦後も元慰安婦の被害の増大を防ぐ立法措置を講じるべきだったのに、国会はそれを怠ったとして、元慰安婦三人について一人三十万円で計九十万円の慰謝料を支払うよう国に命じる判決を言

い渡した。しかし、公式謝罪や元女子勤労挺身隊員の請求は棄却した。原告は韓国・光州市在住の李順徳（イ・スントク）さんら。元慰安婦が国

を相手にした訴訟は五件がほかに係争中で、今回が初の司法判断となった。判決で近下関裁判長は、日本国憲法が韓民地支配の被害者への謝罪と賠償を含めた「道義的国家としての義務」を国に負わせているとの原告側の主張について「憲法上の法的義務とは認められない」と退けた。しかし、憲法が規定する基本的人権への侵害があれば、国会の立法で適切な措置が

取られなかった例外的なケースに限り国家賠償法上の違法性を問えるとした。そのうえで、「従軍慰安婦制度は、本人の意思に反して慰安所に連行し、性交を強要したものだ。徹底した女性差別、民族差別であり、基本的人権の侵害だった」としながらも、この侵害は現行憲法制定前の出来事であり直ちに国に被害救済の立法義務を課すことはできないと述べた。

しかし、戦後の現憲法制定後、国は元慰安婦に対し、より以上の被害の増大をもちならぬよう配慮、保証すべき法的義務があったのに、多年にわたって放し、苦しみを増加させたとして認定。こうした状態は平成五年、慰安婦の強制連行を認めた河野洋平官房長官（当時）の談話で、「慰安婦の損害回復のための特別立法をすべき憲法上の義務」が明確になったと判断し、その後「合憲的立法期間の三年を経過しても国会が立法措置を講じなかったのは違法」と結論づけた。一方、公式謝罪について判決は「謝罪方法は政治の独自の判断と裁量で決めるべきだ」と請求を退けた。また、元女子勤労挺身隊員には「慰安婦が受けた被害に比べるべき程度に相違がある」とした。原告、被告双方が控訴する方針。

慰安婦訴訟
判決で政府

「河野談話」解釈に疑問 「立法不作為」に戸惑い

「国家間の賠償は一九六五年の日韓基本条約で決着済み」という立場である政府は、二十七日の元慰安婦への慰謝料の支払いを国に命じた山口地裁下関支部の判決を「政府が主張してきた立場が認められないのは残念」（今後の対応は）その点を踏まえたものにならざるを得ない」（四月廿二日外務省談話）としており、控訴する方向だ。

五年の河野洋平官房長官（当時）談話により憲法上の賠償立法義務が明確になった」としている点に疑問を「驚いた。談話で強制で国が被害増大を防ぐ義務

五年八月四日、慰安婦問題は第二次調査結果を踏まえ、これに伴い河野洋平官房長官（当時）が、「長期かつ広範な地域にわたって慰安所が設置され、数多くの慰安婦が存在したこと」が認められた」と認定、

「慰安所の設置、管理、および慰安婦の移送については日本軍が直接、あるいは間接にこれに関与した」という談話を発表した。強制については河野氏は「軍の要請を受けた業者が主としてこれにあたったが、その場合も日韓、強

戸惑いも広がっている。二十七日夕の記者会見で「主張が一部認められなかった」とは遺憾だ。これ以上コメントはできない」（外務省幹部）と判断している。したがって、今回の判決で、韓国が元慰安婦に賠償する義務が再燃することについては「十分ありうる」といって収まるか」（同）と懸念している。

「ソウル27日」黒田勝弘（日本での韓国人慰安婦訴訟の結果について韓国では「挺身隊問題対策協議会」など支援団体やマスコミは大いに歓迎しており、

「ソウル27日」黒田勝弘（日本での韓国人慰安婦訴訟の結果について韓国では「挺身隊問題対策協議会」など支援団体やマスコミは大いに歓迎しており、

「ソウル27日」黒田勝弘（日本での韓国人慰安婦訴訟の結果について韓国では「挺身隊問題対策協議会」など支援団体やマスコミは大いに歓迎しており、

自主的な個人補償に期待 支援団体やマスコミ歓迎

「ソウル27日」黒田勝弘（日本での韓国人慰安婦訴訟の結果について韓国では「挺身隊問題対策協議会」など支援団体やマスコミは大いに歓迎しており、

「ソウル27日」黒田勝弘（日本での韓国人慰安婦訴訟の結果について韓国では「挺身隊問題対策協議会」など支援団体やマスコミは大いに歓迎しており、

「ソウル27日」黒田勝弘（日本での韓国人慰安婦訴訟の結果について韓国では「挺身隊問題対策協議会」など支援団体やマスコミは大いに歓迎しており、

「ソウル27日」黒田勝弘（日本での韓国人慰安婦訴訟の結果について韓国では「挺身隊問題対策協議会」など支援団体やマスコミは大いに歓迎しており、

「コメント」

河野元官房長官
平成五年に官房長官として慰安婦問題で強制連行があったことを認める談話を発表した河野洋平元官房長官は二十七日、産経新聞の取材に対し、「コメントすべき」と秘書を通じて答えた。

“日王방한·문화개방등 현안 가을 정상회담서 해결 논의”

金대통령, 日언론간부 회견

김대중(金大中)대통령은 29일 日왕(日王) 방한과 일본문화개방 등 한일간 현안은 전반적인 과거사 문제와 함께 올 가을 한일정상회담에서 진지하게 논의, 해결될 것으로 보고 있다고 밝혔다.

김대통령은 이날 청와대에서 방한중인 일본 언론사 정치부장단과 회견을 갖고 가장 가까운 우방국 원수가 한국을 방문하지 못하는 것은 불행한 일이며 문화적 쇄국주의는 쇄국하는 나라에도 불행한 결과를 가져온다면서 아쉽기 말했다.

김대통령은 「군대위안부 피해자들이 일본에 사과와 배상을 요구하는 데 대해 우리정부는 강압할 생각이 없으나 일본은 역사적·도덕적 책임을 인정하고 한국 국민앞에 정부차원에서 사과해야 한다」면서 「일본이 주변국의 신뢰를 얻으려면 독일처럼 진정한 과거정산을 해야 한다」고 촉구했다.

김대통령은 또 남북대화 문제와 관련, 「예산을 갖고 하는 남북거래에선 상호주의가 반드시 이뤄져야 한다」며 「북한이 내일이라도 회담을 제의하고 이산가족 문제에 대해 최소한의 성의를 표시하면 바르를 보내겠다」고 밝혔다. /유승우기자



김대중대통령이 29일 오전 청와대에서 방한중인 일본 언론사 정치부장단과 회견하고 있다. /신상순기자

〈写真〉金大統領が29日午前、青瓦台で訪韓中の日本の新聞社政治部長団と会見している。

〈見出し〉“日王(22)訪韓・文化開放等

秋の首脳会談で解決論議” — 金大統領

日本、言論幹部会見

〈要旨〉金大中大統領は29日、「日王(22)(天皇)訪韓と日本文化開放」とい

韓日間の懸案は、全般的な過去史問題とともに、来る秋、両首脳会談で真摯に論議、解決されるものとしていると語った。

●また金大統領は、「軍隊慰安婦被害者らが日本にお詫び(原文:謝過)と賠償を要求することについて、我が政府は干渉する考えはないが、日本は歴史的・道義的責任を認め、韓国国民の前で政府次元でお詫びすべきだ」といつ、日本が周辺国の信頼を得ようとするは、ドイツのように真の過去清算をしなければならぬと促した。

'Comfort woman' dies in Philippines

MANILA (Kyodo) A Philippine "comfort woman" who was forced to provide sex to Japanese troops before and during World War II has died, an organization representing such victims and their supporters said Wednesday.

Purita Canedo, 81, is the seventh of 46 Filipino plaintiffs involved in a lawsuit against the Japanese government to die.

She died Tuesday morning at her home in suburban Antipolo after being bedridden for almost two years following a stroke in August 1996, representatives of the Lila Pilipina group said.

In 1944, Japanese troops abducted Canedo, then 27, and held her in a garrison as a sex slave for a month. A week before she was seized, Japanese troops killed her first husband, according to Lila Pilipina.

Canedo kept her ordeal a secret between her and her second husband, only revealing it publicly in 1992 when she became one of the first Philippine women to recount their wartime sufferings.

98.4.30 J.T.

元従軍慰安婦訴訟
原告の比女性死去
【マニラ29日共同】フィリピン女性団体「リラ・ピリピーナ」は二十九日、東京地裁で係争中のフィリピン元従軍慰安婦訴訟の原告の一人、プリタ・カネドさん（八十一）が二十八日、ルソン島中部リサル州アンティポロの自宅で死去した、と明らかにした。カネドさんは約二年前に心臓発作を起して以来、病床にあった。埋葬後に死去した原告は七人目。

98.4.30 早大

AUTHOR'S CLAIMS DISMISSED

Nanjing carnage not covered up: Saito

WASHINGTON (Kyodo) The Japanese government has not tried to cover up the mass killing in Nanjing carried out by the Imperial Japanese Army during the war in China, Ambassador to the U.S. Kunihiro Saito said Tuesday.

"It is clearly not true to say the Japanese government tried to cover up facts about the massacre... and has still rejected an apology to China," Saito told a news conference.

He was addressing charges in a new book on the 1937 Nanjing Massacre that claims the Japanese government has "for decades systematically purged reference to the Nanjing Massacre from their textbooks."

The book, "The Rape of Nanking: The Forgotten Holocaust of World War II," by Chinese-American author Iris Chang, has sold 125,000 copies since it was put on sale in the U.S. in mid-December.

At a news conference last week, Saito characterized the book as "inaccurate," "erroneous" and "distorted."

"Chang's allegation that Japan tried to cover up the facts is also not true. Most Japanese textbooks refer to the Nanjing Massacre," Saito said Tuesday.

Chang, who says her grandparents survived the massacre, has been publicizing the book in a nationwide speech tour. She says most Americans are unaware of the wartime atrocities committed by Japanese soldiers.

"Japanese culture will not move forward until it too admits not only to the world but to itself how improper were its actions of just half a century ago," Chang says in her book.

Apparently responding to these charges, Saito said the Japanese government "explicitly showed remorse for our past conduct" in a joint communique issued following the 1972 normalization of diplomatic ties between China and Japan.

"Since then, we have repeatedly offered an apology, including one in 1995 by then Prime Minister Tomiichi

Murayama," Saito said.

The book says the Japanese army swept into the ancient city of Nanjing, then known as Nanking and the capital of China, in 1937, and within weeks looted and burned the city and systematically raped, tortured and murdered more than 300,000 Chinese civilians.

"Tens of thousands of young (Chinese) men were rounded up and herded to the outer areas of the city, where they were mowed down by machineguns, used for bayonet practice, or soaked with gasoline and burned alive," the book says.

TV debate challenge

LOS ANGELES (Kyodo) The author of a controversial book on the mass killings in Nanjing by the Imperial Japanese Army during the Sino-Japanese War has challenged the Japanese ambassador to the United States to a television debate.

Iris Chang, a Chinese-American whose grandparents survived the massacre,

told Kyodo News by e-mail that she wants Ambassador Kunihiro Saito to discuss the book on television.

Chang made the offer in response to critical comments Saito has made over the past week on the best seller, "The Rape of Nanking: The Forgotten Holocaust of World War II."

Saito said at a news conference last Tuesday that descriptions in the book were "inaccurate" and "distorted."

In response to his comments, a U.S. civil group on preserving World War II history called for the ambassador's resignation.

The Simon Wiesenthal Center, a Los Angeles-based Jewish human rights organization, sent a letter to the ambassador expressing the group's disappointment in the Japanese government's decision to criticize the book.

Chang's book has sold more than 125,000 copies in the U.S. since it was released in December.

4/30/98 J.T.

Kim seeks new era in Japan-ROK ties

DAIJI YOMIURI
3/4/98

By Goro Hashimoto

Yomiuri Shimbun Political Editor

SEOUL—South Korean President Kim Dae Jung said on Wednesday that he was ready to resolve contentious issues arising from the history of relations with Japan.

"We (South Korea and Japan) must usher in a new age of friendship through clear solutions to problems passed on from the past," Kim said at a meeting with Japanese political editors.

During a hourlong meeting at the Blue House, Kim also said he would be looking at ways to promote a comprehensive solution to bilateral problems when he visits Japan in the autumn.

The issues cited by the president included the timing of a visit to South Korea by the Emperor and plans to relax regulations on the flow of Japanese culture into his country.

Kim's statement was interpreted as a sign of his strong desire to improve bilateral ties.

During Wednesday's meeting, Kim discussed such sensitive issues as the treatment of South Korean "comfort women," the euphemism for those who were sexually enslaved by the Japanese army during World War II.

The president urged Tokyo to admit that Japan was historically and morally responsible for their suffering.

However, he also said his administration

would not intervene in the action taken by South Korean groups seeking compensation from the Japanese government.

Regarding South Korea's economic problems, Kim said his country would probably be able to overcome the crisis by the end of this year.

The main focus of Kim's statement was on bilateral ties. He urged the people of both nations to work to open a new chapter in the relationship.

He said Japan should seek "clear solutions to the problems passed on from the past," but also urged South Koreans to value the positive aspects of Japan's post-war history, such as its pursuit of democratic ideals and its successful creation of a market economy.

Regarding a proposed trip by the Emperor, Kim said, "It is unnatural and unfortunate that the head of (South Korea's) closest neighbor is yet to visit."

The president also discussed his recent decision to gradually lift a ban on Japanese films, popular songs and other forms of contemporary culture.

"South Korea is still divided (over the decision), but I will probably be able to solve this issue by convincing South Koreans (that the ban should be lifted)."

Kim said he wanted to approach bilateral problems in a comprehensive manner during a planned summit meeting in Tokyo in the autumn.

He also touched on his decision to

extend financial assistance to former comfort women, which he said was necessary to help those who had declined to accept financial assistance from the Asia Peace and Friendship Fund, a Japanese private-sector trust.

Fishing pact talks resume

Kyodo News

South Korea urged Japan to respect the past records of South Korea fishing operations as the two nations resumed Wednesday their two-day talks for revising the bilateral fisheries pact in line with the new U.N. Convention for 200-nautical mile sea zones, Japanese officials said.

The talks collapsed in January when Japan unilaterally terminated the 1965 treaty after rounds of inconclusive consultations because of differences over the seizure of fishing vessels and also of a territorial dispute over a group of islands in the Sea of Japan, called Takeshima in Japan and Dokdo in Korea.

During the first day of the resumed talks at the Foreign Ministry in Tokyo, the two nations agreed on the need for preserving fishery resources in the Sea of Japan, the officials said.

But the South Korean side insisted that Japan take into account an estimated 230,000 tons in past South Korean catches within 200 nautical miles of the Japanese coast, they said.

Kim Dae Jung urges friendly ties with Japan

SEOUL (Kyodo) South Korean President Kim Dae Jung on Wednesday urged Japan to acknowledge its past wrongdoings and open an era of truly friendly relations with his country.

Kim made the remarks during a meeting with a group of political news editors from the Japanese media at the Blue House presidential office here.

"As an assailant that inflicted damage (on other countries), it is necessary for Japan to put an end to what it did in the past in clearer terms," Kim said.

Touching on Korean women forced to provide sex for Japanese troops before and during World War II, Kim said, "The Japanese government should acknowledge its historical and moral responsibility for the issue, and say so to the victims."

Earlier in the week, a Japanese court handed down a

landmark ruling saying that Tokyo should pay compensation to three former South Korean women, known euphemistically as "comfort women," who were forced into sexual slavery before and during the war.

Kim said his government "will not interfere" with demands for compensation by such women. Japan has refused to pay the women redress, citing a 1965 bilateral treaty that settled all legal claims against Japan over its 1910-1945 colonial rule of the Korean Peninsula.

He expressed hope that the Emperor will visit South Korea, which has long been considered a taboo because of strong anti-Japanese sentiment among South Koreans.

Kim said it is "unnatural and unfortunate" that the Emperor has not been able to visit its closest neighboring country.

98.4.30 J.T.

金大統領



金大中大統領

日韓の過去清算へ意欲

秋の天皇訪韓含め道筋 訪日時

とについて包括的に解決の方向を見いだしたいと強調、日韓関係の改善に強い意欲を示した。

元従軍慰安婦問題については、日本政府が明確な歴史的中、道徳的責任を認めるよう求めて、日韓双方の努力で「新しい親善の時代」

を切り開くべきとの考えを強調した。大統領は、天皇の韓国訪問の問題などすべてを含む

間については、「二訪問」との表現で「二番の友好国の国家元首が訪問できないのは不自然で不幸なことだ」と述べた。

また、映画や歌謡曲など日本文化の流入制限を段階的に開放する方針を決めたことに関連し、「韓国の世論は賛否が半々だが、国民の所得を通じて解決できる」との見通しを示した。

これらの問題については、秋の日韓首脳会談で「過去の問題などすべてを含む」

【ソウル20日＝樺本五郎】韓国の金大中大統領は、十九日、青瓦台（大統領府）で約一時間ばかり、訪韓中の日本の報道各社政治部長と会見した。金大統領は、秋に予定されている日本訪問の際の首脳会談で、過去の日韓関係について大統領問題や天皇の韓国訪問時期、日本文化の開放問題などは、日本側には「過去に對

98.4.30 毎日

従来対応に不満 公式謝罪を期待

【ソウル20日＝樺本五郎】

金大中大統領が20日、在京政治部長会訪韓団との会見で示した歴史の清算に際する見解は、今秋の訪日を機に日本政府の新たな謝罪を求める姿勢を明らかにしたものと見える。

青瓦台（大統領官邸）が作成し韓国マスコミが引用した報道資料によると、大統領は会見の冒頭発言で、日本に対し「過去について

者によれば、従軍慰安婦問題に関しては「謝罪」という表現はなかった。食いだいの理由は不明だが、大統領が日本政府の公式謝罪を望んでいるのは明らかだ。

大統領は就任前の毎日新聞との会見などを道し、元

従軍慰安婦への個人賠償が当然との姿勢を示唆していたが、外交的配慮から政府レベルの直接要求は断念したようだ。それだけに、謝罪要求は真意通ずべきとみられる。日本には「すでに何度も謝った」という認識があるが、韓国世論の主張は「謝罪とは言えない」というものだ。対応を誤ると、これまでと同じことが繰り返される可能性がある。

98.4.30 毎日

ニュースの焦点

77日

98.8.30

日本に重い課題

金大中大統領の「清算」要求発言

歴史認識 迫られる再検討

金大中韓国大統領が29日、在東京韓国総領事館の会見で日本に対して過去の「明らかな清算」を求めたこと、日本政府はより踏み込んだ「歴史認識」の検討を迫られることになる。金大統領の提議はあくまで「新しい調整の時代」を築く前提として求めているだけに、日本側にとっても避けて通れない問題となり得る。

金大統領は「和解と協力」の精神で「金大統領」実現に熱心でなかったとの認識を示したものと書える。金大統領との間で個人的な信頼関係の薄かった日本外務省や自民党は、金大統領の「歴史認識」の検討を迫られることになる。

金大統領が元従軍慰安婦の問題で、政府側での賠償要求を否定するとともに、

金大統領が元従軍慰安婦の問題で、政府側での賠償要求を否定するとともに、

日本政府に「歴史的・道義的責任」を認めるよう指摘したことは、日本政府に包括的な対応の中で一定の譲歩を期待したことになる。1995年8月15日に当時の村山首相が出した「国策を執り、植民地支配

と侵略によって、多くの国民々々とりわけアジア諸国の人々に対して多大の損害と苦痛を与えた」との談話について、橋本首相は同じ談話であると表明している。日本政府は「国家間で解決済みの賠償問題に再びつ

ながりかねない」(自民党)として、過去の責任を明確化することを求めている。カネによる解決でなく、アジア諸国民の「心」に訴える方法を模索する必要があると書える。

【山田 研】

金大中大統領

日本は歴史の清算を

今秋訪日の議題に

政治部長会 天皇訪韓も併せ
訪韓団と会見

「ソウル自由新聞」韓
國の金大中大統領は20日、
ソウルの曹氏台（大統領官
邸）で、日韓経済協力の政
治部長会のため訪韓中の

毎日新聞など在外政治部長
会訪韓団と会見した。大統
領は日韓関係の改善、進展
のため「相互に努力すべき
だ」と前向きなうそを

「日本は歴史に対する明確
な清算が必要だ」と述べた。
過去への清算の具体的内容
は、今秋に予定される大統
領としての初の訪日の際、

天皇陛下の訪韓問題、日本
文化の開放受け入れ問題と
併せて、日韓首脳会談の議
題として包括的に取り上
げ、解決したいとの基本方

針を示した。

（3面に国際記事）

大統領が、秋の訪日で過
去の清算問題を議題として
提案すると表明したのは、
歴史の清算が十分でない
の認識を前提に、改めて被
害者である韓国国民に対
し、日本政府の公式の謝罪
が必要であり、ここから口

針を示した。
大統領は過去の清算の真
体的な内容には触れなかつ
たが、「ドイツ（西ドイツ）
は反省して明確な謝罪を取
った。誠意ある努力を通じて
隣国の信頼を得た」と例
を引き、「歴史の明確な清
算を通じて、戦後の時代を
築くべきだ」と日韓の改善
のための過去の清算である
ことを強調した。一方で、
韓国側のあるべきこととし
て「日本の過去を批判する

ばかりではなく、戦後の日
本の民主主義、市場経済の
発展、平和憲法の維持、開
発途上国への援助など高く
評価すべきだ」と指摘し、
「軍事政権時代の形式的な
組織に代わる、韓国の国民
政府と日本との親善は相互
に努力すべきだ」と述べた。
天皇陛下の訪韓問題と韓
国での日本文化の開放問題
については「友好国の元首
が訪韓できないのは不自然
だ」「韓国国民は今、日本
文化の受け入れに賛否平々
だが、政府が積極的に解決
できる」との見解を示した。
また、元韓国入道崔安
福への謝罪を求めた27
日の山口地裁下関支部判決
について、直接の被告を避
けながらも「元慰安婦の被
害者団体が日本政府に要求
することには干渉しない」
と述べ、政治問題として再
燃することを避けたという
態度をにじませた。



金大中大統領

「ワル29日」開會守港
大韓親善の金大中大統領は二十三日、ソウル市内の青瓦台（大統領官邸）で日本の在京報道各社政治部長会防衛団のインタビューに応じた。この中で日韓間の「國の解決」などの新しい課題について、今年中には何となく「うまく改革を推進しては行かない」と強調した。大韓親善の金大中大統領は二十三日、ソウル市内の青瓦台（大統領官邸）で日本の在京報道各社政治部長会防衛団のインタビューに応じた。この中で日韓間の「國の解決」などの新しい課題について、今年中には何となく「うまく改革を推進しては行かない」と強調した。大韓親善の金大中大統領は二十三日、ソウル市内の青瓦台（大統領官邸）で日本の在京報道各社政治部長会防衛団のインタビューに応じた。この中で日韓間の「國の解決」などの新しい課題について、今年中には何となく「うまく改革を推進しては行かない」と強調した。

金大中大統領の会見要旨

「ワル29日」開會守港
大韓親善の金大中大統領は二十三日、ソウル市内の青瓦台（大統領官邸）で日本の在京報道各社政治部長会防衛団のインタビューに応じた。この中で日韓間の「國の解決」などの新しい課題について、今年中には何となく「うまく改革を推進しては行かない」と強調した。大韓親善の金大中大統領は二十三日、ソウル市内の青瓦台（大統領官邸）で日本の在京報道各社政治部長会防衛団のインタビューに応じた。この中で日韓間の「國の解決」などの新しい課題について、今年中には何となく「うまく改革を推進しては行かない」と強調した。

98.4.30 日経



98.4.30 日経

日韓親善、訪日時に道筋

金大大統領「明確に過去清算を」

「ワル29日」開會守港
大韓親善の金大中大統領は二十三日、ソウル市内の青瓦台（大統領官邸）で日本の在京報道各社政治部長会防衛団のインタビューに応じた。この中で日韓間の「國の解決」などの新しい課題について、今年中には何となく「うまく改革を推進しては行かない」と強調した。大韓親善の金大中大統領は二十三日、ソウル市内の青瓦台（大統領官邸）で日本の在京報道各社政治部長会防衛団のインタビューに応じた。この中で日韓間の「國の解決」などの新しい課題について、今年中には何となく「うまく改革を推進しては行かない」と強調した。

時にその前提として、過去の歴史への「明確な清算」を日本に求めた。
（金大大統領の面談）
危機に瀕（ひん）した韓国経済の行方に関しては「うまく改革を推進しては行かない」と強調した。大韓親善の金大中大統領は二十三日、ソウル市内の青瓦台（大統領官邸）で日本の在京報道各社政治部長会防衛団のインタビューに応じた。この中で日韓間の「國の解決」などの新しい課題について、今年中には何となく「うまく改革を推進しては行かない」と強調した。

大韓親善の金大中大統領は二十三日、ソウル市内の青瓦台（大統領官邸）で日本の在京報道各社政治部長会防衛団のインタビューに応じた。この中で日韓間の「國の解決」などの新しい課題について、今年中には何となく「うまく改革を推進しては行かない」と強調した。大韓親善の金大中大統領は二十三日、ソウル市内の青瓦台（大統領官邸）で日本の在京報道各社政治部長会防衛団のインタビューに応じた。この中で日韓間の「國の解決」などの新しい課題について、今年中には何となく「うまく改革を推進しては行かない」と強調した。

「新たな友好謝罪から」

金大統領 日本政府へ重い宿題

金大統領は「過去の清算」を強く求め、は二十九日の本
社政治部長など
との会見で、韓国約十五
分間あいさつし、日本に
金大統領は過去以来、一
貫して日本大衆文化開放、
天皇陛下訪問など前向きな
対日関係発展に意を注いでい
るが、その前提は「過去の
清算」。過去の清算が行わ
れて、初めて積極的な友好
策が実現できるといふセッ
ト論だ。
ロンドンのアジア欧州会
議(ASEM)での初めて
の日韓首脳会談で、橋本龍
太郎首相の発言が当面の経

済危機問題に終始し、金大
統領は周辺に不満を漏らし
「五十年ぶりの政権交代」
で、初めて国民の政府を出
「発せたと」意識している
金大統領としては、日本側
があらためて新政権に対

し、植民統治など過去の問
題に踏み込んだ「謝罪」表
明することが第一歩との思
いが強いようだ。今秋の訪
日を前に、政治部長との会
見の場を借りて日本側によ
う。
日本側には「村山富市首相
(当時)の戦後五十年にあ
たっての首相談話(一九九
五年八月)が基本で、それ
以上踏み込んだ発言は困
難」(政府筋)との立場だ
けに、金大統領訪日に向
け、新たな「宿題」を抱え
込んだ形だ。
(ソウル・武田安弘)

金大統領発言の要旨

【対日関係と歴史問題】
日本は過去に対する明確
な清算をする必要がある。
明確な清算を通じて、新し
い親善の時代を開いていか
ねばならない。韓国民も日
本が戦後、一貫して民主主
義と市場経済を推進させて
きたことや、韓国途上国に
世界のそれよりも支援して

いることなどを、詳細にね
ばならない。われわれは和
解と協力の親善関係を實現
しようと決心している。
【天皇訪問と日本文化開
放】
一番近い国の国家元首が
訪問できないのは不自然で
不幸なことだ。解決されな
ければならない。文化の領
土主義は双方にとって不幸
だ。(日本文化受け入れ問
題で韓国の)世論は賛成と
否している元慰安婦の生活
を支援するように韓国政府
が払うものだ。しかし、従
軍慰安婦を支援する団体が
受け入れ、過去の問題をな
どと含ませ、秋の日韓首脳
会談で清算(しんし)な討
論を通じて解決の方向がみつ
かることを期待している。
【元従軍慰安婦への支援
金支給】
日本の基金受け取りを拒
感

経済問題、特に失業問
題、企業倒産、対外債務繰
り延べなど、反独裁闘争時
代の苦勞とは比べものにな
らないほどだ。国民や国際
通貨基金(IMF)などの
協力で、いったんは破局を
逃れることができた。今年
中には何とか(危機を)克
服することが可能ではない
かという見通しをもってい
る。財閥改革と失業対策の
うち二つを急がねばなら
ない。
【対朝鮮民主主義人民共
和国(北朝鮮)関係】
北京の(南北首脳)会
談では、われわれの立場を
明確に伝えた。人道的支援
は条件なしで行う。政経
分離の経済協力も進める。
しかし相互主義が重要で、
北も(相応の)対応をせねば
ならない。(ソウル、共同)

東京新聞

「日本は過去の明確な清算を」

金大中大統領、秋の訪日控え表明

『慰安婦』政府の責任

ソウル毎日新聞 韓国の金大中大統領は、29日、ソウル市内の寓居で、大韓放送（KBS）本社に於いて、日本の慰安婦問題と、大韓放送の慰安婦問題について、「日本は過去の明確な清算を」と述べた。金氏は、大韓放送の慰安婦問題をめぐって、日本は過去の明確な清算を、と述べた。金氏は、大韓放送の慰安婦問題をめぐって、日本は過去の明確な清算を、と述べた。

天皇訪韓 首脳会談で解決



金大中大統領

また、かつての慰安婦問題について、金氏は、「日本は過去の明確な清算を」と述べた。金氏は、大韓放送の慰安婦問題をめぐって、日本は過去の明確な清算を、と述べた。

金氏は、大韓放送の慰安婦問題をめぐって、日本は過去の明確な清算を、と述べた。金氏は、大韓放送の慰安婦問題をめぐって、日本は過去の明確な清算を、と述べた。

「慰安婦」問題が再び浮き彫りとなった。金氏は、大韓放送の慰安婦問題をめぐって、日本は過去の明確な清算を、と述べた。金氏は、大韓放送の慰安婦問題をめぐって、日本は過去の明確な清算を、と述べた。

韓国政界に再編の波

野党5議員、与党へ

連立 過半数確保も視野に 政権

ソウル28日山本勇二 韓国の野党・ハンナラ党の国会議員五人が二十八日、離席を出した。二十九日に与党・新政治国民会議（総裁・金大中大統領）に入党する見通し。国民会議と国民連の連立与党が、国会での過半数確保も視野に入れた小政党・国民新党との提携を模索するなど、政界再編の動きが始まった。



ソウルの青瓦台（大統領府）で28日、韓国の金大中大統領（右）と会談する中国の胡錦濤副総書記（左）。

国会（定数二百九十九）の党派別議席数は、五議員が国民会議に入党した場合、ハンナラ党百五十三、国民会議八十四、自民連四十六、国民新党八、無所属三、欠員五となる。ハンナラ党からはここに大人物が離席するとの観測があり、与党側はまずハンナラ党を過半数（百四十

金大統領、早期訪中の意向強調

胡副総と会談

【ソウル28日時事】韓国の金大中大統領は二十八日、訪韓中の中国の胡錦濤副総書記と会談した。この中で胡副総は、江沢民主席が金大統領の訪中を望んでいるとし、中国訪問を要請した。これに対し金大統領は「早いうちに中国を訪問は」早いうちに中国を

七議席の割合に迫り込みた。また、自民連の金鍾泌が、二度、政局のキャスティングボートを握る国民新党の幹部と会談したことが確認された。連立与党は金鍾泌氏を首

保健福祉相を更迭

目玉の不正蓄財疑惑で辞表

【ソウル28日山本勇二】韓国の朱良子保健福祉相は二十八日、金鍾泌副代理

訪問できよう希望しており、外交ルートを通じて、実務レベルの調整をしたい」と述べ、早期訪中の意向を強調した。

さらに金大統領は「韓国経済が困難な時代だけに、中国も積極的に（経済面で）協力してほしい」と述べ、中国での原子力発電所の建設計画への参加を希望して要請した。これに対し金大統領は「早いうちに中国を訪問は」早いうちに中国を

相に任命する人事案がハンナラ党によって否決され、二カ月近く金鍾泌氏が首相代理のままでいる状態が続いている。金大中大統領は、経済再建のため、行革、財閥改革や雇用調整など強いリーダーシップを求められているが、国会では法案審議が難航するなど政局運営に苦しんでいる。このまま「少数与党」の状態が長期化すれば、金大中政権への国民の不信が高まるのは必至。与党側は五月中に

句にはハンナラ党の離席連半数を崩したい意向で、国会常任委員会でも主要な議員ポストをめぐり、その勢力をかつて六月四日投票の統一地方選で勝利を自負する一方、ハンナラ党は昨年暮れの大統領選で敗北して党内の結束力が低下。党内派閥抗争の火種がくすぶったまま、六月の地方選でソウルや京畿道など首都圏の首長、議会選挙で敗れば、離党者がさらに増える可能性がある。

に辞表を提出、受理された。朱氏は就任早々から不正蓄財疑惑が浮上、金鍾泌代理が辞職を要請した経緯があり、事実上の要請。「清廉な国民の政府」を六月の統一地方選挙にタメ

しとろう。朱氏は自民連副総裁。医師で女性として初めて国立医療院長、医療政策委員、国連事務長などを歴任。今回、新政権中、二人だけの女性閣僚の一人だった。しかし、就任直後の資産公開時から不正蓄財疑惑が浮上。世論と野党の批判を浴びていた。

98.4.30 東京

韓国大統領

秋の訪日時過去清算

日本文化開放に自信

【ソウル29日】若菜啓一

文 韓国の金大中大統領は二十九日、ソウル訪問中の日本の報道各社政治部長と會見し、これからの日韓関係について考えを語った。大統領は「國民レベルの新たな親善を必し、秋に東京で予定される日韓首脳會談では、日本の過去の清算や天安閣下の動向、日本文化の開放などの問題を包括的に取り上げて解決策を模索する」と述べた。

【ソウル29日】若菜啓一

つて反独裁で戦っていた時とは比べものにならないほどの苦勞だ。二十九日、ソウルの會見で日本報道各社政治部長と會見した金大中大統領は、かつてない経済的な困難に対処するため夜も眠れぬほどと就任後、五月の近況を語った。その一方で、日本文化の開放問題では國民自覺の自覚もみならず、苦勞と余裕が入り交じる心境の吐露となった。

反体制政治家としての長い苦難の時代を経て大統領になつてから二月余、一就任後もまた苦難の連続では、と聞かれた大統領は「経済問題、特に失業や企業倒産、債務の繰り延べ問題などで苦勞して来た。反独裁で戦つてきたと云ふのは比喩的なものではない。苦勞の苦勞で夜も眠れないほどだ」。國民の協力や國際協力、日本などの支援によつて一被褥は洗れたと判断している。と云つた。この二月で二十年がたったような気が

就任後2カ月の苦勞、反独裁の20年しのぐ

する」と淡々と語った。

苦難の口調から自信の口調に変わったのは日本文化の受け入れ問題について聞かれた時。「韓国はかつて中国から仏教を受け入れ、独自の仏教を再創造した。朱子學も受け入れ、朝鮮儒學として再創造した」と説明。満州、蒙古族の例を挙げ「中国の巨大な文明の前に同化された民族は多いが、我々は同化せず、(南北朝鮮で)世界七番目の人口を抱える民族として生き残つてきた。外國文化を受け入れても我々のものとしてきた能力がある」と胸を張った。

答えにならなかつたのは、朝鮮民主主義人民共和國(北朝鮮)の現状や金正日総書記への評価を問われた時。「金正日氏についてはみなさんが知らないように、私も知らない。對話が進み、首脳會談が実現すれば、どんな人物かがわかる。質問にはその後で回答したい」とユーストに包んで受け流した。

元慰安婦三人に三

十萬円の慰謝料支払を命じた山口を前に命じた山口地裁下関支部判決は「歴史的」といわれている。そう表現した新聞があり、そう語ったテレビのキャスターがいた。一体なにがどう、歴史的、なのか。▼げんに感じ、判決全文をとり寄せて読んでみて、なるほど、そうかと思つたのである。慰安婦というものをどう考えるのか、そのどちらかの時代錯誤においてこの判決は、歴史的、なのだ。そのトーンカンナリで、歴史的、なのであつた。▼戦時中の慰安婦が

味わつた並々ならぬ苦勞に對し、小僧は深い同情と感謝を抱いている。そのことにおい

味つた並々ならぬ苦勞に對し、小僧は深い同情と感謝を抱いている。そのことにおい人後に落ちぬつもりだが、たとえ判決文の「従軍慰安婦制度がいわゆるナチスの強行にも準ずべき重大な人権侵害」などという認識にふつくと、思わずふき出す。▼ならば戦前の日本社会には公娼制度があつて、いたるところに、慰安婦がいた。戦地の営業はとくに収入がよいので、すすんで希望する女性も少なくあつた。社会も時期もそのように食ひつた。それが悲しい日本の現実であつた。▼いや戦前はかりではな

い。戦後においても基地ヨコスカやタチカワ周辺では数万人の慰安婦が米兵の腹にささがつていた。占領が終わつたあとの昭和二十八年の統計では二十四万五千人の女性

がそれに従事していた。これがナチスの強行に準ずるといふなら、現代もナチズムの花ざかりといわねばならない。▼この判決が根拠にしたのは例の「河野談話」だが、河野洋平氏はノーコメントだといふ。官房長官だった岡田氏は「しむを刻んでいかにも沈痛そうに「強制連行」をおこなつたが、その裏付けは同一つなかつたのである。

元慰安婦訴訟判決
「問題あるのでは」
下関地裁下関支部が元慰安婦訴訟の判決で國會議員が賠償措置を定める立法義務を尽くさなかつたと指摘したことに對して「あれはびくつきした。最高裁で確定した判決とのかかわりで問題があるのでは、というのがわたしの感じだ」と指摘した。

98. 4. 28 産経

『過去の謝罪』強調

韓国駐日
大使館員

大統領訪日は10月に

『ソウル30日武田安弘』

韓国の新しい駐日大使、金寅奎（キム・ソクキョ）氏が三十日、赴任を前にソウル市内で日本人記者団と会見。金大中大統領の訪日が十月には固まつたことを明らかにするとともに、その際日本側に過去問題で踏み込んだ謝罪を求める方針を強調した。

金大使は、金大統領の訪日時期について「外交ルートを通じて、十月といふことと見られ、また、日韓漁業協定改定問題については「必ず解決しなければならぬ。双方が共同利益、共同繁栄の方向に解決してゆかねばならぬ。十月前には終えなければならぬ」と述べて、金大統領訪日前に基本合意を目標とする意向を示した。

金大使は、金大統領の訪日時期について「外交ルートを通じて、十月といふことと見られ、また、日韓漁業協定改定問題については「必ず解決しなければならぬ。双方が共同利益、共同繁栄の方向に解決してゆかねばならぬ。十月前には終えなければならぬ」と述べて、金大統領訪日前に基本合意を目標とする意向を示した。

48.5.1 東京

歴史をまっすぐ見よう



「それは女性の人格の尊厳を根柢から侵し、民族の誇りを踏みにじるものだった」
第二次世界大戦中の慰安婦訴訟について山口地裁下関支部はこう指摘し、彼女たちの被害を回復するための法律を制定してこなかった国会の対応を違法と断じた。

各地で争われている戦後補償裁判では、

に賠償義務が生じる」といふのである。最高裁の判例に正面から異を唱え、政治部門の非を喝らす。「司法消極主義」と呼ばれる従来の裁判所のあり方からすれば、相当思い切った判断である。

ただし、その論理構成は万全とはいえない。もし、面や飛躍も少なくなく、この失、上級審や他の裁判所でも支持されるかどうかは、予断を許さない。

そうした批判や異論をおそらく承知しながらも、判決は「立法院の怠慢」に言及せざるを得なかった。このことは、歴史的な戦後処理を怠ってきたこの国の姿を、改めて私たちの前に見せつけたといえる。

たしかに、政府が費用の一部を支出した「女性のためのアジア平和国民基金」が設立され、橋本龍太郎首相も「おわびの手紙」を公表した。だが、そこには法的責任を回避する周到さが目立った。

一方で、閣僚から国民地支配の正当性を強調する発言が繰り返され、従軍慰安婦の記述を教科書から削除するよう声高に主張する人びともいる。

戦後五十年たっても、なお過去の歴史を直視しようしない日本の現実がある。

折しも韓国では、新しく発足した金大中政権が元慰安婦に生活資金を支給することを決めた。国家補償ではない基金による償

金は拒否するといふ元慰安婦の主張を入れ、韓国政府として生活の助けをしようといふものだ。

基金には、民間からの募金も寄せられている。被害者たちの高齢化を前に、できるだけの償いをしようという人々の善意は大切にしたい。

しかし、このままでは基金の存在意義が根本から問われる。一方が基金にこだわれば、相手方はそれを否定し、その結果、溝が深まる。そうした対立関係に陥るようなことは避けなければならない。

韓国内の状況の変化を受け止め、さらに今回の判決をも契機として、慰安婦問題を含め日本が戦争でもたらした被害と責任について、真剣に議論を重ねる必要があるのではないだろうか。

憲法前文にある「国際社会において名誉ある地位」を占めるには、後向きな対応から抜け出すことだ。そうでなければ、次の世代になっても償われる国にはなりえないのではないのか。

判決の感想を聞かれた橋本首相は「内容を知らずにコメントして問題を複雑化させてはいけぬ」と答えただけだった。

小西 聖子 評

発情装置／ナシヨナリズムとジェンダー

上野千鶴子著（筑摩書房・1900円／青土社・16000円）

強姦の被害者の傷つきは深い。暴力だけの被害に止まる、格段にトラウマを残しやすい。子どものころの性的虐待の被害は、とりわけ深刻だ。世のなかの人が常識で判断するよりも、後遺症はずっと苦しく、生きていく上で自体が難しくなることもある。実際にトラウマの治療を受けている人を感じるし、海外の多くの研究で、性暴力被害の影響の特別な重さは確認されている。

じゃあ、なぜ、として性的な被害は特別に外傷的なのだろうか。ここ数年、わたしにはずっと気になっていた問題だ。ひとつは、どうなる性の問題は深く人格に結びついていくからというものが、臨床の経験から私にとりあますところである。では性と人格がどう結びついていくという事態はこのように生まれ、どのように変わっていくのか。たまたま、著者の示すように、性が人格に関わらないひとつの快樂の道具「マッサージ」のようにならざるを得ないことがありえるのだろうか。

「発情装置」は今年一月発行だから、すでに新刊とはいえないのだけれど、三月刊の「ナシヨナリズムとジェンダー」とあわせて、性暴力と売春に関する精密な分析は、いつもながら鋭く、私のなかでもっともしている問題の構造をクリアにしてくれた。以前の著書の体系的な論議が減少していることと、好き嫌いはあるものの、私は好まずに入念である。今回も引用されているのは「買春は金を払ってレイプする」とある。「買春とは、自分の手を、娼婦の身体にもちかえた自慰ではない」「レイプは強姦である。レイプと強姦とは同じものである。レイプもある。」「発情装置」はエロスのしか

性暴力と売春に対する鋭い分析

はを根本から見せつけてしまおうという本である。

――強姦者や買春者たち（もっとありていに……大多数の）つまりあつうのセクハラ男たちにとつては、性欲たぐひものじないが、その相手をあつうする権力関係に必ずひいていてある。

――セックスという仕事は、なせありとあらゆる女性向けの仕事なのかで、もっとも賃金の高い、わりのいい労働なのか。それは性労働者がその労働によって受ける人格的・社会的ステイグマの対価である。だが、性が人格から独立して、性的欲望が権力関係を結びつくのぞめたとしたら……そんなわけは、性労働者はマッサージ師にかわりない。一喜一憂になるだろう。

性労働の人格からの切り離し……援助交際はその先兵という説に私は賛成できない。彼女たちは切り離しに失敗していると思う。フェミニズムの中でもこの辺は議論がわかれるところだろう。もしそれが可能でも、遠い未来の事だとしても、私にはその未来に思える。性からの生殖を切り離し、制度を切り離し、愛を切り離し、もう一ついえるは依存を切り離したとする。ひまがしのないシステムだね。そしたらたぶん人は、自分の自由にならない死と孤独に、直面して生きることを要求される。けど、それって人間がもたないんじゃないだろうか。別の装置がほいてあるか、ひまがしたくて薬中やアルコールにいつい生れちゃう。

「ナシヨナリズム」では従軍慰安婦問題が注意深く考察されている。国家、民族、性差別、娼婦差別、複雑にかられた問題のすゝめを訴えず、納得できる論議だ。

98.5.3. 毎日.

元慰安婦に一時金

日本側、韓国の十数人に

【ソウル6日共同】民間から寄付金を募って元慰安婦への一時金を、十数人のためにアジア平和国民基金（原文兵衛理事）が

恩顧が明らかにした。同基金が昨年一月に七人に一時金を支給した際、韓国政府や韓国の市民団体が強く反発した。その直後に行われた当時の池田行蔵外相と柳宗夏外相との会談で、柳外相が一時金支給中止を要請、池田外相は「今後は日韓外務省同士で十分な協議をする」として、韓国政府は韓国内の元慰安婦に対して一人当たり三千八百万円（約三百八十万円）の支給を決めたが、支給に際し、日本のアジア女性基金からは今後一時金を受け取らないとの誓約書を取る方針。駐韓日本大使館は「日本側尹基正共同代表は「日本側

の秘密支給に怒りを覚え、支給金額をめぐるハルモニ（おばあさん）たちの暴動を恐る」といふべき言葉はないほど」と反発している。

女性のためのアジア平和国民基金（アジア女性基金）によると、昨年一月に七人に支給した際、基金としては匿名にしたにもかかわらず韓国内で名前が公表され、七人が非難を受けたため、その後は個別の受給者名も含めて公表しない方針にしたという。

元慰安婦から「受け取りたい」との連絡があれば、基金としてはいつでも届けるという形で事業を継続しており、韓国、台湾など各国・地域の受給者数は、今月初めの時点で七十人以上となっている。支給額は、一億円、二百万円、生活改善など医療・福祉に充てられる初年度分二百十八万円をあわせ、一人あたり四百二十八万円。

韓国元慰安婦

日本側極秘に一時金

外相合意 十数人に計428万円

【ソウル6日共同】民間から寄付金を募って元慰安婦への償い金などの支給を進めている「女性のたのめのアジア平和国民基金」(原文氏理事長)が韓国とが六日、分かった。従軍

で、昨年一月に支給した七人とは別に、十数人に対し、極秘に一時金と医療・福祉事業の初年度分の計四百二十八万円を支給していたことが明らかになった。慰安婦問題に詳しい消息筋に、韓国政府や韓国の市民団体が強く反発した。その直後に行われた当時の池田行彦外相と韓国外相との

会談で、柳外相が一時金支給中止を要請。池田外相は「今後は日韓外務省同士で十分な協議をする」として応じた。日本政府が運営費を出している同基金がひそかに一時金を支給していたことが、韓国外務省や韓国挺身隊等支援委員会(韓国挺身隊等支援委員会)などの市民団体の反発は必至とみられる。韓国挺身隊等支援委員会は、この十数人のうち、仁川市内に住む元慰安婦二人について、今年一月にアジア女性基金から償い金などを受け取っていたことを確認したと明らかにした。韓国政府は、韓国内の元慰安婦に対して一人当たり三千八百万円(約三百八十八万円)の支給を決めたが、支給に際し、日本のアジア女性基金からは今後、一時金などを受け取らないとの誓約書を取る方針。

98.5.7.毎日

アジア平和国民基金

極秘に一時金を支給

韓国の元慰安婦十数人に

【ソウル6日共同】民間から寄付金を募って元慰安婦への償い金などの支給を進めている「女性のたのめのアジア平和国民基金」(原文氏理事長)が韓国とが六日、分かった。従軍慰安婦問題に詳しい消息筋が明らかにした。同基金が七人に支給した際に、韓国政府や韓国の市民団体が強く反発した。当時の池田行彦外相と韓国外相との会談で、柳外相が一時金支給中止を要請。池田外相は「今後は日韓外務

省同士で十分な協議をする」としていた。韓国政府は韓国内の元慰安婦に対して一人当たり3800万円(約380万円)の支給を決めたが、支給に際し、日本のアジア女性基金からは今後一時金などを受け取らないとの誓約書を取る方針。

米・韓などでは 法制化の動き

「国際婦人年」をきっかけに採択された「女性差別撤廃条約」には、女性に対する暴力について直接規定する条文がない。そこで、八〇年代後半から、世界の女性グループは、この問題が国の経済発展のいかにかわらなく存在することを様々な実態調査で明らかにし、国連の課題として押し上げてきた。

国連は九三年に「女性に対する暴力撤廃宣言」を、九五年に「北京行動綱領」を採択した。「撤廃宣言」では「女性に対する暴力」を、「起きる場所の公私を問わず」、「女性に対する肉体的、性的、心理的な傷害や苦痛をもたらす恐れのある暴力行為を定義し、その例として、DVやセクシュアル・ハラスメントなどを挙げていた。こうした行いは「歴史的に不平等な男女の力関係の表れ」の反映で、「女性の基本的人権の侵害」と密い切り、その防止や撤廃は国際社会と各国政府の責任であると明記した。

「北京行動綱領」ではさらに、被害女性の補償と身体・精神的ケア、加害男性の処罰、暴力防

止のための立法措置を求め、また、暴力を介在させない人間関係を子供時代から学ぶ必要性なども強調している。

こうした国連の動きと前後して、いくつかの国では、DVの調査・研究と並行して、「女性に対する暴力防止法」の制定が進められている。アメリカ、イタリヤ、韓国などがその例。フランスでも大規模な刑法改正が行われ、マレーシアには「DV特別防止法」が誕生したという。

では、日本にとって何が参考になるか。日弁連などが一つの参考事例として挙げていたのが、アメリカ諸州の「プロテクション・オーダー」保護命令。①暴力をふるった加害男性が被害女性の家や職場などに入りし、接触することを禁止する②男性に、自動車や身の回りの使用権を女性に譲渡するように指示する③共有財産を一方的に処分することを禁止する――などの規定がある。命令に従っていないかを警察と裁判所が監視し、従わない者は逮捕することさえあるというものだ。

主要国の女性の人権状況

国名	政治的平等	社会・経済的平等	婚姻における平等	総合点
スウェーデン	3	2	3	8
アメリカ	2	2	3	7
イギリス	2	2	3	7
オーストラリア	2	2	3	7
ドイツ	2	2	3	7
フランス	2	2	3	7
フィリピン	2	2	2	6
メキシコ	2	2	2	6
韓国	2	1	2	5
中国	1	2	2	5
日本	2	1	2	5
インド	2	1	1	4
エジプト	1	1	2	4
ペルー	1	1	2	4
ケニア	1	1	2	4
アルジェリア	1	1	1	3
セネガル	1	1	1	3
タイ	1	1	1	3
アフガニスタン	1	1	0	2
イラン	1	1	0	2
クウェート	0	1	0	1
サウジアラビア	0	0	0	0
パキスタン	0	0	0	0

（アムネスティ・インターナショナルの調査担当、チャールズ・ブマーナ氏が、世界の人権団体と国際機関から発行された30の報告書を分析して、採点した。9点満点。日本の「社会・経済的平等」は、男女の賃金格差が大きいので1点

98.5.8 読売

South Korea pays funds to 12 'comfort women'

SEOUL (Kyodo) South Korea paid 34.5 million won (about ¥3.45 million) Thursday to 12 women who were forced to provide sex for Japanese soldiers before and during World War II.

The payments, made by the Health and Welfare Ministry, comprised 31.5 million won from state coffers and 3 million won from an additional 6.5 million won donated by nongovernmental organizations.

South Korea will continue making payments to the remaining victims of the 152 documented Korean sex slaves through welfare sections of each local government.

As a condition for payments from Seoul, the women had to sign an agreement that they will not accept money from Japan's Asian Women's Fund.

Seoul will suspend payments for sex slaves, euphemistically called "comfort women," who have already received money from the Japanese private fund initiated by Tokyo, officials said.

Seven South Korean comfort women received money from the Japanese fund in January 1997 and more than 10 others are believed to have received payments from the fund later.

The fund, established by Tokyo in 1995, has offered a letter of apology from Japan's prime minister and livelihood assistance to the victims.

Despite strong protests from victims, Tokyo has consistently refused to pay direct compensation to individual victims, saying all war claims were settled by post-war treaties.

Japan fund criticizes Seoul's decision

The Asian Women's Fund on Thursday criticized the South Korean government's decision to suspend aid to women who have received "atonement money" from the Japanese government-initiated fund.

The fund said during a Tokyo news conference that it wants Seoul to reconsider its move to exclude those who have received money from the Japanese fund.

In August 1996, the controversial fund paid ¥2 million plus medical and welfare aid and sent a letter of apology from Prime Minister Ryutaro Hashimoto to four Philippine women forced to have sex with Japanese soldiers before and during World War II.

Fund officials also criticized the South Korean government for reportedly forcing

those who accept money from its own fund to pledge in writing that they will not take money from the Japanese fund.

"That would be equal to a nation state coercing the women not to accept money from the Asian Women's Fund," the fund said in a written statement. "Would that not constitute yet another infringement on their human rights?"

Seven South Korean "comfort women" received aid from the fund in January 1997; since then more than 10 others reportedly have received payments.

As of the beginning of April, "more than 70 women" have received money from the fund, officials said while refusing to give a country-by-country breakdown of recipients, citing privacy concerns.

元慰安婦に支援金支給

韓国政府 基金受領者には保留

【ソウル7日共同】韓国政府は七日、京畿道の原州府にある同省庁舎で元慰安婦安婦十二人に対し、韓国政府の支援金二千五百五十万（約二百五十万）をそれぞれ支給した。韓国では現在、百五十万（約五十万）の元慰安婦が一日、永住帰国した元慰安婦の李南伊（カンボジア名レン・フン）さん（五七）も出席し、今回の支援金とともに、政府の生活安定金なども受け取った。

東京

98.5.8.

しかし、韓国政府は支給に当たって日本の「女性のためのアジア平和国民基金」（原文兵衛理事長）の「償い金」を受け取らないとの誓約書を取ると表明、既に受け取った人々には政府支援金の支給を保留するとしている。

韓国 元慰安婦に支援金支給

「償い金」受けぬ誓約書

【ソウル7日共同】韓国の保健福祉省は七日、韓国元慰安婦安婦百十数人に対し、一人当たり三千五百五十万（約三百五十万）の政府支援金を支給した。民間募金からも一人当たり四百十八万（約四十一万）が支払われた。この支援金は日本政府主導の財団法人「女性のためのアジア平和国民基金」（アジア女性基金）からの償い金に對抗するもの。支給前に、同省は元慰安婦たちから「日本からの償い金を受け取らない」という内容の誓約書を受け取った。現在、韓国政府に登録している韓国元慰安婦は百五十二人いる。このうちアジア女性基金からの償い金を受け取った人は支給対象外になっている。誓約書の提出がなく、この日受け取れなかった残りの人の中に、元慰安婦安婦への償い金に反対している「女性のためのアジア平和国民基金」（アジア女性基金）は七日、原文兵衛理事長名による声明文を発表した。韓国政府が支援金支給に際して、アジア女性基金による「償い金」を受け取らないよう誓約書を書かせることと云えられていることを指摘し、「国家が強制するに等しく、人権の新たな侵害にならないか」と、強く批判している。

基金運営審議委員の和田春樹前東大教授は記者会見で「日本政府は、韓国政府にはっきり抗議してほしい」と語った。

98.5.8 朝日

元慰安婦約110人に支給

「女性基金」に對抗

韓国が支援金

ソウル7日中電(共同)
聯合通信によると、韓国保

慰安婦は7日、生存している韓国人元慰安婦安婦152人のうち110人余りに、それぞれ政府支援金3100万円(約315万円)と民間基金分300万円(約30万円)を支給した。

支援金は、元慰安婦安婦への生活支援の意味と、日本の「女性のためのアジア平和国民基金(アジア女性基金)」による元慰安婦への「償い金」の伝達阻止の狙いがある。このため同省は今回、支援金支給対象者から個別に、アジア女性基金の「償い金」を受け取らないとの趣旨の誓約書を受け取っている。

保健福祉省は、アジア女性基金の「償い金」を受け取った元慰安婦を30人余りと推定し、この女性たちに対しては支援金の支給を保留した。また、2人が海外に居住し、3人が海外旅行中という。聯合通信は、アジア女性基金が元慰安婦の

「拒否(誓約書提出)要求の韓国を批判
アジア平和基金

「女性のためのアジア平和国民基金」(原文兵衛理事長)は7日記者会見を行

い、韓国政府が元慰安婦安婦への支援金支給の条件として、同基金の「償い金」を受け取らないという誓約書の提出を求めたことに抗議する声明を発表した。

声明は、「償い金」を最初に受け取った7人の元慰安婦が韓国国内でいわれる「償い金」の対価とされていくことに遺憾の意を表明したうえで、韓国政府が誓約書提出を求めたことを「アジア女性基金を受け取るな」と国家が強制するに等しく、人権の新たな侵害だ」と非難している。

【森田 克己】

批判増幅恐れ
事態を見守る

日本政府

韓国政府が7日、韓国在住の元慰安婦安婦の女性110人余りに支援金を支給したことに、日本政府は「支給のされ方を見極めてから対応を考える」(外務省)と表した動きを懸えている。この問題が韓国の民間団体などに主導されている側面もあり、感情的な反応をすれば、対日批判を増幅しかねないとの判断からだ。政府は、事態の沈静化を見守る構えだ。

元慰安婦問題に対する日本政府の立場は、国家レベルでの賠償問題は解決済みというもの。その上でアジア女性基金を通しての償い金の支給という形で、謝罪を続けている。

「日本は公的賠償と真の謝罪をすべきだ」という韓国の民間団体などの主張を批判している。

政府きょう控訴

地裁下関
賠償判決

政府は7日、韓国の元慰安婦安婦らに対し国に損害賠償するよう命じた山口地裁下関支部の1審判決を不服とし、8日にも控訴することを決めた。

国は植民地支配にかかわる補償問題は1965年の日韓基本条約締結ですべて

は、韓国政府にとっても遺憾することができない事情がある。日本政府としては、「基金の事業に理解を求め、いく(外務省アジア局)との公式見解を表明しつつ水面下で打開策の糸口を探っていくもの」とみられる。

たまたについて「アジア女性基金に補助金を拠出するなどの行政措置を講じていることが希望されている」「慰安婦問題関係者」と反発していた。

断絶は、第二次世界大戦中に元慰安婦や女子勤労挺身隊員として強制的に動かされたとする韓国人女性10人が、国に総額5億6400万円の賠償と国連総会での公式謝罪を要求。1審判決は「損害回復のため特別の賠償立法をすべき憲法上の義務を負った」と国の一部憲法を認め、原告のうち元慰安婦の女性3人に1人当たり30万円の賠償を命じた。

정 부

朝鮮日報 5月8日(金) 30面

〔東京=本正藏記者〕

- 82 -

<見出し>

「日本 慰安婦 慰労金
また支給合

今年初め一挙に
428万円ずつ

日本政府の支援を受けている
「女性のためのアジア平和国民基金」
(アジア女性基金)が、一部の慰安婦
出身のハルモニには、今年初め
またその慰労金(428万円)を
ハルモニに支給したいことが明らか
になった。

7日、保健福祉部は最近
「軍慰安婦出身ハルモニ152名
に政府支援金と支給する」ための
手続として、日本国民基金を受け取
ることを明らかにする。この
銀行口座確認同意書も
要求したが、32名がまだ
提出していないことを明か
した。福祉部は、ハルモニの
うち、アジア女性基金から
慰労金を受けた者がいるもの
に対して、428万円は、一担、政府
支援金を支給したいことにした。

<見出し> 「慰安婦 ハルモニ 支援金

政府 3450万円ずつ支給合

保健福祉部は7日、午前 政府果川庁舎
において、現在 政府に登録・生きている
慰安婦 ハルモニ152名中 120名に支援金
3150万円と慰労金 1130万円を
国民基金 300万円は、総額3450万
円ずつを支給した。

일 위안부 위로금 또지급 올해초 일부에 428만엔씩

일본정부의 지원을 받는 '여성을 위
한 아시아평화국민기금' (아시아여성
기금)이 일부 위안부 출신 할머니들에
게 올해초 또다시 위로금(428만엔)을
올래 지급한 것으로 뒤늦게 밝혀졌다.

7일 보건복지부는 최근 일본군 위안
부 출신 할머니 152명에게 정부지원금
을 지급하기 위한 절차로 일본민간기
금 수령여부를 밝히기 위한 은행계좌
확인동의서를 요구했으나 32명이 아직
제출하지 않았다고 밝혔다. 복지부는
이들 가운데 아시아여성기금으로부터
위로금을 수령받은 이가 있을 것으로
보고 이들에게는 일단 정부지원금을
지급하지 않기로 했다. 이창권 기자

위안부 할머니 지원금 정부 3450만원씩 지급

일제 치하에서 중군위안부로 끌려
갔던 할머니들에게 1인당 3450만원씩

의 생활안정지원금이 지급됐다.

보건복지부는 7일 오전 정부과천청
사에서 현재 정부에 등록·생존해 있는
위안부 할머니 152명 중 120명에게 지
원금 3150만원과 정대협에서 모금한
국민성금 300만원 등 총 3450만원씩을
지급했다. 이날 행사에서는 지난 1일
영주귀국한 한 할머니가 11명의 할
머니들과 함께 참석해 위안부 등록
통지서와 생활안정지원금을 지급받
았다. 이창권 기자

여성기금받은 위안부 정부위로금 제외 합의

일본 여성기금

[도쿄=한승룡 특파원] 일본의 '여성
을 위한 아시아 평화국민기금' (이사
장 하라 분대이)은 7일 한국 정부가
군대위안부 출신 할머니들에게 위로
금을 지급하면서 여성기금을 받은 7명
을 지급 대상에서 빼고 수령자들에게
여성기금을 받지 않겠다는 서약서를
쓰도록 한 사실에 강력히 반발하면서
한국 정부에 공식설명을 요구했다.

<見出し>

「女性基金 受けに慰安婦

政府 慰労金から除外 抗議、

日本 女性基金

(東京=ハンスオン特派員)

日本の「女性のためのアジア平和国民基金」
(理事長 原文兵衛)は、7日、韓国政府が
軍隊慰安婦出身のハルモニに対し、
慰労金を支給する際に、女性基金を受け取
った7名を支給対象からはずし、受領者に
「女性基金を受け取らない」という誓約書と
書かせ、事実上、強く反発しつつ、
韓国政府に公式説明を要求した。

98.5.9 Daily Yomiuri

Nonaka asks Chinese to 'look to the future'

BEIJING (Kyodo)—Hiromu Nonaka, acting secretary general of the ruling Liberal Democratic Party, told a senior Chinese official on Thursday that he hopes Japan and China will look to the future despite their war-scarred past, LDP officials said.

"Japan and China have an unfortunate past...but talks during (Chinese) Vice President Hu Jintao's visit to Japan gave us the impression that we can build future-oriented Japan-China relations," the officials quoted Nonaka as saying during talks with Zeng Qinghong, an alternate member of the Political Bureau of the Chinese Communist Party's Central Committee.

According to the officials, Nonaka said the success of Hu's visit to Japan would serve as a basis for a successful visit to Japan by Chinese President Jiang Zemin this autumn.

Zeng, the officials said, responded by saying that he would like to see the two countries further develop ties that were forged by previous leaders. Zeng said that Jiang's planned visit to Japan was

"extremely important," they added.

Nonaka and other LDP members arrived in Beijing earlier in the day for a three-day visit.

Nonaka met with Dai Bingguo, head of the Central Committee's International Liaison Department, earlier in the afternoon.

According to the officials, Dai proposed increased exchanges between young politicians from the two countries.

In response, Nonaka introduced other members of the LDP delegation, including Makoto Koga, head of the LDP's Election Bureau, and said he would have them take over the development of bilateral relations, the officials said.

Nonaka also said that because Japan is facing problems with various social systems, it was a crucial time for Japanese politicians to show leadership, according to the officials.

Nonaka told Zeng that Prime Minister Ryutaro Hashimoto has submitted bills to implement reforms in various areas, the officials added.

Govt appeals court ruling on 'comfort women'

KITAKYUSHU (Kyodo)—The government Friday appealed a court decision last month ordering it to pay compensation to three former South Korean "comfort women."

In its appeal, the government claimed last month's landmark decision by the Shimonoseki branch of the Yamaguchi District Court on the so-called comfort women, who claim they were forced to provide sex for Imperial Japanese Army members, "clearly goes against past Supreme Court decisions."

The appeal, filed with the Hiroshima High Court, said, "The Supreme Court has ruled that the state is exempt from compensation regarding lawmaking activities, except for extremely exceptional cases."

The government was criticized by the Shimonoseki branch court for failing to enact a law to pay compensation to comfort women.

The ruling said the government, despite having "an obligation to take measures to repair the wartime anguish suffered by the former 'comfort women'...illegally neglected its constitutional duty to pass a law awarding compensation."

98.5.10 D.Y.

LDP's Nonaka visits massacre site in Nanjing in gesture of friendship

By Baku Shibata

Yomiuri Shimbun Staff Writer

NANJING, China—Hiromu Nonaka, acting secretary general of the Liberal Democratic Party, on Saturday became the first leader of the ruling party to visit the memorial to the Nanjing Massacre.

The memorial is dedicated to Chinese victimized by the Imperial Japanese Army in 1937 during the Sino-Japanese War.

Some LDP members objected to Nonaka's planned visit, but he had announced his intentions to Prime Minister Ryutaro Hashimoto some time ago and decided to carry through, though he knew it would alienate some LDP members.

"If people of my generation do not settle war-related problems, people of younger generations will continue to be faced with those problems in the future," Nonaka said.

Nonaka visited the memorial shortly after 7 a.m. and offered flowers and a silent prayer to the victims.

"As one person who eyewitnessed the war and as an incumbent politician, I am here to pray for the victims," he said.

He said he was not in a position to comment on alleged Japanese atrocities committed during the massacre, but acknowledged the incident remains as a deep scar.

"I would like to face up to reality and make an effort toward peace and friendship between the two nations," he said.

98.5.9 J.T.

Tests show sex slaves still haunted

Six Chinese women forced to serve as sex slaves for the Japanese military during the war have exceptionally high levels of stress-induced disorders resulting from their war-time experiences, according to a Japanese psychiatrist.

Norihiko Kuwayama, a psychiatrist at Yamagata University Hospital, says psychiatric tests conducted on the women in November show they all suffered from post-traumatic stress disorder. Symptoms of the malady include sleep disorders, depression and anxiety.

The women, including Liu Mianhuan, 71, and Li Xiumei, 70, are members of two groups of former sex slaves who are suing the Japanese government for ¥20 million each in compensation for their ordeal.

Noriko Omori, a lawyer for the plaintiffs, says they want Kuwayama to testify in court. The trial is currently under way before the Tokyo District Court.

The six women were interviewed in China and questioned in accordance with six internationally standardized diagnostic measures for mental distress.

The results of the examination show that the levels of stress-induced disorders in each woman are exceptionally high, according to Kuwayama, an expert in treatment of war-related mental illnesses.

They all showed above-medium levels of anxiety and depression — two to three times higher than other people of the same age group who live in the same region.

All of them said they have flashbacks — a typical symptom — in which they recall in detail how they were beaten and raped by Japanese soldiers.

5/9 '98 J.T.

98.5.9 毎日

元慰安婦への韓国支援金

「日本政府は関与せず」

外務省

外務省の沼田直昭報道官は8日の記者会見で、韓国政府が日本のアジア女性基金からの「償い金」を受け取らないことを条件に元慰安婦の女性に支援金を支給したことについて「日韓双方の当事者間で話し合いがなされ、理解が深まることを期待している」と述べ、政府として関与する考えはないことを示唆した。

また、外交ルートを通じて韓米関係の確立にも否定的な姿勢を示した。女性基金は、アジアの多数の女性の名誉と尊厳を深く傷付けたとの反省から、「おわびと反省の気持ち」を具体的に表明することを目的に1995年、政府主導で設立。これまでに、国民から4億8000万円を

超える資金が寄せられ、70人を超す元慰安婦に計約1億4000万円が「償い金」として手渡された。韓国政府の支援金支給は、基金から償い金を受け取らないことを条件にしているため、基金は7日、「基金の事業を否定するもの」との抗議声明を発表した。これに対し、沼田報道官は会見で「基金は日本国民、政府がこの問題に真摯に取り組んでいる」という旨を

な気持ちを表れ」と述べる一方、韓国政府に対して事実関係をすべてではないかとの質問には「二つの考えとしてうかがっておく」と答えた。基金が否定されたのでは、この奥方にはコメントしなかった。

【三河 昭博】

위안부 할머니들
“내가 뭐길래”

음향은 곧 내쉬안부 피해자에
대한 정부의 지원금이 111부
정리되면서 이들 할머니를 찾는
산자가 갑자기 늘어나 일대다들
곧 관용스럽게 하고 있다

군대와의 부합에 대해 8명이 공동
으로 생활하고 있는 다동의 집이
은시몬을 사모임의 예수님을
역임하는 정치들의 전하기 말이
자랑고 있다. 온갖 여러 가지

정부지원금 지급되지

최초의 치과들 부딪히

스님은 이번 불암사에서 열린 이번 불암사 강론을 계기로 사회 각이 분야의 교회인으로 모시고 2012년 1월 6일부터 10일까지 5일간은 분과별 강의를 하고 고백식과 회고회를 열었다.

한글공인인증제에 화답하듯
의정부전국화상지우술·응급
진단차이로 돈을 요구해 고발
금잔액 등이 오차가 나타남을
알려 주라는 등 불합당한 고발이
접수받고 있다. /이상민 기자

〈見出し〉「慰安婦ハルモニたち、'お金が何で-」」

『政府支援金支給されるや、訪れる親族は』

にやかりに増えて

〈内容〉

- ・ 日本軍 軍隊慰安婦被害者に対する 政府の
支援金が6月から支給されるとともに、今年9月1日と
なると知らせる知照令の者が急に増え、ハルモニたちを
困惑させている。
- ・ 軍隊慰安婦 ハルモニたちに8名が生産している「ナヌムの家」
に 支援金支給の日時や金額はとも確認する知照令等の
電話が絶えぬといっている。^肉 義勇兵 僅僅は、1年内、ここ生産
していればハルモニ1人と最近、親族が訪ねて来て政府へ連れて
行った。『ハルモニを連れてお世話してやるのか』という問い合わせの
電話が度々かかってくるので「心酒已に」と答えた。
- ・ 北廷対協や太平洋戦争犠牲者遺族会は、関連団体にも
『お金をうかがって(ねらって) 電話してくる親族ばかりで急に
現われて 不安だ』などハルモニたちの心酒已の声も
聞かされている。

“위안부 重症우물증 시달려”

日서 첫 의학진단 나와

【東京=李濬기자】 구(舊)일본군 위안부들이 50년이 넘도록 중증의 우울증과 불안 증세에 시달리고 있다는 의학 진단이 일본에서 나왔다. 8일 교도통신에 따르면 아키타(秋田)대 의학부 정신과 의료팀이, 현재 일본 정부를 상대로 위안부 피해에 대한 사죄와 배상 소송을 진행중인 중국인 여성 6명을 진단한 결과 모두 중급 이상의 불안과 우울증 등 「심적 외상 후 스트레스장애(PTSD)」 증세를 보이고 있는 것으로 나타났다. 의료팀은 지난해 11월 중국 산시(山西)省에서 이들 6명에 대해 세계적인 임상진단 기준을 사용해 진단을 실시했는데 군대위안부에 대해 PTSD 진단이 나오기는 이번이 처음이다.

원고측 변호인단은 『이를 토대로 일본 정부에 강력히 배상을 촉구할 방침』이라고 밝혔다.

<junlee@chosun.com>

〈見出し〉“~~悪毒~~、重症¹²、優¹³の症に苦しむ”

日本で初めての医学診断出る

〔原素=李濟仁著〕

〈要旨〉。旧日本軍慰安婦に与つた50年か過

重症の憂鬱症と不安症に悩んでいるという

医学診断が日本に出るに

・8日の共同通信によれば、秋田大学医学部精神科医療チームが、現在日本政府と自衛隊安婦被害に対する謝罪と賠償訴訟を進めている中国人女性6名と診察の結果、全員の者が中級以上の不安と憂鬱症及び「心的外傷後ストレス障害(PTSD)」病症と見せていることが

- 原告側 弁護人団は「これとこれに
肺政府に強かに賠償を要求する
方針」である旨解明した。

98.5.10
日程

98.5.10 每日

自民・野中氏

「南京大虐殺記念館」で献花



裁判官

日本政府が控訴

「最高裁判例に反する」

日本政府は八日、韓国人元慰安婦三人に一人三十万円（計九十万円）の慰謝料を支払うよう国に命じた山口地裁下関支部の「開金裁判」一審判決（四月二十七日）を不服として広島高裁に控訴した。

地裁支部判決は九三年、慰安婦の強制連行を認めた当時の河野洋平官房長官の談話により「日本国憲法上の賠償立法義務として明確となった」とし、「合理的立法期間として認められる三年を経過しても立法しな

ない元慰安婦への支給を保留した点について「償い金」を支給している「アジア女性基金」(原文民権理事)は七日、声明文を発表した。声明は韓国政府による元慰安婦への「償い金返還」提議書の提出要求は「国家の強制に等しく、人権の新たな侵害だ」と批判し「韓

「支給は人権の侵害」
アジア女性基金声明
韓国人元慰安婦三人への支給を保留した点について「償い金」を支給している「アジア女性基金」(原文民権理事)は七日、声明文を発表した。声明は韓国政府による元慰安婦への「償い金返還」提議書の提出要求は「国家の強制に等しく、人権の新たな侵害だ」と批判し「韓

元慰安婦に支給金

「日本から受けない」を誓約 韓 国

韓国の保健福祉部は七日、生存している元慰安婦百五十二人中百三十二人を対象に一人当たり三千五百五十万ウォン（約三百二十二万円）の政府支援金と民間基金からの一人当たり三百万ウォン

ない元慰安婦への支給を保留した点について「償い金」を支給している「アジア女性基金」(原文民権理事)は七日、声明文を発表した。声明は韓国政府による元慰安婦への「償い金返還」提議書の提出要求は「国家の強制に等しく、人権の新たな侵害だ」と批判し「韓

「開金裁判」の原告側、山本晴夫弁護士は「予想していたが、残念だ。判決は元慰安婦に対して賠償立法せよというものを、国としてこれまでの方針を変更して立法に着手すべき絶好の機会を逃がしてしまった。非常に残念だ」と述べた。

て支援金を支給していく。韓国保健福祉部公報室では「生存している元慰安婦百五十二人のうち百三十二人から『日本の民間基金の支

に、秘密裏に接触して慰謝料を受け取り、支給を始めた。しかし、今年一月に日本民間基金から五百万円を受け取った元慰安婦二人と昨年同じく支給を受けた七人の計九人については韓国政府支援金の支給をいったん保留し、日本民間基金を返還する意思を打ち明けた。誓約書を出していない残りの元慰安婦たちも日本民間基金から一時金を受けた可能性が高いと見られる」として当面、支給対象外とする方針だ。

「開金裁判」の原告側、山本晴夫弁護士は「予想していたが、残念だ。判決は元慰安婦に対して賠償立法せよというものを、国としてこれまでの方針を変更して立法に着手すべき絶好の機会を逃がしてしまった。非常に残念だ」と述べた。

98.5.14. 東京

韓国外相「天皇は天皇と呼びます」

【ソウル13日田代田安弘】
韓國の朴定滯・外交通商相
は十三日、記者參見で日本
の天龍閣下の呼称が韓國イ
ンテリヤに「田代・アホカ
ン・テリヤ」に譯せられたと
述べた。田代は「田代」は
本人は天龍と譯せられた。

「訪韓進進」
友好攻勢！

と同じことだ」と述べ、検討が進み、①「天皇」に訪問していただくわけにはかゝ（李政府側面）との反対と同じことだ」と述べ、検討が済み、②「天皇」に訪問していただくわけにはかゝ（李政府側面）との反対は「天皇陛下万歳」といはいかない」（政府筋）との応が大勢。

ソウル新聞の李慶衡政治部長は「八〇年代に入つてはごも『王』を使えばいい——などの理由で、『日相は齊盟ぎづりを狙つたおき、これにも当面変化は生まれ、英蘭や日本語の再王』に変えた」と説明すとみられる。

ただ、マスコミ界は「外

●マスコミの「日王」、官庁「日皇」不変か

98.5.14. 東京

『もっと金融
支援と投資を』

【ソウル13日山本電】
韓國の朴正承・外交通商相
は二十一日からの訪日を前
に十三日、韓国外務記者ク
ラブで會見し、國際通貨基
金（IMF）を通じて日本の
支援に感謝するなども
述べ、「韓日国交正常化につ

もよい市場だ。日本が引き続き金融支援をし、投資を拡大してくれるよう期待している」と述べた。

外相金談では、日韓漁業協定、朝鮮民主主義人民共和國（北朝鮮）への軽水炉支援、従軍慰安婦問題などが議題になるとの見通しを示した。過去の歴史について「日本が反省と謝罪を真実的な形で表すよう望む」

と述べたが、日本の大衆文
化の開拓も視野に入ってい
ると説明して、「訪日を當隣
友好關係を築く契機にした
い」との期待感も示した。

98.5.13. 朝日.

韓國外交通商相、來日へ
外務省は十二日、韓國の
朴正深外交通商相が二十二
日から二十三日にかけて來
日すると発表した。小淵恵
三外相が三月に訪韓した際
に招請したのを受けたもの
に、日韓漁業協定改定交渉
や元征軍慰安婦をめぐる問
題など日韓間の懸案につい
て協議するともに、今
秋に予定されている金大中
大統領の訪日の準備をす
る。

斜断機

去る四月二十七日、山口県下関支部は、「従軍慰安婦」になったという韓国人女性の日本国に損害賠償を公式謝罪を求めた「慰安裁判」において、国に対して元慰安婦に各五十万円の慰謝料を支払うという判決を言い渡した。

その理由なるは、平成五年八月に河野洋平官房長官（当時）が「従軍慰安婦」の強制連行を認めて謝罪する談話を発表したことだ。この時以降、早い段階で損害を回復する特別立法をなす必要以上の義務が生じたにもかかわらず、それを怠ったため、「国が国家賠償法上の義務が生じた」というもの。

やがて判決されたが、政府官廳の談話だけで国会が立法職務を負うとは一体この判決文を書いた裁判官たちは司法研修所で三権分立や議院内閣制について何を学んだのか。

その上、河野談話の内容の信頼性を何ら確かめずしてこれを元と判決を確定して事実認定の論拠としている。これは

司法もおかしい慰安婦問題

り、行政の判断に無条件に依拠して司法が判断を下したという点を加えれば二重の意味で三権分立原理にもこの、法理と事実の両面にわたって重大な欠陥を有する非論理的な判決と言わざるを得ない。

河野談話のうそと実かは、昨年三月の参議院軍事委員会において、政府が集めた資料の中には「慰安官書」である慰安婦の強制連行を直述するものも隠されてはなかったが、個々の事件は調査を全く行っていない元「従軍慰安婦」の証言だけを基にしてそれが作られたといふ当時の外交審議委員の答弁で既に明らか。

そんな代物（しるもの）が教科書検定の根拠で用いられ、裁判の判決の根拠となつてしまつたのである。

当の河野元官房長官は「ノーコメント」を出しているが、控訴審では是非証人として出廷し、この真相を証言すべきである。と同時に、国会の立法不作為が非難されているのだから、国会できちんと説明する義務を負っている。

ホスト橋本の一人として手を挙げるのはその責任を果たしてからだ。（野）

捕虜問題で英首相懸念

【ロンドン二十一日電】英首相ブレアは、本週末に訪日する際、慰安婦問題について、日本政府に懸念を示した。ブレア首相は「全く同感だ」とした上で、戦時中の英米人捕虜問題にふれ「少数ではあるが、強い記憶と強い懸念をもっている人々がいる。彼らが（天皇訪英時に）何らかの意思表示をするにはありえる」との懸念を示した。

5/10/72

韓國関係の記事がわりに目に
つく。気のせいだろうか。
九日付朝刊の国際面では「ソ
ウルから」というコラムが印象
的だった。一日のメーデーの
日、IMF体制下の失業時代を
迎えて、急進派労組を中心にソ
ウルで二万人規模の集会が開か
れた。これに学生が加わり暴動
したため、金大中政権スタート
後では初めて投石や催涙弾がと
びかう街頭闘争がくりひろげら
れたという。

「以前の韓
国イメージを
壊す風景で早
速、映像となつて世界に流れ
た」とあるのに、そういえばし
ばらく韓国の学生たちの騒ぎを
テレビで見なかったなどと納得し
た。「現代グループ」の各書
長の北朝鮮訪問に関しても、産
経の報道が「著くわしく面白か
った」。

産経は韓國に特別の関心を寄
せているのだろうか。
新しく駐日大使に決まった韓
國の金秉世氏が来日に先立つて
四月三十日にソウルで日本人記
者団と会見した。これをなぜか
他紙は、ほとんど報じていない
が、産経は「日付朝刊の総合面
で大きく伝えている」。

「過去の罪」を期待
という見出しが目をつけた
が、これは、金大中大統領が
「訪日に際しては、日本側か
ら過去の罪に、特別な謝罪の
言葉があるを期待している」と
いう金秉世・新駐日大使の言葉
からとったものだろう。

「過去」についての問題が改
めて大きなテーマになる、とい
うのが新駐日大使の見通しだ、
とも記事には書かれている。
金大中大統領は、当選直後の
声明で、韓日関係もいたずらに
過去をふりかえらず新しい未来
を目指して、といった意味のこ
とを言ったと記憶しているがあ
れは間違だったのだろうか。
昭和五十九年九月、金斗煥大

統領が来日した時、昭和天皇は
「日韓兩國の間に不幸な過去が
あったことは誠に遺憾なことだ
と思うし、再び繰り返されては
ならないことだ」とちゃんと頭
を下している。
金斗煥氏も昭和天皇のお言葉
を「わが国民とともに厳粛に傾
聴した」と答えている。
平成二年五月、盧泰愚大統領
が来日した時もいまの天皇が、
「わが国によってもたらされ
たこの不幸な時期に、貴國の人

紙面批評

韓国側の思惑深く追及せよ



作家

丸田 丸男

ということは、これまでに日本
側が行った遺憾の意の表明を謝
罪とは認めていないということ
なのだろうか。それとも、韓國
側としては大統領が代わるたび
に、その態度改めて謝罪の言葉
を日本の首脳は述べるべきだ、
と考えているのだろうか。
たしかにいくら謝られても納
得でない、ということとは個人
的な感情としてはある。百万選
でも謝り続けてほしい、という
気持ちも被害者としては嘘では
ないだろう。

しかし、それ
は私的な感情で
あって、国家と国家の外交がそ
ういう感情に左右されているの
では国際交流は成立しない。
日本と韓國は、かつて「近く
て遠い国」という妙な表現をさ
れたこともあったが、これから
はそんなよいれた関係であつて
はならない。地理的にも精神的
にも、素直に「世界でもっとも
近い国」だという認識をお互い
に持たない。サッカーのワール
ドカップだって共催するという
仲ではないか。

同じ一日付の「産経抄」で
は、金大中大統領が「日本の戦
後」を高く評価している点を指
摘し、
「（金大統領が）日本が途上
国に対し、だれよりも多く支援
をしたことを評価し、韓國民も
日本の認めるべき点は認めるべ
きだと述べていた」
と書いてある。これが前向き
の姿勢というのだろうか。
しかし、金大中大統領が、謝
罪を求めているというのも嘘で
はないだろう。どちらが大統領
のホンネなのか。

「過去の罪」を期待の
見出しを大きく立てたのは、こ
のあたりの疑念を問い正したい
気持ちがあったからではない
か。と思うが、もっとはっきり
そのことを本文で書いてもよか
ったのではないか。
（東京本社発行最終版による）

日王이나 天皇이나

【서울 13일 특파원(金大)의 특보】 박정수(朴定洙) 외교통상장관은 13일 서울주재 외신기자들과의 간담회에서 『김대중(金大中) 대통령은 『천황의 방한까지도 실현되어야 한다』고 강조하고 있다』고 말했다. 그러자 일본의 한 특파원이 『한국 언론이 일왕이라고 하는데 장관이 천황이라고 말한 것은 외교통상부의 공식 입장이냐』고 물었다. 이에 박장관은 『고유명사인 오부치 게이조(小淵恵三)의 상을 『오부치 게이조』로 부르는 것처럼 여러분이 천황이라고 부르는 분을 천황이라 하는 것은 당연하다』고 답했다. 국내 언론은 89년 재일동포 지문발

인 문제로 한일관계가 악화하자 그때까지 써오던 천황을 일왕으로 바꾸었다. 박장관은 발언의 진의를 묻는 출입기자들의 질문에 『천황 호칭에 대해 정부의 공식입장은 있을 수 없는 것이라며 『미국의 원수를 프레지던트, 영국 여왕을 퀸으로 부르는 것처럼 자연스럽게 호칭하자는 의미』라고 밝혔다.

그러나 일본 언론이 한반도를 조선반도로 표기하는 등 『일본식 표현』을 고집하고 있는 상황에서 한국만 일본식 호칭을 써도 무방하다는 논리에 대해서는 부정적인 여론도 많은 것이 사실이다. /권혁범기자

朴외통, 日王을 天皇 호칭

진의 몸자 “자연스럽게 부르자는 것”

일왕(日王)인가, 천황(天皇)인가. 박정수(朴定洙)외교통상장관은 13일 서울주재 외신기자들과의 간담회에서 『김대중(金大中)대통령은 『천황의 방한까지도 실현되어야 한다』고 강조하고 있다』고 말했다. 그러자 일본의 한 특파원이 『한국 언론이 일왕이라고 하는데 장관이 천황이라고 말한 것은 외교통상부의 공식 입장이냐』고 물었다.

이에 박장관은 『고유명사인 오부치 게이조(小淵恵三)의 상을 『오부치 게이조』로 부르는 것처럼 여러분이 천황이라고 부르는 분을 천황이라 하는 것은 당연하다』고 답했다. 국내 언론은 89년 재일동포 지문발

인 문제로 한일관계가 악화하자 그때까지 써오던 천황을 일왕으로 바꾸었다.

박장관은 발언의 진의를 묻는 출입기자들의 질문에 『천황 호칭에 대해 정부의 공식입장은 있을 수 없는 것이라며 『미국의 원수를 프레지던트, 영국 여왕을 퀸으로 부르는 것처럼 자연스럽게 호칭하자는 의미』라고 밝혔다.

그러나 일본 언론이 한반도를 조선반도로 표기하는 등 『일본식 표현』을 고집하고 있는 상황에서 한국만 일본식 호칭을 써도 무방하다는 논리에 대해서는 부정적인 여론도 많은 것이 사실이다. /권혁범기자

外通部대변인인 “정부 공식입장 없다”

【서울 13일 특파원(金大)의 특보】 박정수(朴定洙) 외교통상장관은 13일 서울주재 외신기자들과의 간담회에서 『김대중(金大中)대통령은 『천황의 방한까지도 실현되어야 한다』고 강조하고 있다』고 말했다. 그러자 일본의 한 특파원이 『한국 언론이 일왕이라고 하는데 장관이 천황이라고 말한 것은 외교통상부의 공식 입장이냐』고 물었다.

〈見出し〉朴外交通商長官、日王を天皇と呼称
真意を問うや、“自然に呼ぼうというもの”

〈要旨〉。日王か、天皇か。朴定洙(ハフ・タンズ)外交通商長官は、13日、ソウル駐在 外信記者との懇談会で『金大中大統領は「天皇の訪韓まで実現されるべきだ」と強調している』と語った。

すると、日本のある特派員が『韓国の言論(新聞)は日王と言うのに、長官が天皇と言うのは外交通商部(省)の公式的立場か?』と尋ねた。

・これに対し、朴長官は『固有名詞である小淵恵三外務大臣を「オフチ ケイゾウ」と呼ぶように、皆さんが天皇と呼ぶ方を天皇と呼ぶのは当然のことだ』と答えた。

・国内の言論は、89年 在日同胞指紋押捺問題で『新韓』韓日関係が悪化するや、それまで使っていた天皇と日王に変えた経緯がある。

・朴長官は、発言の真意を問う出入りの記者たちの質問に『天皇の呼称について政府の公式立場はあり得ないこととし『米国の元首を president, 英国の英王を king と呼ぶように自然に呼称しよう』という意味』との旨を明らかにした。

・しかし、日本の新聞報道等が『韓半島』を『朝鮮半島』と表記する等、『日本式呼称』に固執している状況で『韓国にだけ日本式呼称を使っても差がつくまい』というより、

93- 朴長官の論理については、否定的な世論も多いのが事実だ。

〈見出し〉「日王か、天皇か」

朴定洙(ハフ・タンズ)長官、会見の際
“天皇”と呼ぶ

外通部スキャンドル

“政府の公式立場はなし”